

医療法人誠和会 年報

平成 30 年度 倉敷記念病院



医療法人 誠和会

目 次

巻頭文	1
法人理念・病院理念・院是	2
患者さんの権利と守っていただく事項	3
倉敷記念病院臨床倫理の方針	4
概要	5
沿革	9
職員数	13
組織図	14
会議・委員会組織図	16
統計資料	
病院統計	21
介護部門統計	39
活動実績	
診療部	47
看護部	66
医療技術部	72
リハビリテーション部	74
介護部門	82
総務部	87
経理部	100
委員会活動	
リスクマネジメント委員会	101
感染対策委員会	103
糖尿病診療委員会	105
労働安全衛生委員会	107
教育委員会	108
CS 向上委員会	112
福利厚生委員会	118
広報委員会	120
健康作り教室委員会	121

※報告内容(職員の役職含む)については、特に記載のない限り平成 30 年度のものです。

平成 30 年度 年報発刊に当たって

医療法人 誠和会

理事長 小出尚志

医療法人誠和会 倉敷記念病院の「平成 30 年度年次報告書」の発刊に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

平成 30 年の特筆すべきことは、西日本豪雨災害の発生と当法人が創立 50 周年を迎えたことであります。7 月の西日本各地の豪雨災害の中でも、倉敷市真備地区の被災は壊滅的でした。発災は 6 日夜半で、豪雨により複数の川が決壊しました。一夜明けた翌朝、町ごと濁流に沈んだ TV 映像は衝撃でした。奇しくも翌日の日曜日は、当法人の創立 50 周年記念式典を開催予定でしたが、祝賀会を催すような状況にないとの判断で、速やかに中止を決断した次第でした。ご出席を予定して頂いておりました市長様、医師会長様をはじめ関係各位の皆様にはこの場を借りて改めて厚く御礼申し上げます次第です。



被災後は、被災地からの救急や入院患者、施設入所者の受入れ、そして医療ボランティアとしての医師や看護師の派遣など、微力ながらも被災地・被災者の支援の輪に加われたことを記憶に留めたいと思います。そして、創立 50 周年記念式典は「幻」となりましたが、記念誌の発刊や新しい法人ロゴの選定など、職員一同が力を合わせて準備してきた諸々の 50 周年記念事業への取り組みもまた末永く記憶に残ることとなりました。

さて視点を変えて、平成 30 年は、春の診療報酬・介護報酬の同時改定とともに、第 7 次医療計画、第 7 期介護保険事業計画、第 3 次医療費適正化計画の見直しなど「惑星縦列」とも称された一連の改革がスタートしました。2025 年への地域包括ケアシステムの構築に向けて残り 6 年。トラック競技で言えば第 4 コーナーに差し掛かる辺りでしょうか？地域医療構想による病床再編もこれからが正念場となりそうです。

50 周年は、ゴールでなく、次の 50 年への始まりです。医療や介護を取り巻く社会環境の変化は大きく、先行きを見通すことは容易ではありません。歴史は危機の時代を乗り越えるための道標です。平成 30 年は明治 150 年の節目にあたります。幕末の危機を乗り越えて近代日本を創った明治の先人たちが示した「信念と勇氣と氣概」に学び、職員一丸となって、地域の皆様の生活を支え、地域の皆様の多様な医療ニーズに応えられる誠和会グループを目指すことをお誓い申し上げて、巻頭のご挨拶とさせていただきます。

法人理念

- ・元気を育み、生活を支援し、命に寄り添う医療・介護を提供します。
- ・医療・介護を通して、職員の幸福と地域社会への貢献を目指します。

病院院是

1. 患者さんの安全と安心を第一に考えます。
2. 慈愛の心をもって優しい態度で接します。
3. 患者さまの尊厳と権限を尊重します。
4. チーム医療を推進します。
5. 医療の継続性を大切にします。
6. 地域の健康に奉仕します。

I 患者さんの権利

倉敷記念病院は患者さんの権利を確認し尊重します。

患者さんには

1. 十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」あるいは「受けない」という選択をする権利があります。
2. 自分の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
3. いかなる状況においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
4. いかなる差別もなく、平等な医療・看護を受ける権利があります。
5. 自ら受けている診療について、情報の提供を受ける権利があります。
6. 医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

II 患者さんに守っていただく事項

患者さんと病院の双方が互いに尊重し、協力し合って初めて十分な医療サービスが可能となります。このために、患者さんには次の事項を守っていただきますようお願いします。

1. 身体的・精神的状態について必要と思われることは、できるだけ正確に、詳しくお教えてください。
2. ご自身が受けられる医療行為については、十分な説明を受けたあと納得の上、その医療行為を「受ける」あるいは「受けない」を選択してください。
3. 身体的不調を感じたときには即座にお知らせください。
4. 病院内では礼節を守り、他の患者さまに対する思いやりを忘れないでください。
5. 病院の器物は大切に扱ってください。
6. 病院では禁酒です。また、敷地内は禁煙です。

1. 知識と技術の習得に励み、温かな心をもって医療の質の向上に努める。

生命に関わる重大な業務に携わる者として、常に向上心を持ち、知識・技術の習得に努めて病院全職員による、チーム医療で円滑・敏速な活動を行う。

2. 患者の権利と自律性を尊重し、患者の視点に立った医療を行う。また権利には義務が伴うこと並びに医療の不確実性について患者に理解を求める。

全ての患者に平等の心で接し、治療・診断について誤りのない情報を伝える。しかし時には予測不可能で患者にとって受容できない結果を生む場合もあるので、医療の不確実性についても理解を求める。

3. 診療情報を適正に記録・管理し、開示請求には原則として応じる。

個人情報個人に帰属するものであり、本人の同意なしに他人に漏らすことはできない。

4. 地域の医療・保健・介護・福祉を包括的に推進するとともに、関係諸機関・施設等との連携・協力関係を構築する。

病院には、医療に加えて、保健・介護・福祉にも包括的な連携を推進する必要があり、その為にも地域の医療機関、介護施設ならびに行政機関等と緊密な連携を構築する。

5. 人の自然な死に思いをいたし、緩和医療を推進し、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

自ら身体を動かすことが出来なくなり、食事摂取もできなくなった高齢者に対して行われる延命処置に対して行われる延命処置として胃瘻造設等の妥当性が問われるようになってきた。我々は人の自然な死に思いをいたし患者および家族の意思を尊重して、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

概要

病院の概要（平成 31 年 4 月 1 日現在）

名称	医療法人誠和会 倉敷記念病院
所在地	〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831 番地
院長	小出 尚志
看護部長	齋藤 美和子
事務長	景山 靖
電話番号	(086)465-0011
FAX	(086)465-9199
事業者	名称:医療法人 誠和会 法人所在地:岡山県倉敷市中島 831 番地 法人種別:医療法人 代表者氏名:理事長 小出 尚志 電話番号:(086)465-0011
開設	昭和 43 年 7 月 8 日
病床数	194 床 一般病棟 50 床 回復期リハビリテーション病棟 50 床 医療療養病棟 46 床(うち、地域包括ケア入院医療管理料 1 15 床) 特殊疾患病棟 48 床
看護体制	10:1(一般病棟入院基本料)

届出リスト(平成 31 年 4 月 1 日現在)

届 出 内 容
機能強化加算
一般病棟入院基本料
療養病棟入院基本料
診療録管理体制加算 2
医師事務作業補助体制加算 2
急性期看護補助体制加算
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
療養病棟療養環境加算 1
栄養サポートチーム加算
医療安全対策加算 2
感染対策防止加算 2
患者サポート体制充実加算

総合評価加算
後発医薬品使用体制加算 4
病棟薬剤業務実施加算 1
データ提出加算
入退院支援加算
認知症ケア加算
回復期リハビリテーション病棟入院料 1
地域包括ケア病棟入院料 1 及び地域包括ケア入院医療管理料 1
特殊疾患病棟入院料 1
入院時食事療養(Ⅰ)／生活療養(Ⅰ)
がん性疼痛緩和指導管理料
糖尿病透析予防指導管理料
院内トリアージ実施料
がん治療連携指導料
肝炎インターフェロン治療計画料
薬剤管理指導料
地域連携診療計画加算
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
医療機器安全管理料1
別添 1 の「第 14 の 2」の 1 の(1)に規定する在宅療養支援病院
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
検体検査管理加算(Ⅰ)
検体検査管理加算(Ⅱ)
脳磁図
神経学的検査
コンタクトレンズ検査料 1
CT 撮影及び MRI 撮影
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
がん患者リハビリテーション料
集団コミュニケーション療法料
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 16 に掲げる手術
胃瘻造設時嚥下機能評価加算
酸素の購入単価

介護部門 施設・事業所の概要(令和元年6月1日現在)

名称	介護老人保健施設 福寿荘
所在地	岡山県倉敷市中島 831 番地
施設長	發坂 耕治
電話番号	(086)466-0119
FAX 番号	(086)465-2537
介護保険指定番号	介護老人保健施設 (3350280024 号)
開設	平成 2 年 10 月 22 日

名称	有料老人ホーム せいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
施設長	小野 玉枝
電話番号	(086)460-0070
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護(3370205209 号)
開設	平成 20 年 1 月 1 日

名称	グループホーム コージー
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 6
施設長	泉 真規子
電話番号	(086)460-3818
FAX 番号	(086)466-2099
介護保険指定番号	認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護 (3390200420 号)
開設	平成 21 年 10 月 1 日

名称	小規模多機能 和(なごみ)
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 3
施設長	吉川 千恵
電話番号	(086)460-1919
FAX 番号	(086)460-1920
介護保険指定番号	小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護(3390200743 号)
開設	平成 24 年 3 月 1 日

名称	倉敷記念病院 通所リハビリテーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0020
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(3310210418 号)

名称	デイサービスせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0010
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所介護、介護予防通所介護(3370205183 号)

名称	倉敷記念訪問看護ステーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号(FAX 兼用)	(086)465-0121
介護保険指定番号	訪問看護(3360290062 号)

名称	せいわ介護サービスセンター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-6355
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	指定居宅介護支援事業所(3370200184 号)

名称	倉敷市倉敷西高齢者支援センター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-3156
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)(3300200056 号)

医療法人 誠和会 沿革

年	月		法人・倉敷記念病院		介護部門
昭和 43	6	医療法人誠和会 設立（創立者 赤木和彦）			
	7	7/8 倉敷記念病院 開設(倉敷市中島831番地) 病床数 30床			
46	3	救急病院的指定を受ける			
	12	病床数 50床に増床			
		検診部開設 集団検診を開始			
48	5	産業医活動を開始			
52	10	病床数 57床に増床			
53	4	耳鼻咽喉科開設			
55	12	病床数 165床に増床			
60	12	病床数 200床に増床			
61	4	泌尿器科開設			
平成 2	10				老人保健施設 福寿荘 開設(100床)
3	10	脳神経外科開設			
4	8			全身用コンピュータ断層撮影装置更新(横河CT-Vertex3000)	
5	1				老人保健施設 福寿荘 50床増床
6	1				福寿荘在宅介護支援センター 開設(倉敷市委託事業)
7	3			核磁気共鳴画像診断装置(MRI)導入(横河MRVextra-Fast)	
8	1	政府管掌健康保険成人病予防検査承認		骨密度測定装置導入	
				X線TV更新(東芝DBA-300A/50N)	
9	1				倉敷記念訪問看護ステーション 開設
	3	倉敷記念病院看護婦誠和寮(14室)完成		X線室画像読取装置 富士FCR、AC-3システム導入	
	5			薬局サンヨウ自動錠剤包装機システム ATC-240F 導入	
	6			検査部心エコー人替導入	
				検査部政府管掌検診システム完成	
	11			腹部エコー人替導入	
10	3			ヘルカルCT(横河LemageSX/E)更新	
	9	病床数を200床から194床に変更			誠和会介護サービスセンター 開設
11	10				
12	3	眼科開設			
		皮膚科開設			
	4	神経内科開設			
	8			外科用X線TV(イメージ)島津製導入	
14	7	病院機能評価ver.3.1 認定			
	9	禁煙外来開始			
15	4	骨粗鬆症内科開設			
	11			レセプトコンピュータ(HOPE)導入	
17	2	井水開始			
	10	回復期リハビリテーション病棟開設			
18	2			心電計(カーディオスター)導入	
	3			マルチスライスCT(Light Speed Ultra 16 with Extream)導入	
	4	一般病棟入院基本料(10対1)承認			
		運動器リハビリテーション科(I)承認			
		呼吸器リハビリテーション科(I)承認			

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
		脳血管疾患等リハビリテーション科(Ⅱ)承認	
	6	脳血管疾患等リハビリテーション科(Ⅰ)承認	
	9		
19	2	X線TV(Winscope4000)導入	
		ポータブル(X-p)(Mobile ArtⅡ)導入	
	2	脳波計(ニューロフアックス)導入	
	4	NST稼動施設認定(日本静脈経腸栄養学会)	
	9	ポータブルエコー(SonoSite MicroMaxx)導入	
		病院機能評価ver.5.0 認定	
20	1		誠和会在宅センター 開設
			有料老人ホーム(110室 120名) 介護付39室、住宅型71室
			デイサービスせいわ(定員20名)
			通所リハビリせいわ(定員40名)
			倉敷記念訪問看護ステーション[移設]
			せいわ介護サービスセンター[移設]
			倉敷市倉敷西高齢者支援センター[移設]
	3	一般病棟入院基本料(7対1) 承認	
	7	回復期リハビリテーション病棟1 承認	
	8	エコー診断装置(Aplio XG)導入	
			訪問専門クリニックせいわ 開設
	9	亜急性期入院医学管理科1 承認	
21	1	経口・経鼻対応 内視鏡(GIF-XP260)導入	
	2	メディネットシステム導入	
	3	医療用画像ネットワーク管理システムPACS導入	
		防水型ホルター心電図記録器導入	
	4		
	7		通所リハビリせいわ(定員60名に変更)
	9		デイサービスせいわ(定員30名に変更)
			有料老人ホーム 住宅型39室を介護付へ変更
	10		
			グループホームコムジョー グリーン(9室)開設
22	11		グループホームコムジョー オレンジ(9室)開設
	2		
	4	循環器専門医研修関連施設 指定	
	8		
	9		
	10	全自動エンザイムイムノアッセイ装置(AIA・600Ⅱ)導入	
	12	敷地内禁煙(完全)	訪問専門クリニックせいわ ニコチン依存症管理科 承認
		診断用X線装置(RADspeed Pro)導入	
23	1	X線骨密度測定装置(Discovery QDR SERIES)導入	
	3	オーダリングシステム(MI・RA・Is/EX)導入	
	4	アミノ就業システム(Time Pro-XG Version 8.00)導入	
	4	血液ガス分析装置 更新	
	5	回リハ病床を3F(38床)から4F(50床)に変更	
		医療療養病床を4F(50床)から3F(38床)に変更	
	6		デイサービスせいわ(定員35名に変更)
	12	赤外線サーモグラフィ装置(インフラアイ3000 日本光電)導入	
		日立自動分析装置(7180) 導入	

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
24	3		小規模多機能 和(なごみ) 開設
			介護部門 福祉業務支援システム「ほのぼのNEXT」導入
	6		1.5T 超伝導型 MRI (Brivo MR355 1.5T) 導入
	9		睡眠解析ソフト (AliceSleepwere) 搭載PSGシステム (Alice 5) 導入
	10	病院機能評価ver.6.0 認定	
25	1		通所リハビリせいわ(3単位合計定員75名に変更)
	1		通所リハビリせいわ(3単位合計定員85名に変更)
	4		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)運用開始 [閲覧施設]
	5		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)診療情報の公開を開始 [開示施設]
	9	がん患者リハビリテーション料 承認	眼科オペ機材一式 導入
	11	心大血管疾患リハビリテーション(I) 承認	半自動除細動器(フリップス M5066A FC) 導入
26	1		電動ベッド(パラマウント)64台導入
	4	訪問診療部開設	
	10	地域包括ケア入院医療管理料 I 承認	電子カルデシステム(MI・RA・Is/PX) 導入
	12		スペースセイビングチャート(SSC-370 TypeD) 導入
			ビデオ鼻咽喉スコープ(VNL-90s) ビデオプロセッサ (EPK-S) 導入
			iOS対応 (iPhone, iPad) ワイヤレス解析付心電計smart ECG導入
27	1	難病の患者に対する医療等に関する法律による指定医療機関 指定	
	3		訪問専門クリニックせいわ 開院(訪問診療部開設による)
	4		人工呼吸器(サーボベンチレータ Servo S) 導入
	5		自動グリコヘモグロビン分析計(HLC-723 G11) 導入
	6		有料老人ホームせいわ 電動昇降式入浴ストレッツチャー導入
	7		福寿荘・誠和会在宅センター 新電力会社と契約
	8	機能強化型 在宅療養支援病院 承認	
	9		福寿荘・誠和会在宅センター 照明器具のLED化
	9		
	10	外科開設	
	10	保育所型事業所内保育事業 認可	
	11		グループホームコージー 入浴用リフト導入
	11		電話交換機 更新
	11		一酸化窒素ガス分析装置(NIOX VERO) 導入
28	1		健診用レントゲン車 更新(デジタル化)
	2		血栓閉塞防止装置(SCD700) 導入
	3		読影支援システム(SYNAPSE) 導入
	3		3次元眼底像撮影装置(3D OCT1 Maestro) 導入
	3		心臓運動負荷モニタリングシステム(MLX-1000 Mulex) 導入
	7		体力アップ健康教室 (平成28年度倉敷市介護予防サービスモデル事業)
	8		生体情報モニタ DS-8100N 導入
	9		デジタルX線TVシステム 更新(Raffine-i)
	10	一般病棟入院基本料(7対1)から(10対1)へ変更	デイサービスせいわ(定員45名)
	10		せいわ介護サービスセンター 特定事業所加算Ⅱ 承認
	12		外来 感染対応スペース 整備

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
29	2		福寿荘 介護ロボット ケアロボ3台 導入 (平成28年度倉敷市介護ロボット等導入支援事業)
	3	地域包括ケア病床8床(一般病床ベース)を療養病床へ変更	
	4	療養病床のうち8床を地域包括ケア病床(療養病床ベース)に変更	
	5		福寿荘 公用車 エブリィワゴン(福祉車両) 導入
	6	健活企業 認定	和 雨水タンク 導入
	7	病院機能評価3rdG:Ver.1.1 認定	火災通報装置連動工事
	8		磁気刺激装置(Pathleader) 導入
	9	倉敷第一病院 事業統合	倉敷記念病院・倉敷第一病院 拠点間接続開始(サイボウズ Office10)
		24時間保管スタート	経理部 TKC医療会計システムMX3クラウド 導入
	10	倉敷第一病院事業統合記念式典	通所型短期集中予防サービス(健幸教室) 開設
	11		鼻咽喉スコープ 動画システム VT-ブライザ 導入
30	1		倉敷記念病院・倉敷第一病院 拠点間接続開始(電子カルテ)
	2		訪問看護ステーション 訪問看護支援サービス iBow 導入(クラウド)
			介護保険インターネット請求 開始
	3		デジタルX線画像診断システム(FDR CALNEO smart) 導入
	5		ロゴマークデザイン制定
	6		新ロゴマーク 看板設置工事
	7	訪問リハビリテーション(みなし事業所) 開設	脳波データ 簡易ファイリングシステム 導入
		標榜科 神経内科より脳神経内科へ変更	
			医療法人誠和会 社員章 作成
	7/6	倉敷市 西日本豪雨災害	
	7/8	創立50周年記念祝賀会 災害のため中止となる	
	8	倉敷市へ西日本豪雨義援金を贈る	福寿荘 在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱ 承認(超強化型老健)
			福寿荘 超・超低床フロアベッド 導入(5台)
	10		WEB会議 導入
			HAL®腰タイプ自立支援用 導入
	11	午後の外来診療時間変更 15時～18時→14時～17時	
	12		福寿荘 キュービクル改修工事
31	1		キュービクル改修工事 発行
	2	療養病床のうち7床を地域包括ケア病床(療養病床ベース)に変更(合計15床)	福寿荘 非常照明更新工事
	3		誠和会在宅センター 非常照明バッテリー交換工事
	4	外来診療「院外処方」全面实施	

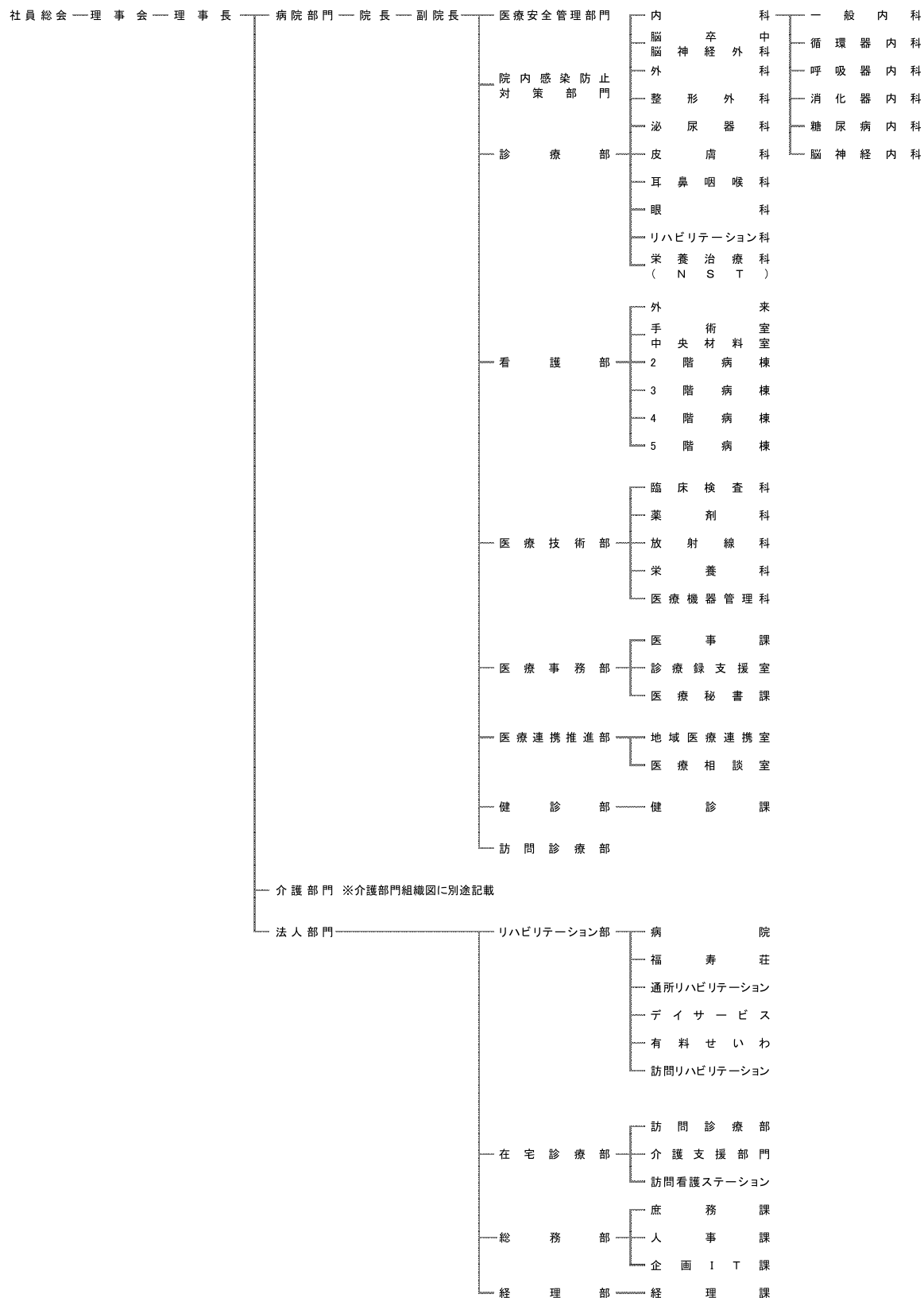
職員数

職種別人数(平成 31 年 3 月 31 日現在)

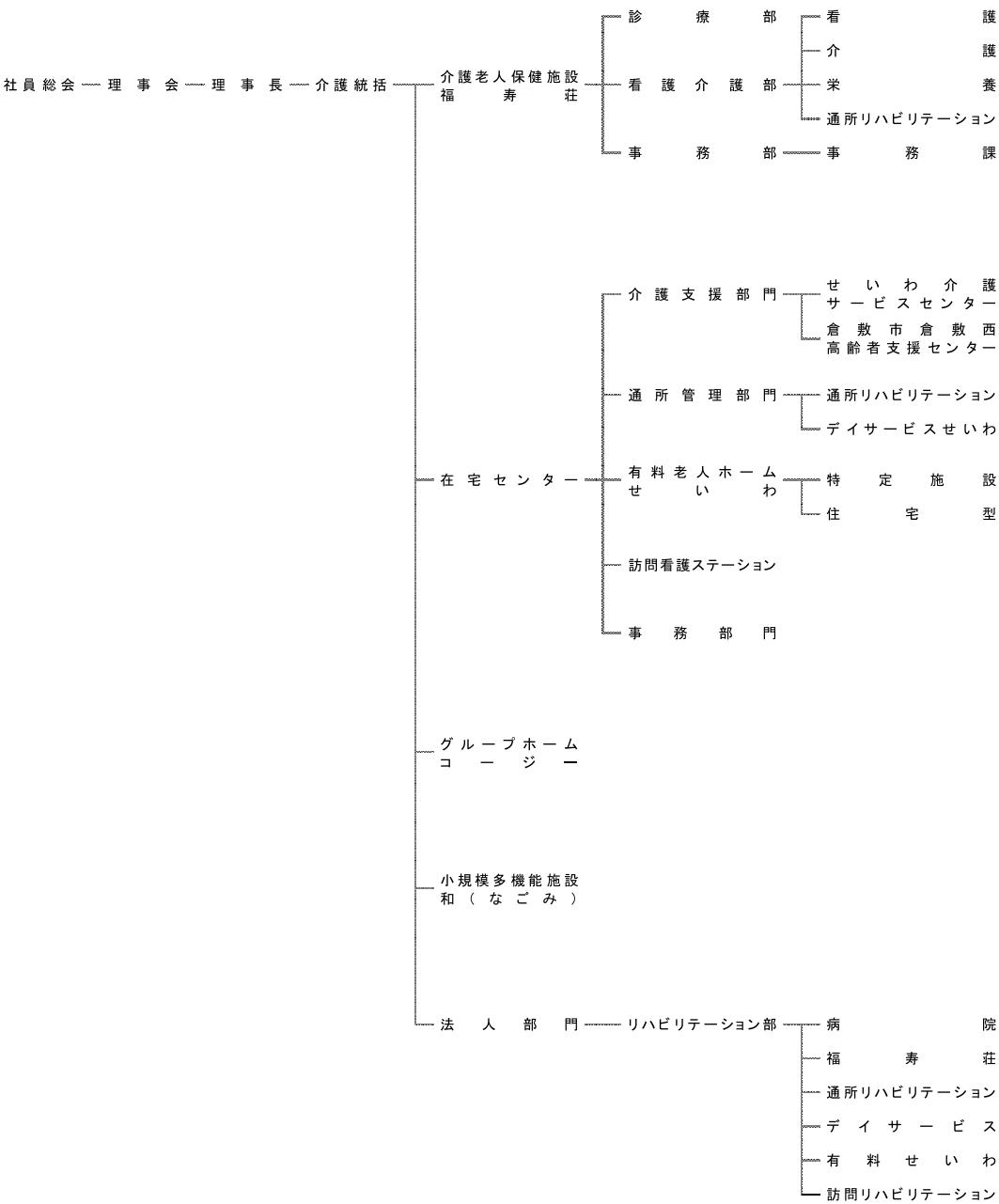
職種	人数(人)
医師	21
看護師	174
薬剤師	9
管理栄養士	5
診療放射線技師	6
臨床検査技師	7
臨床工学技士	1
理学療法士	31
作業療法士	29
言語聴覚士	7
歯科衛生士	2
視能訓練士	1
音楽療法士	1
介護福祉士	153
介護士	37
社会福祉士	7
相談員	7
介護支援専門員	18
クレーク	5
事務員	49
用務員	2
送迎運転手	13
合計	564

※非常勤を含む

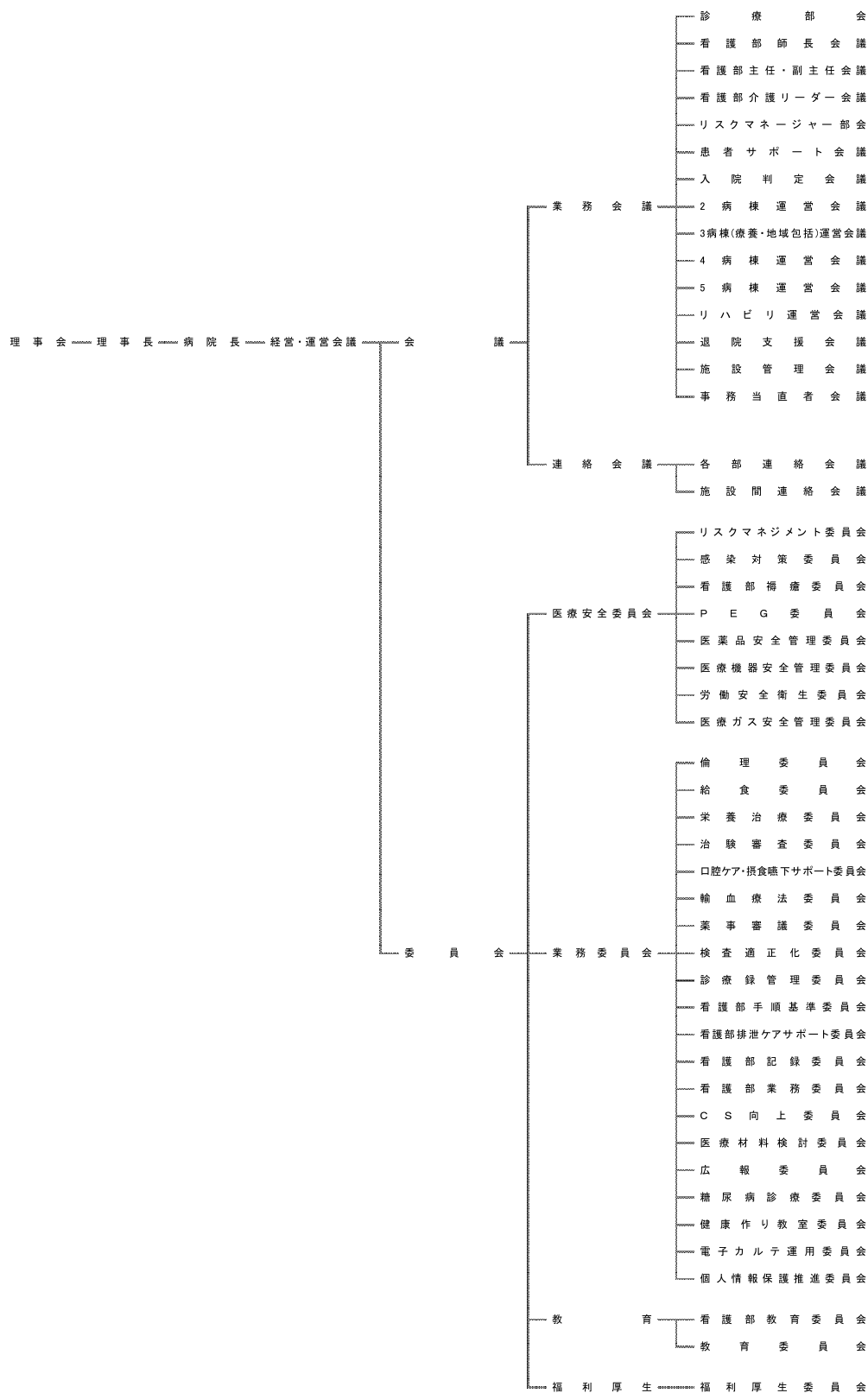
倉敷記念病院



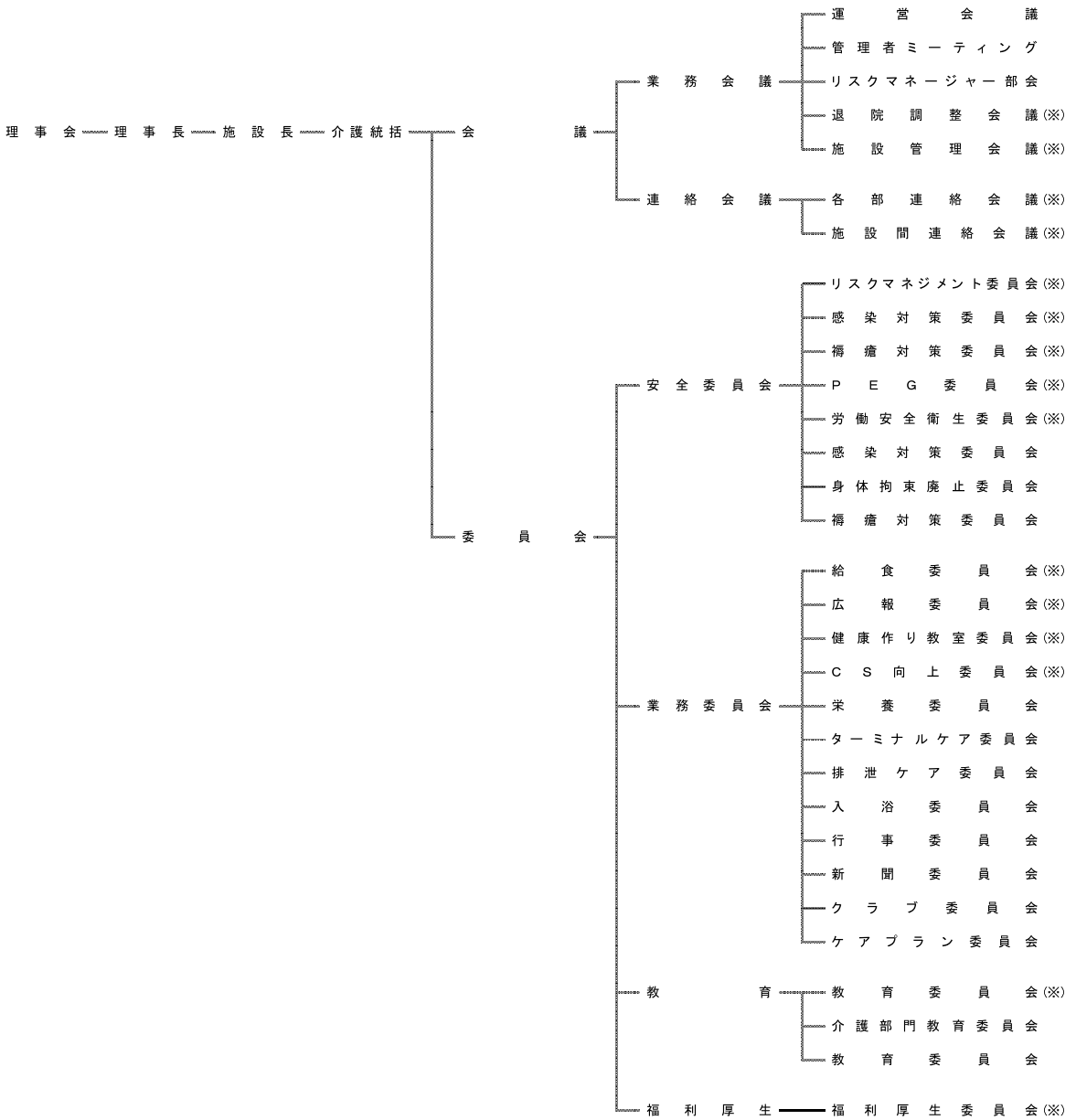
介護部門



倉敷記念病院 会議・委員会

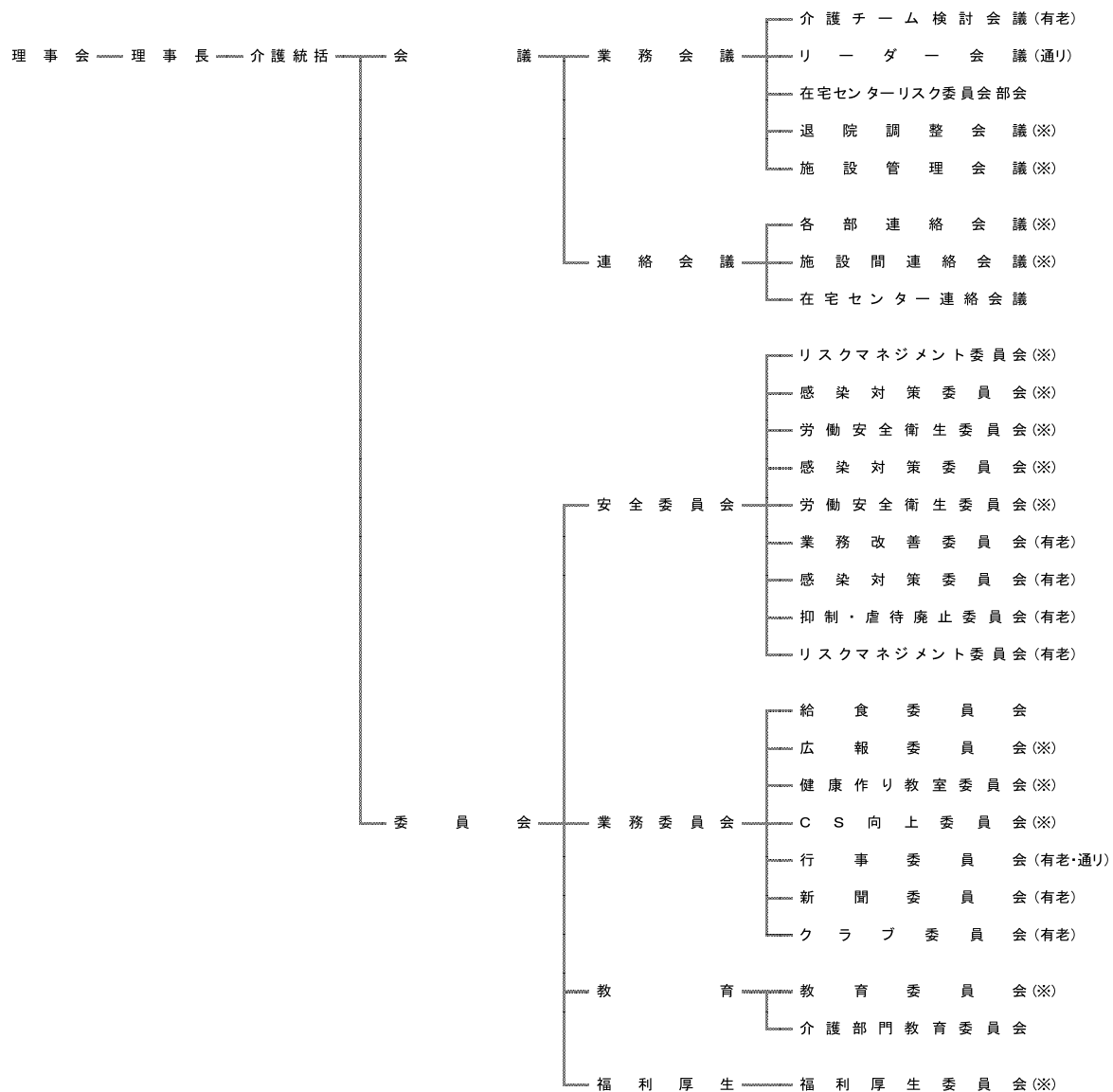


介護老人保健施設福寿荘 会議・委員会



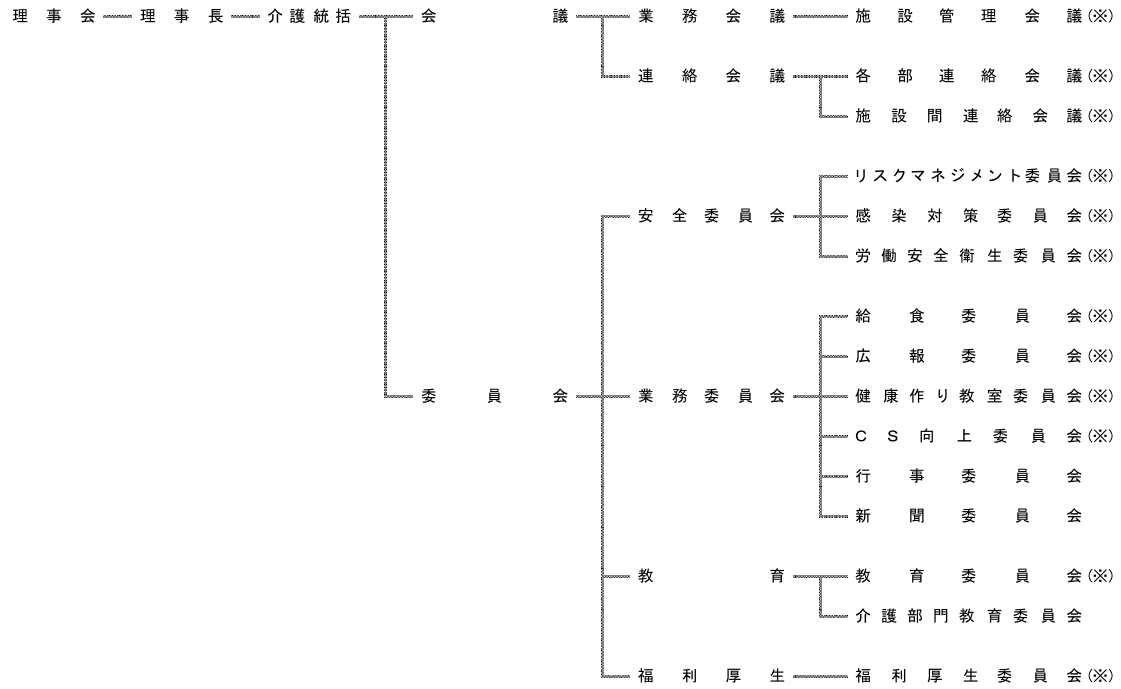
(※)は、医療法人誠和会<中島地区>で共通のもの

誠和会在宅センター 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会<中島地区>で共通のもの

グループホームコージー・小規模多機能和 会議・委員会



※は、医療法人誠和会<中島地区>で共通のもの

統計資料

倉敷記念病院 統計

1 日平均外来患者数 ※		215.1
外来レセプト件数		39,171
1 日平均入院患者数		176.3
一般病棟	平均入院患者数	44.9
	稼働率	89.8%
	平均在院日数	17.8
地域包括ケア病棟	平均入院患者数	7.5
	稼働率	82.5%
	平均在院日数	24.2
回リハ病棟	平均入院患者数	42.8
	稼働率	85.6%
	平均在院日数	62.1
療養病棟	平均入院患者数	33.3
	稼働率	90.2%
	平均在院日数	66.7
特殊疾患病棟	平均入院患者数	47.8
	稼働率	99.7%
	平均在院日数	918.9
新患者数		5,036
救急搬入件数		188
救急搬入件数(夜間・休日)		77
診療科別手術件数	耳鼻咽喉科	63
	整形外科	20
	皮膚科	15
処方箋枚数	院内(外来)	16,919
	院内(入院)	19,394
	院外	35,786

※診療実日数平均

疾患別退院患者 集計表

ICD10 国際疾病分類第 10 版(1992)

大分類一覧

章	ICD コード	分類見出し	退院件数	死亡件数	総合計
1	A00~B99	感染症および寄生虫症	39	2	41
2	C00~D48	新生物	61	54	115
3	D50~D89	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	7		7
4	E00~E90	内分泌、栄養および代謝疾患	23		23
5	F00~F99	精神および行動の障害	23		23
6	G00~G99	神経系の疾患	55	4	59
7	H00~H59	眼および付属器の疾患	6	1	7
8	H60~H95	耳および乳様突起の疾患	15		15
9	I00~I99	循環器系の疾患	196	24	220
10	J00~J99	呼吸器系の疾患	176	46	222
11	K00~K93	消化器系の疾患	102	9	111
12	L00~L99	皮膚および皮下組織の疾患	24		24
13	M00~M99	筋骨格系および結合組織の疾患	31	1	32
14	N00~N99	尿路性器系の疾患	66	4	70
15	O00~O99	妊娠、分娩および産じょく	3	1	4
16	P00~P96	周産期に発生した病態	5		5
17	Q00~Q99	先天奇形、変形および染色体異常	1		1
18	R00~R99	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	11	3	14
19	S00~T98	損傷、中毒およびその他の外因の影響	197	3	200
20	V00~Y98	傷病および死亡の外因	2		2
21	Z00~Z99	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	2		2
			1045	152	1197

転院統計

紹介元別転院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
倉敷中央病院	32	24	23	30	26	18	19	26	26	21	29	29	303
松田病院	2	1						2		1	1	1	8
倉敷第一病院	2	2		1	1	2	4		2		1	1	16
川崎医科大学附属病院	2	4	5	5	5	5	4	9	4	3	4	6	56
倉敷平成病院		1	1	1					1				4
藤戸クリニック			1			1							2
倉敷成人病センター			1		1			3			1		6
水島協同病院			1		1								2
津山中央病院			1										1
倉敷リバーサイド病院				1									1
村上脳外科医院						1							1
東京病院							1						1
京都市立病院							1						1
つばさクリニック								1					1
金川病院								1					1
直島診療所								1					1
安城更生病院									1				1
岡山大学病院									1				1
斎藤医院										1			1
岡山県精神科 医療センター										1			1
児島中央病院										1			1
みうら内科循環器科										1			1
三谷原内科医院										1			1
川崎医科大学 総合医療センター											1		1
南岡山医療センター											1		1
岡山市民病院											1		1
玉島中央病院												1	1
岡山旭東病院												1	1
脳神経センター 大田記念病院												1	1
岡山済生会病院												1	1
計	38	32	33	38	34	27	29	43	35	30	39	41	419

倉敷中央病院からの転院患者数(内訳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳外・脳卒	10	7	5	5	6	4	3	6	12	3	9	7	77
呼吸器内/外	5	6	3	4	4	3	3	2	2	2	2	1	37
循環器	4	1	3	2	2	4	2	4		5	4	4	35
整形	2	2	4	7	1	1	2	3	2	3	3	3	33
消化器	4	2	2	2	5	1	3	3	3	3	1	3	32
救急	2		1	3	2	3	1	2	2	1	2	2	21
外/心外	3	3	1	1	2	1	1		2	1	2	3	20
内科		1	3	2	2		2	4		1	3	2	20
泌尿器科	1				2	1		1		1	1	1	8
総合診療科											1	1	2
耳鼻科・頸部外科													0
血内		1										1	2
糖尿病・内分泌		1	1				1		1			1	5
神内				2									2
形成													0
リウマチ・膠原病科				1									1
腎内	1								1	1			3
消化器外科													0
皮膚科				1					1				2
耳鼻咽喉科							1	1			1		3
合計	32	24	23	30	26	18	19	26	26	21	29	29	303

リハビリテーション科実績

(1)回復期リハビリテーション病棟実績

1 日平均提供単位数	6.0	単位
在宅復帰率	83.5	%
重症患者率	41.5	%
重症患者回復率	65.7	%
実績指数	58.7	
平均在院日数	62.0	日

(2)VF(嚥下造影検査) VE(嚥下内視鏡検査)

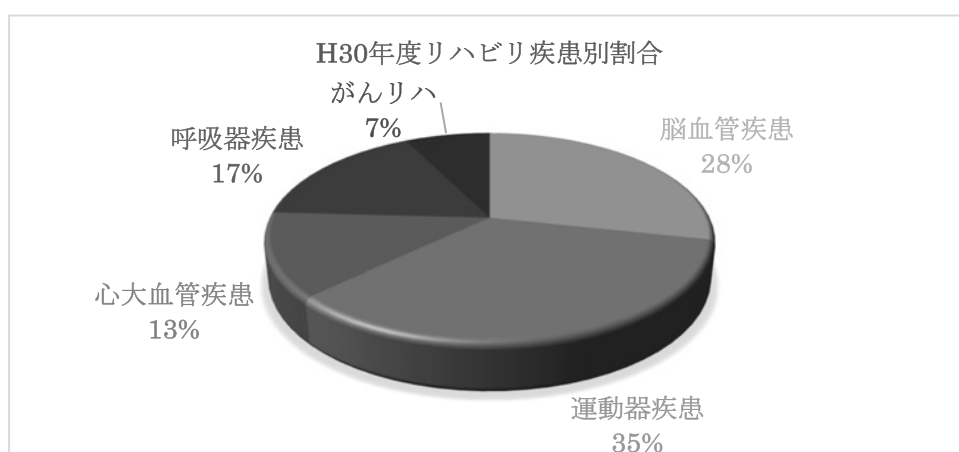
件数実績		
VF	117	件
VE	247	件
摂食機能療法	1,999	件

(3)算定リハビリテーション料

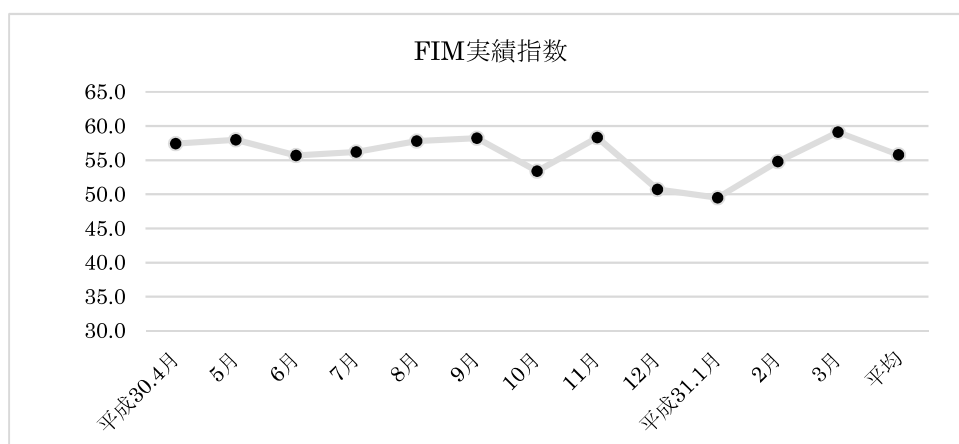
脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
運動器疾患リハビリテーション料Ⅰ
心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ

呼吸器リハビリテーション料Ⅰ
がん患者リハビリテーション料

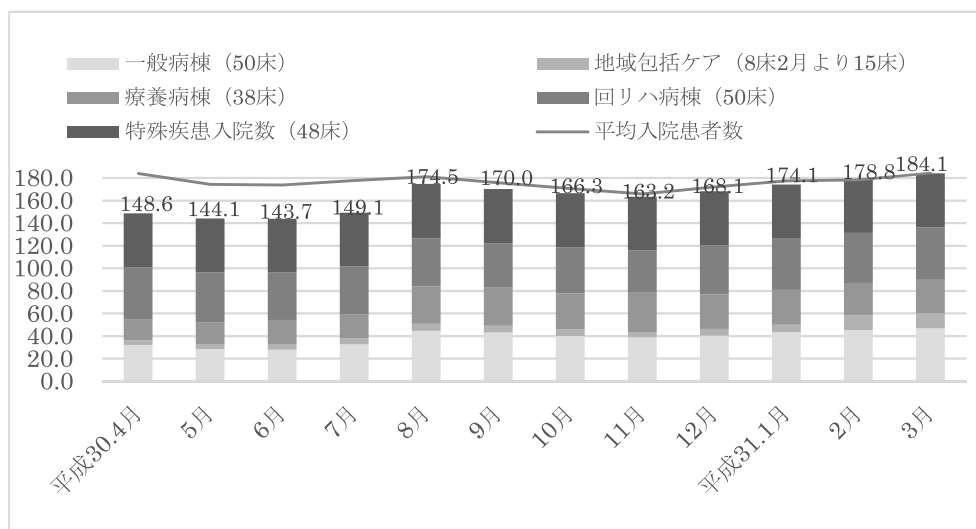
(4)リハビリ実施患者の疾患別割合



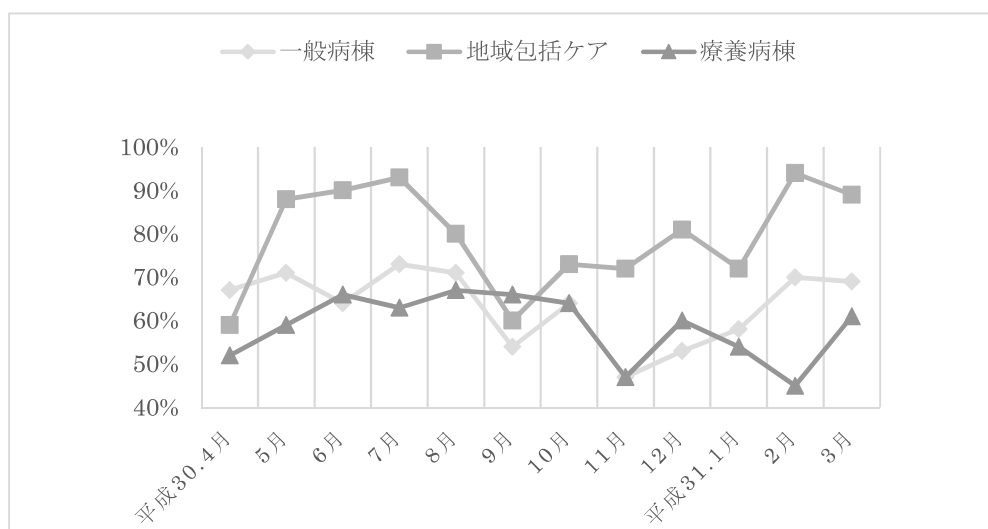
(5)FIM 実績指数



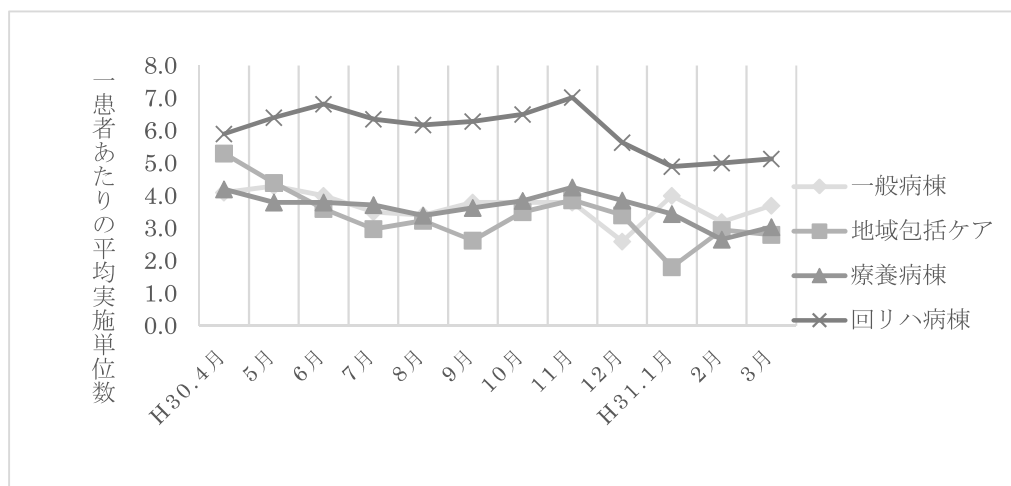
(6) リハビリ実施患者数 (名)



(7) リハビリ対象患者の割合 (%)



(8) 1患者あたりの平均実施単位数 (単位)

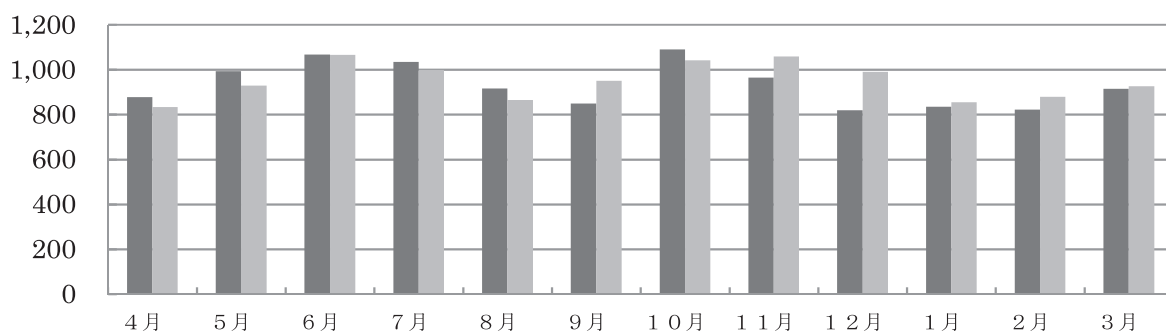


単純撮影 検査集計

	単純撮影						前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	ポータル ブル	健診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4 月	415	108	71	273	10	877	833	105.3%	44	22	40
5 月	438	107	62	371	15	993	929	106.9%	64	22.5	44
6 月	420	122	79	438	8	1,067	1,065	100.2%	2	23.5	45
7 月	409	116	126	372	11	1,034	998	103.6%	36	23	45
8 月	406	115	69	300	26	916	865	105.9%	51	22.5	41
9 月	377	92	73	294	13	849	950	89.4%	-101	20.5	41
10 月	455	95	88	435	17	1,090	1,041	104.7%	49	20.5	53
11 月	399	119	55	374	18	965	1,059	91.1%	-94	22.5	43
12 月	323	116	61	295	24	819	990	82.7%	-171	21.5	38
1 月	332	125	68	291	19	835	855	97.7%	-20	21	40
2 月	368	121	58	263	12	822	879	93.5%	-57	22	37
3 月	389	132	60	318	16	915	926	98.8%	-11	23	40
合 計	4,731	1,368	870	4,024	189	11,182	11,390	98.2%	-208	264.5	42

単純撮影

■今年度 ■前年度

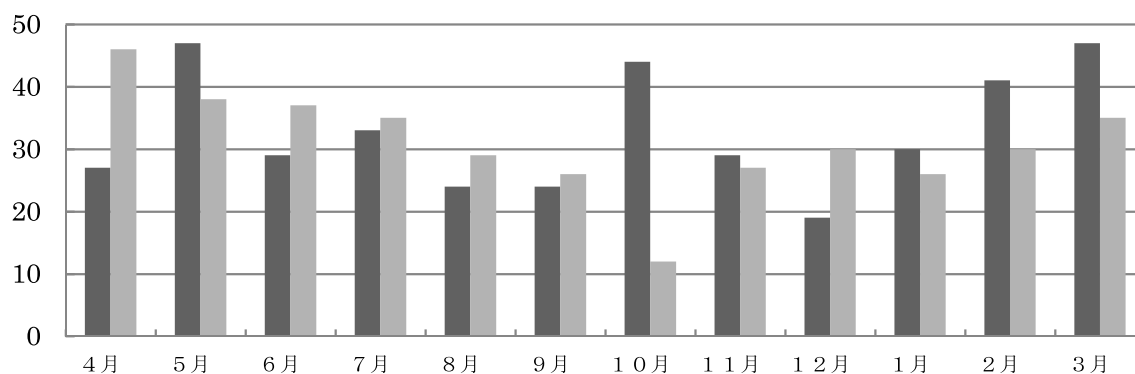


骨密度 検査集計

	骨密度					前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4 月	25	1	1	0	27	46	58.7%	-19	22	1
5 月	45	1	1	0	47	38	123.7%	9	22.5	2
6 月	27	0	2	0	29	37	78.4%	-8	23.5	1
7 月	32	0	1	0	33	35	94.3%	-2	23	1
8 月	20	1	3	0	24	29	82.8%	-5	22.5	1
9 月	21	0	3	0	24	26	92.3%	-2	20.5	1
10 月	24	0	20	0	44	12	366.7%	32	20.5	2
11 月	29	0	0	0	29	27	107.4%	2	22.5	1
12 月	13	1	5	0	19	30	63.3%	-11	21.5	1
1 月	22	1	7	0	30	26	115.4%	4	21	1
2 月	31	0	10	0	41	30	136.7%	11	22	2
3 月	44	1	2	0	47	35	134.3%	12	23	2
合 計	333	6	55	0	394	371	106.2%	23	264.5	1

骨密度検査

■今年度 ■前年度

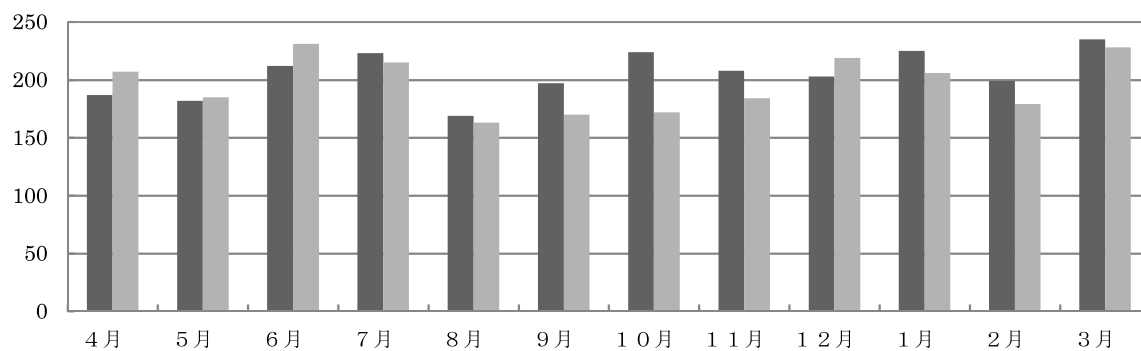


CT 検査集計

	CT					前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4 月	120	65	1	1	187	207	90.3%	-20	22	9
5 月	117	55	3	7	182	185	98.4%	-3	22.5	8
6 月	145	61	3	3	212	231	91.8%	-19	23.5	9
7 月	165	58	0	0	223	215	103.7%	8	23	10
8 月	123	44	1	1	169	163	103.7%	6	22.5	8
9 月	138	57	1	1	197	170	115.9%	27	20.5	10
10 月	160	59	3	2	224	172	130.2%	52	20.5	11
11 月	141	65	1	1	208	184	113.0%	24	22.5	9
12 月	128	73	2	0	203	219	92.7%	-16	21.5	9
1 月	144	79	1	1	225	206	109.2%	19	21	11
2 月	148	51	0	0	199	179	111.2%	20	22	9
3 月	165	61	8	1	235	228	103.1%	7	23	10
合 計	1,694	728	24	18	2,464	2,359	104.5%	105	264.5	9

CT 検査

■今年度 ■前年度

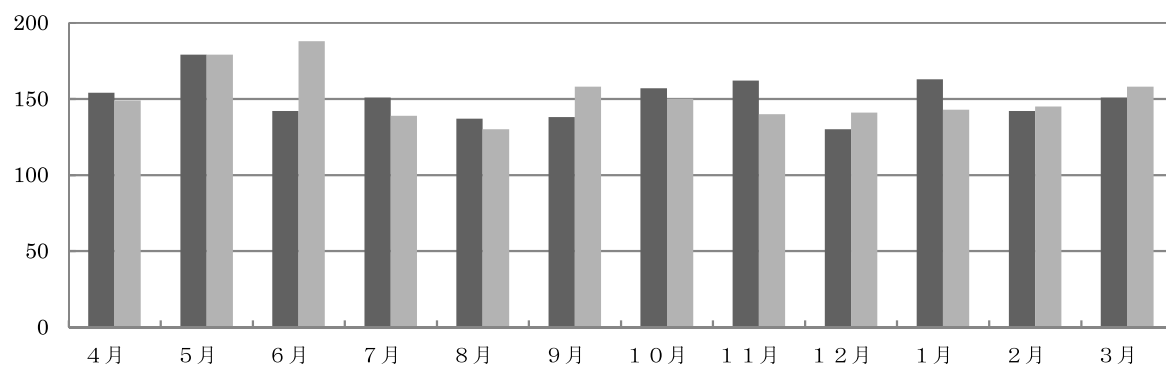


MRI 検査集計

	MRI					前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4 月	129	24	1	0	154	149	103.4%	5	22	7
5 月	144	31	4	0	179	179	100.0%	0	22.5	8
6 月	112	25	4	1	142	188	75.5%	-46	23.5	6
7 月	118	27	6	0	151	139	108.6%	12	23	7
8 月	114	20	3	0	137	130	105.4%	7	22.5	6
9 月	110	28	0	0	138	158	87.3%	-20	20.5	7
10 月	128	25	4	0	157	150	104.7%	7	20.5	8
11 月	123	32	7	0	162	140	115.7%	22	22.5	7
12 月	100	28	2	0	130	141	92.2%	-11	21.5	6
1 月	125	36	2	0	163	143	114.0%	20	21	8
2 月	113	23	2	4	142	145	97.9%	-3	22	6
3 月	123	23	5	0	151	158	95.6%	-7	23	7
合 計	1,439	322	40	5	1,806	1,820	99.2%	-14	264.5	7

MRI 検査

■今年度 ■前年度

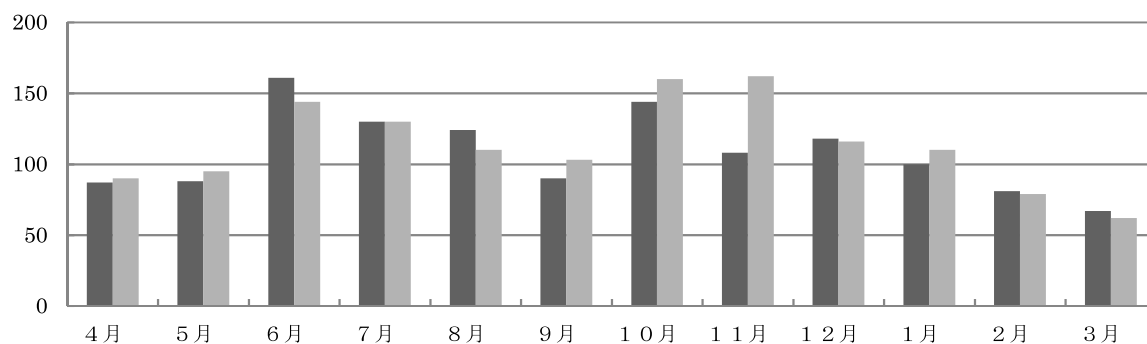


TV 検査集計

	TV					前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4 月	4	14	69	0	87	90	96.7%	-3	22	4
5 月	2	11	75	0	88	95	92.6%	-7	22.5	4
6 月	4	8	148	1	161	144	111.8%	17	23.5	7
7 月	2	9	118	1	130	130	100.0%	0	23	6
8 月	3	15	105	1	124	110	112.7%	14	22.5	6
9 月	2	13	74	1	90	103	87.4%	-13	20.5	4
10 月	2	10	131	1	144	160	90.0%	-16	20.5	7
11 月	1	7	100	0	108	162	66.7%	-54	22.5	5
12 月	5	10	103	0	118	116	101.7%	2	21.5	5
1 月	1	5	94	0	100	110	90.9%	-10	21	5
2 月	3	8	70	0	81	79	102.5%	2	22	4
3 月	4	1	62	0	67	62	108.1%	5	23	3
合 計	33	111	1,149	5	1,298	1,361	95.4%	-63	264.5	5

TV 検査

■今年度 ■前年度



2018 年度(H30 年度)検体検査

H30 年度		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
生化学	HITACHI 7180	2,348	2,572	2,536	2,518	2,221	2,130	2,598	2,258	2,212	2,161	1,957	2,272	27,783
	HLC723G11	703	774	792	787	698	666	812	715	693	652	583	717	8,592
	生化学 その他	36	36	27	37	30	20	38	43	30	36	68	32	433
血液	XT-2000i	1,055	1,199	1,213	1,213	1,099	1,033	1,231	1,077	1,003	1,015	929	1,071	13,138
	目視	136	160	155	160	141	118	156	121	134	138	137	142	1,698
	COAGTRON	134	145	146	147	146	123	143	147	132	113	108	130	1,614
	血液 その他合計	29	19	30	17	22	19	18	31	17	32	20	21	275
免疫	AIA600 II	402	456	452	455	392	398	434	406	406	384	375	448	5,008
	免疫 その他合計	87	88	95	113	90	65	79	95	90	92	82	96	1,072
尿	US2200	835	943	1,020	918	842	802	1,079	947	891	869	784	902	10,832
	沈渣	451	484	482	483	510	433	520	495	484	484	427	476	5,729
	尿 その他合計	15	16	22	13	15	14	18	25	17	16	12	14	197
一般	OC-SENSOR io	215	266	424	345	297	221	431	304	182	146	126	140	3,097
	一般 その他合計	145	134	108	70	71	72	204	169	225	439	283	147	2,067
輸血	不規則抗体	8	4	7	0	2	0	2	5	0	7	4	2	41
	実施のべ人数	7	5	6	1	2	0	3	3	0	7	4	2	40

検体数を計算しています

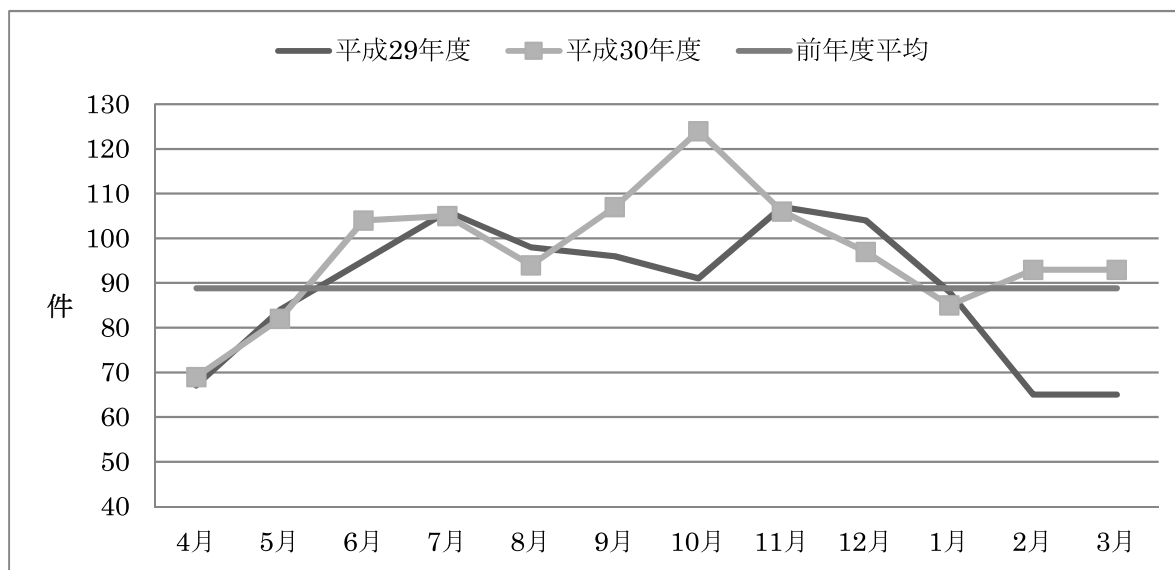
2018 年度(H30 年度)生理機能検査

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
心電図検査 (R-R 含む)	439	530	572	479	402	425	586	513	443	433	407	462	5,691
負荷心電図	4	4	4	4	1	5	1	5	7	6	6	3	50
ホルター心電図	13	13	6	9	4	5	19	8	3	5	9	6	100
脈波伝達速度	10	19	12	17	17	9	13	11	12	12	20	11	163
腹部超音波検査	38	45	46	24	28	31	37	43	36	21	36	38	423
心臓超音波検査	24	17	28	23	19	18	22	22	13	17	11	22	236
頸動脈超音波検査	13	9	7	8	10	9	13	12	6	6	13	14	120
甲状腺超音波検査	3	0	2	3	1	3	4	3	3	1	1	3	27
下肢静脈超音波検査	1	5	4	2	2	3	4	1	0	3	0	2	27
脳波	6	3	2	9	8	11	10	10	20	14	5	15	113
脳誘発電位検査	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	4
神経・筋機能検査	8	3	4	3	5	7	2	6	9	5	0	3	55
眼科検査	38	66	109	125	126	92	138	104	77	72	24	38	1,009
肺機能検査	9	16	21	49	59	37	39	30	37	25	12	15	349
睡眠時検査	4	8	11	4	0	2	2	5	6	5	5	3	55
耳鼻科関連検査	33	53	42	59	46	51	49	50	26	43	44	45	541

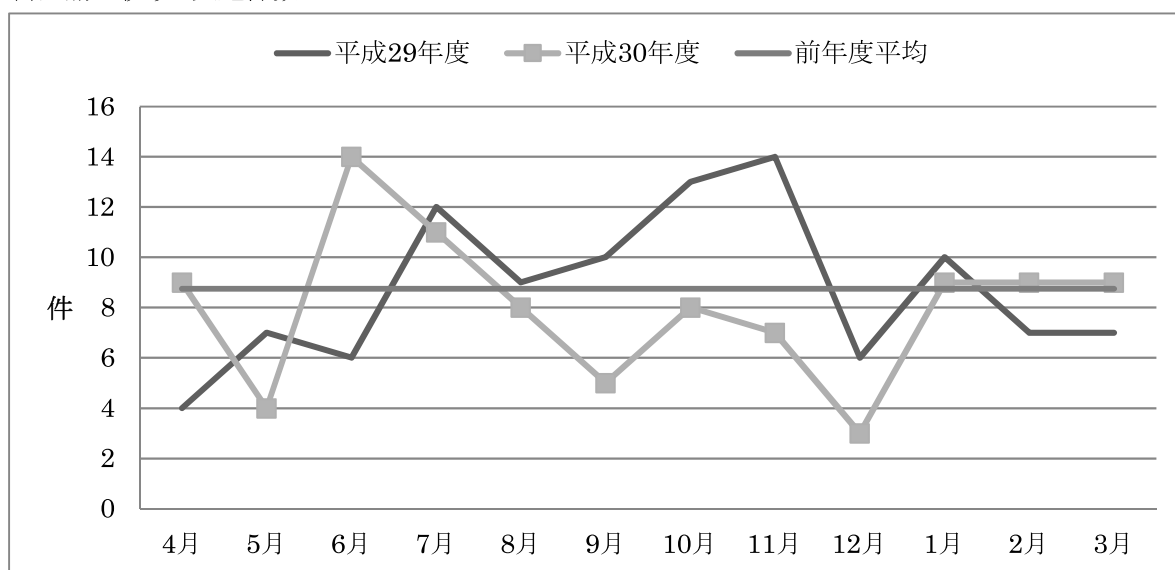
健診の件数も含む(ただし2018.5より腹部超音波検査 健診検査技師実施分除外)

内視鏡

(1)胃・十二指腸内視鏡 実施件数



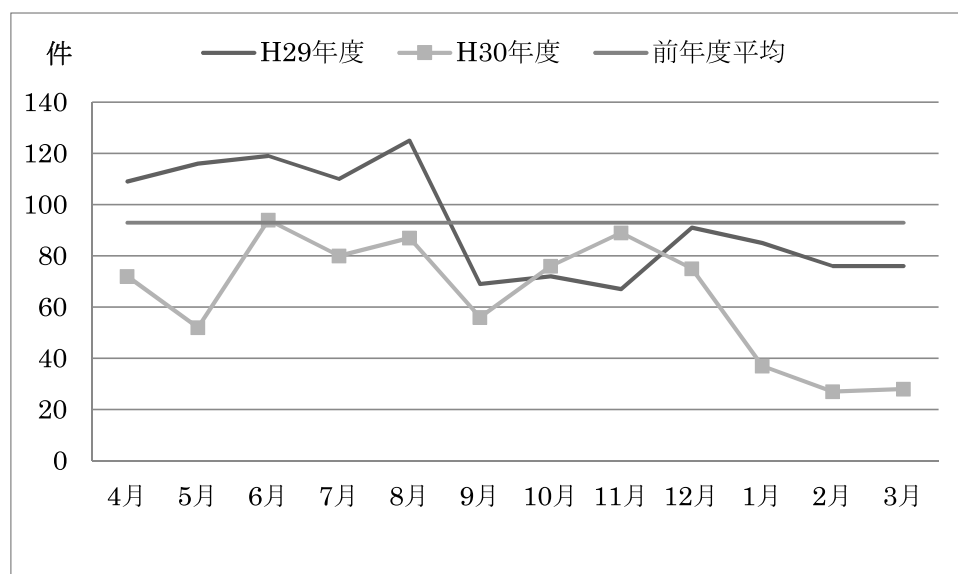
(2)大腸内視鏡 実施件数



薬剤科実績

薬剤管理指導件数 380 点、325 点 773 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床→H30.2～31 床）対象



退院時薬剤情報管理指導料（退院時に算定） 90 点 356 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床→H30.2～31 床）対象

病棟薬剤業務実施加算（入院基本料への加算） 100 点 / 週 1 回

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床→H30.2～31 床）対象

薬剤総合評価調整加算（入院 退院時に 1 回） 250 点 24 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床）・回復期リハビリ病棟（50 床）対象

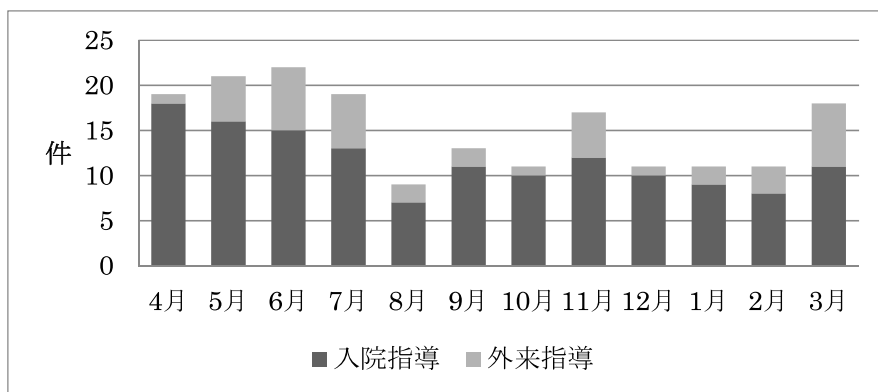
入院中の患者について、入院前に 6 種類以上の内服薬（特に規定するものを除く。）が処方されていた患者について、当該処方の内容を総合的に評価及び調整し、当該患者の退院時に処方する内服薬が 2 種類以上減少した場合、退院時 1 回に限り所定点数に加算する。

薬剤総合評価調整管理料（外来） 250 点 0 件

入院中の患者以外の患者であって、6 種類以上の内服薬（特に規定するものを除く。）が処方されていたものについて、当該処方の内容を総合的に評価及び調整し、当該患者に処方する内服薬が 2 種類以上減少した場合に、月 1 回に限り所定点数を算定する。

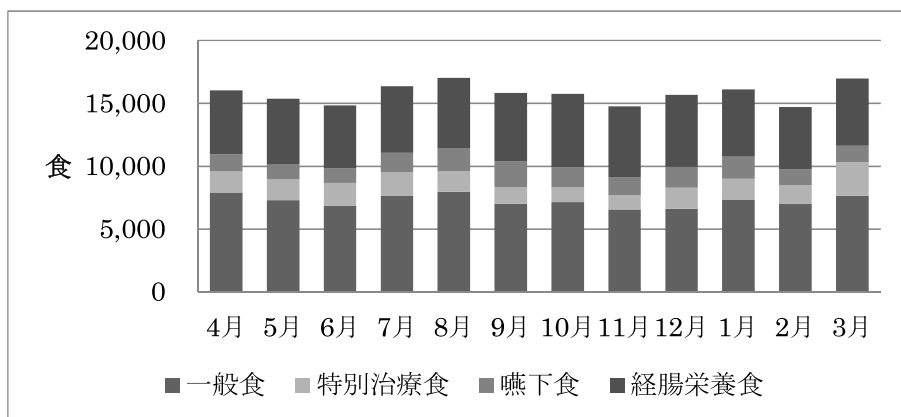
栄養科実績

(1) 栄養指導件数

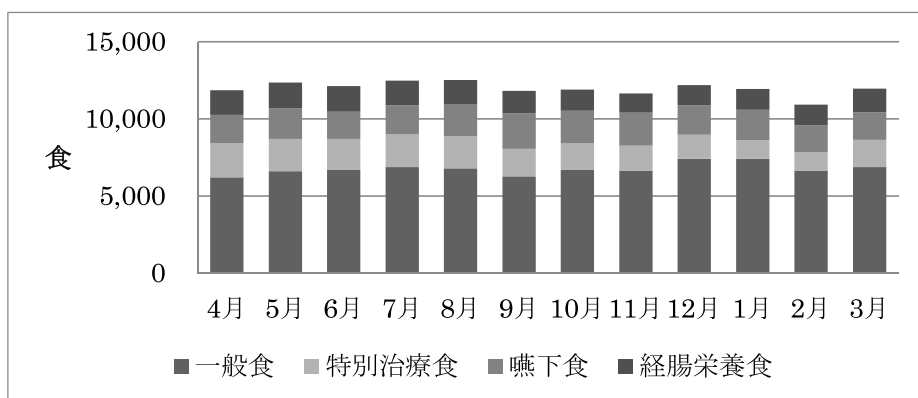


(2) 提供食数 集計（一般食・特別治療食・嚥下食・経腸栄養食）

病院



福寿荘

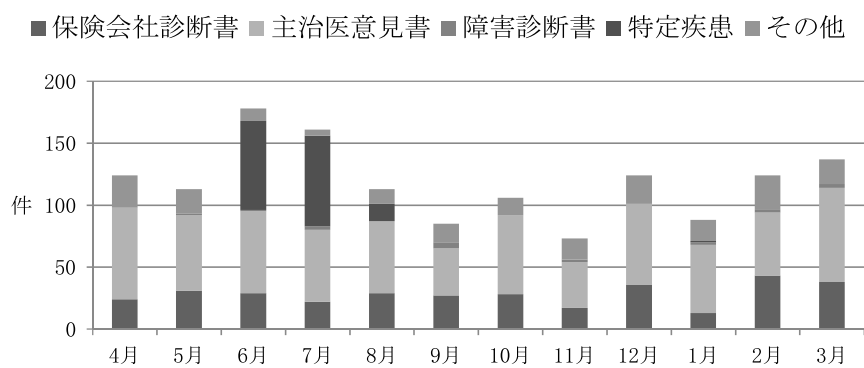


医療秘書課実績

H30 年度 書類作成状況

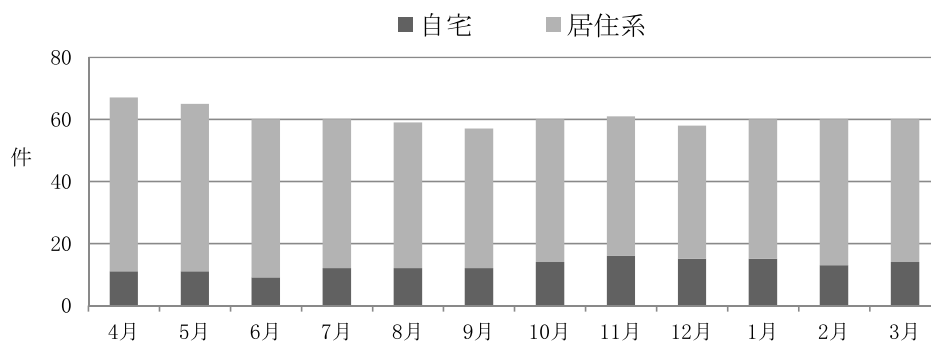
(単位：件)

預かり書類別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総件数
保険会社診断書	24	31	29	22	29	27	28	17	36	13	43	38	337
主治医意見書	74	61	66	58	58	38	64	37	65	55	51	76	703
障害診断書	0	1	1	3	0	5	0	2	0	2	2	3	19
特定疾患	0	0	72	73	14	0	0	0	0	1	0	0	160
その他	26	20	10	5	12	15	14	17	23	17	28	20	207
作成件数 (医療秘書課)	124	113	178	161	113	85	106	73	124	88	124	137	1,426



訪問診療件数

H30 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自宅	11	11	9	12	12	12	14	16	15	15	13	14
居住系	56	54	51	48	47	45	46	45	43	45	47	46
合計	67	65	60	60	59	57	60	61	58	60	60	60



健康診断受診者 推移

	ドック人数			一般健診人数			企業外健診人数			倉敷けんしん (市民健診)人数			産業医件数		
	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
4 月	92	108	112	129	154	197	1,703	320	372	0	0	0	13	12	12
5 月	127	147	140	288	227	263	230	276	300	0	0	0	13	12	12
6 月	211	204	220	320	183	209	176	186	132	216	185	240	13	12	12
7 月	180	184	192	488	329	181	305	281	255	227	233	187	13	12	12
8 月	144	139	182	213	152	134	275	277	287	148	168	134	12	12	12
9 月	108	134	147	387	177	153	918	1,016	941	255	178	136	12	12	12
10 月	175	196	238	607	185	223	603	573	704	329	325	270	12	12	12
11 月	187	201	168	520	197	234	365	354	397	290	235	300	12	12	12
12 月	148	147	156	324	138	152	91	128	80	197	217	193	12	12	12
1 月	144	173	162	284	105	120	8	76	82	182	188	200	12	12	12
2 月	174	318	166	195	106	144	102	79	33	0	5	2	12	12	12
3 月	148	134	148	212	169	207	514	520	406	3	7	9	12	12	12
年 合 計	1,838	2,085	2,031	3,967	2,122	2,217	5,290	4,086	3,989	1,847	1,741	1,671	148	144	144

福寿荘

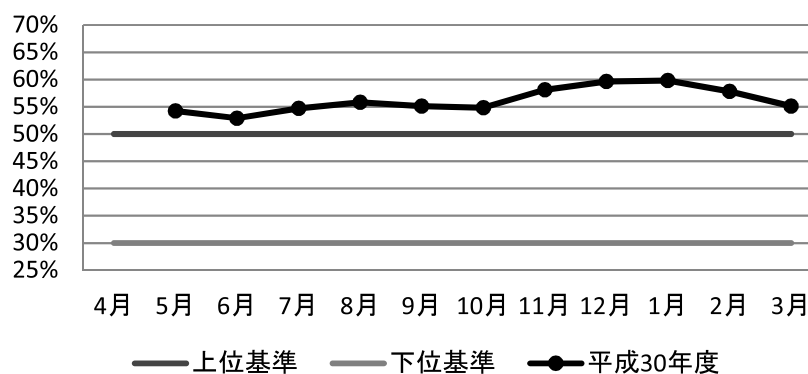
(1)入所者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自宅、在宅系施設	11	4	11	10	6	4	7	14	6	5	6	8	92
記念病院	16	11	5	5	2	5	6	6	3	6	12	7	84
第一病院	3	1	4	1	1	0	4	3	2	1	2	1	23
他医療機関	4	6	2	4	2	1	2	2	3	4	1	3	34
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所合計	34	22	22	20	11	10	19	25	14	16	21	19	233
新規入所者数	23	13	19	14	4	10	15	17	10	14	14	13	166
入所者に占める 新規入所者の割合	67.6%	59.1%	86.4%	70.0%	36.4%	100.0%	78.9%	68.0%	71.4%	87.5%	66.7%	68.4%	71.2%

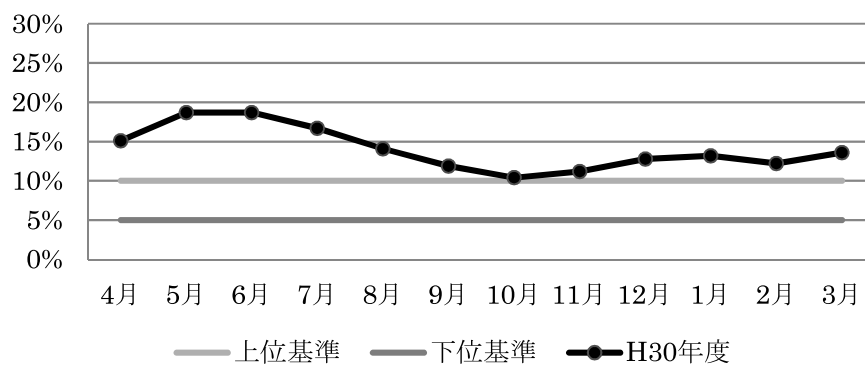
(2)退所者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅(1ヶ月以上)	10	11	10	10	8	8	14	6	9	7	10	8	111
在宅(1ヶ月未満)	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	5
医療機関	7	9	4	3	3	3	5	1	4	3	6	4	52
介護老人保健施設	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
介護老人福祉施設	4	2	2	3	3	4	4	2	1	4	5	3	37
死亡	0	1	2	2	1	1	0	2	3	4	1	4	21
退所合計	23	24	18	18	15	17	23	12	17	18	22	20	227
在宅復帰率	43.5%	47.8%	62.5%	62.5%	61.5%	50.0%	60.9%	60.0%	64.3%	50.0%	47.6%	50.0%	55.1%

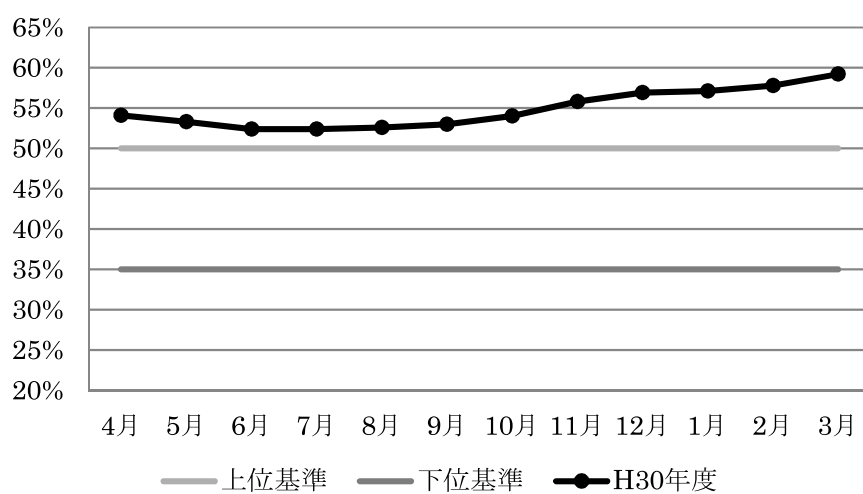
(3)6カ月間の在宅復帰率



(4)回転率

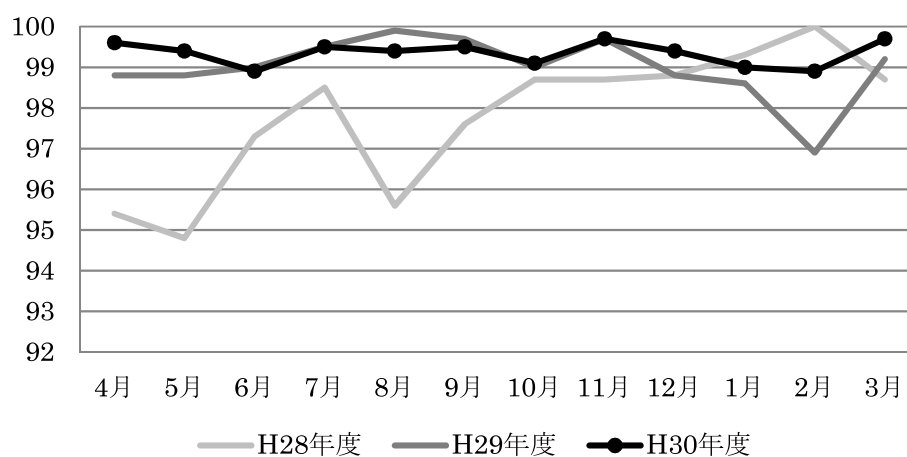


(5)重症度(要介護4・5の割合)

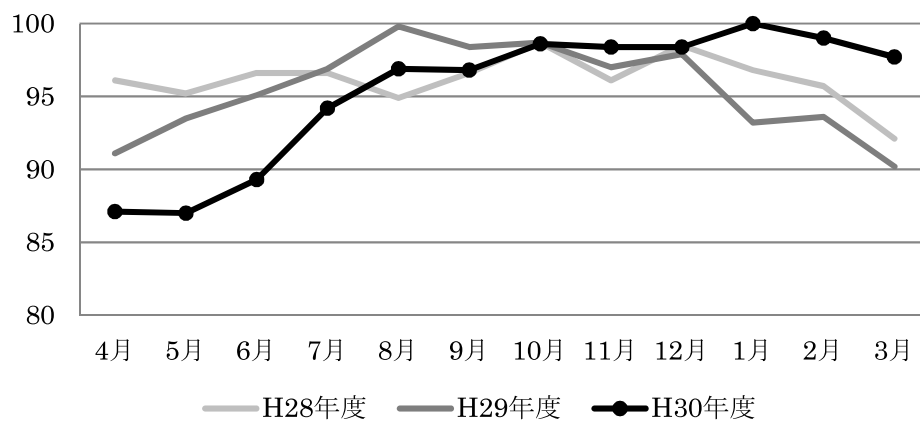


有料老人ホームせいわ

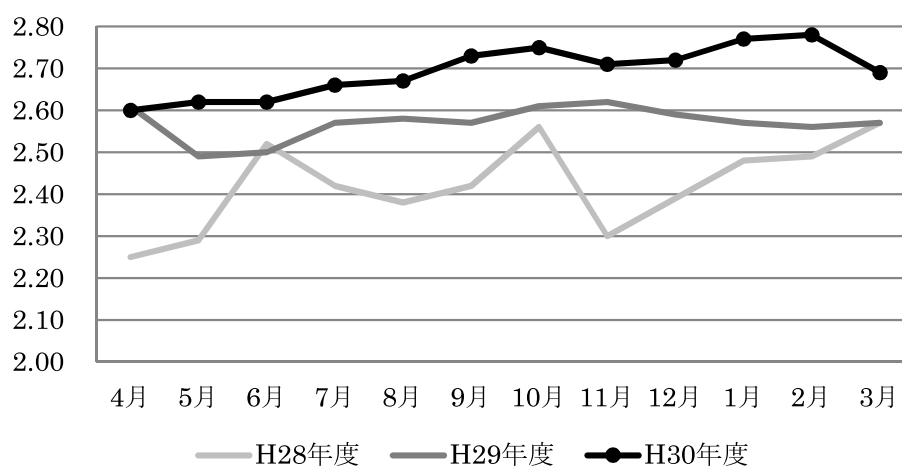
(1)平均入居率 (介護付 78 室)



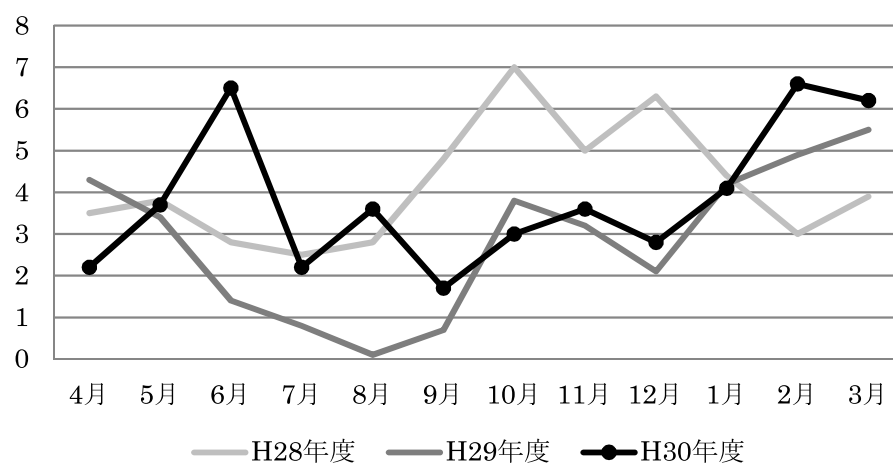
(2)平均入居率（住宅型 30 室）



(3)平均介護度(要介護)

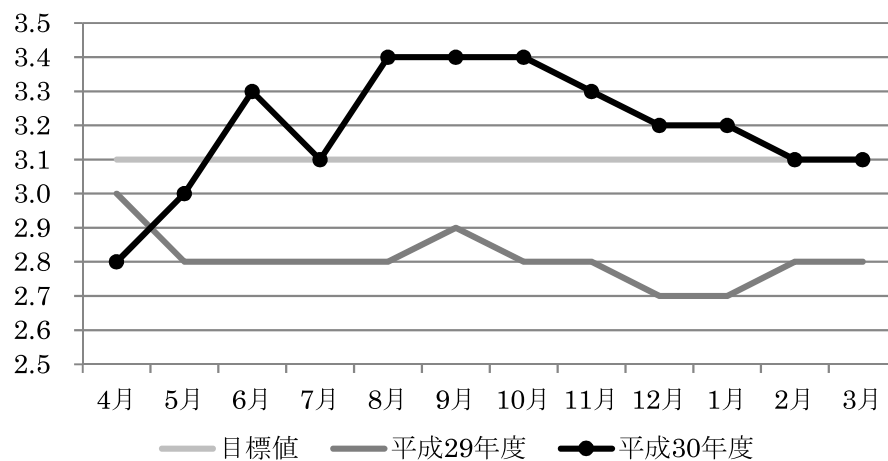


(4)平均入院者数



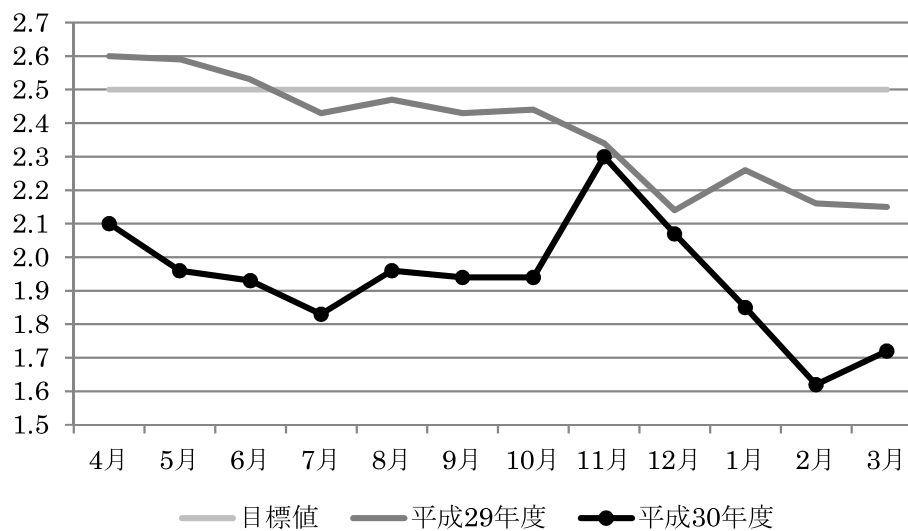
グループホーム コージー

平均介護度

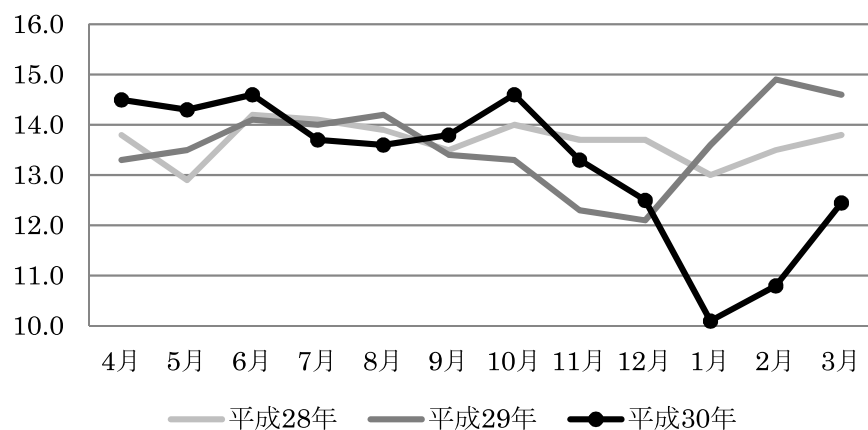


小規模多機能 和

(1)平均介護度

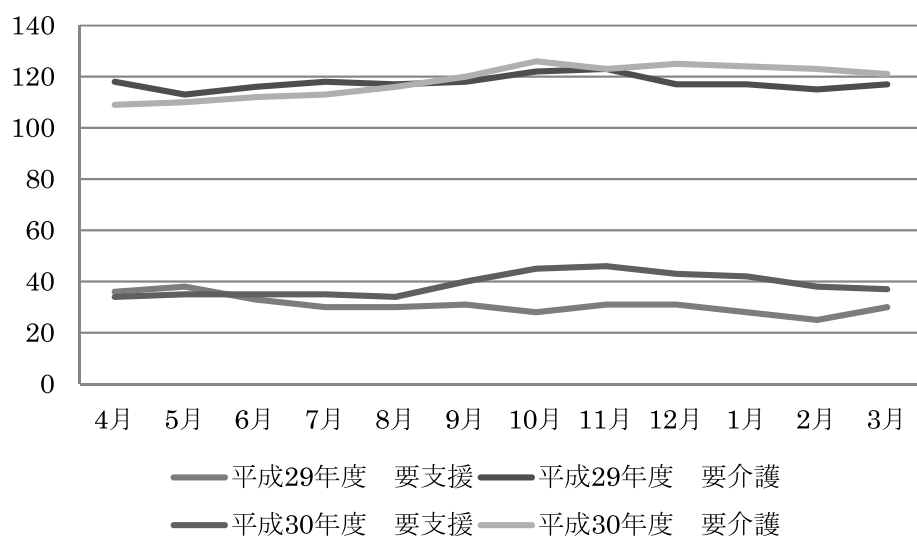


(2)通い 平均利用者数

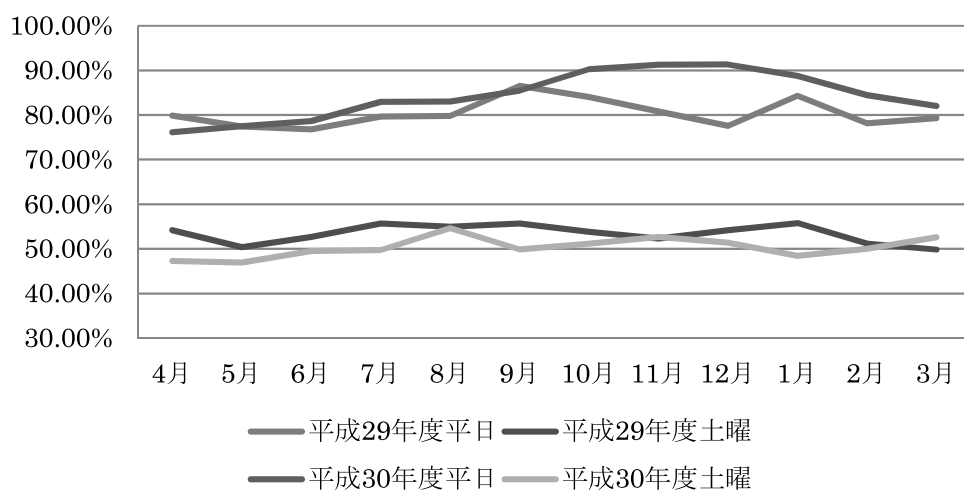


通所リハビリ

利用者数

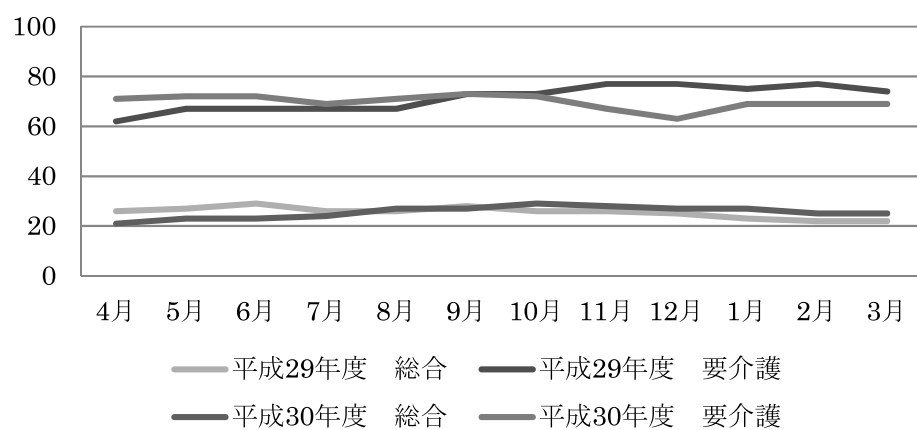


稼働率

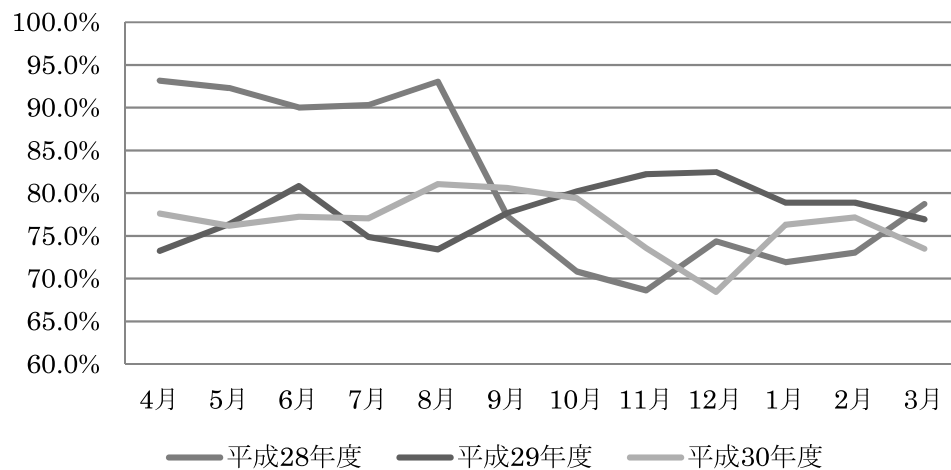


デイサービス

利用者数

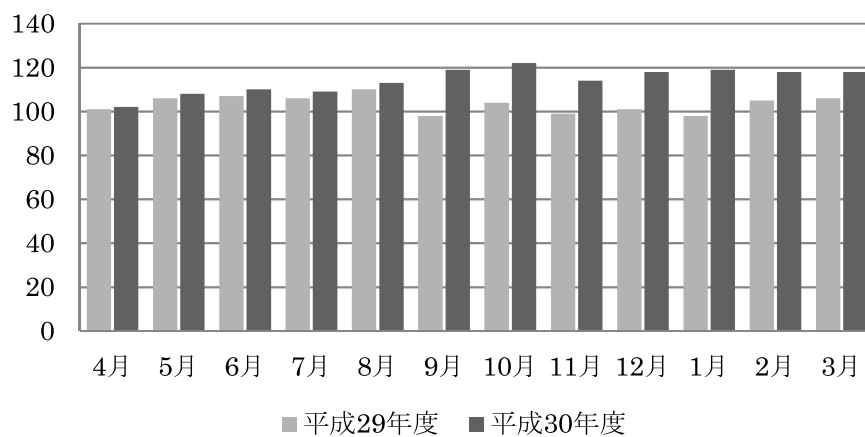


稼働率

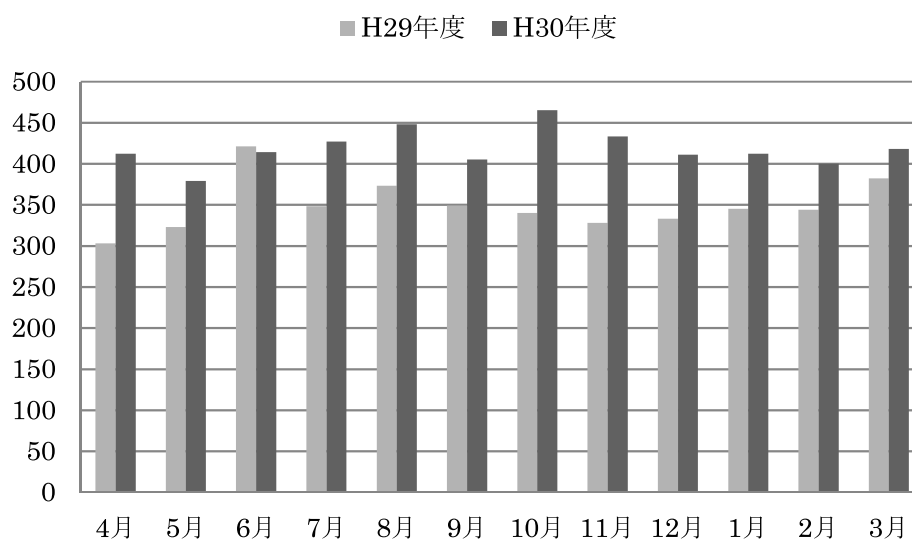


訪問看護ステーション

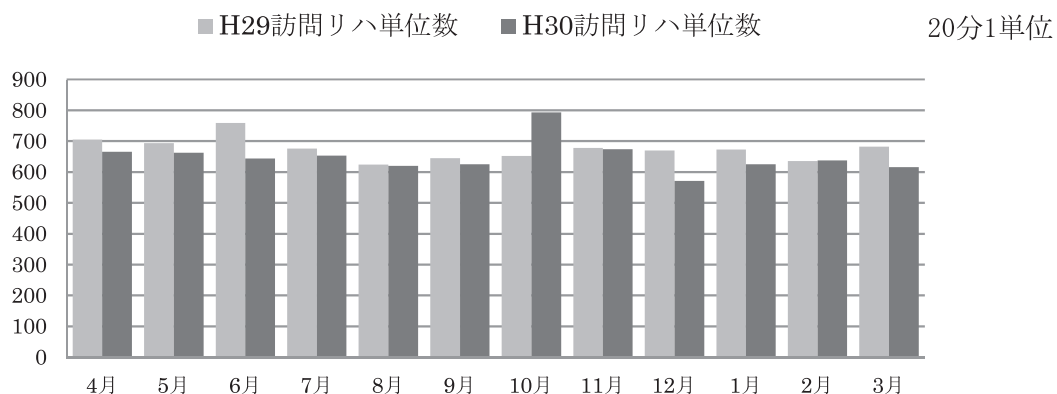
利用者数



訪問看護件数

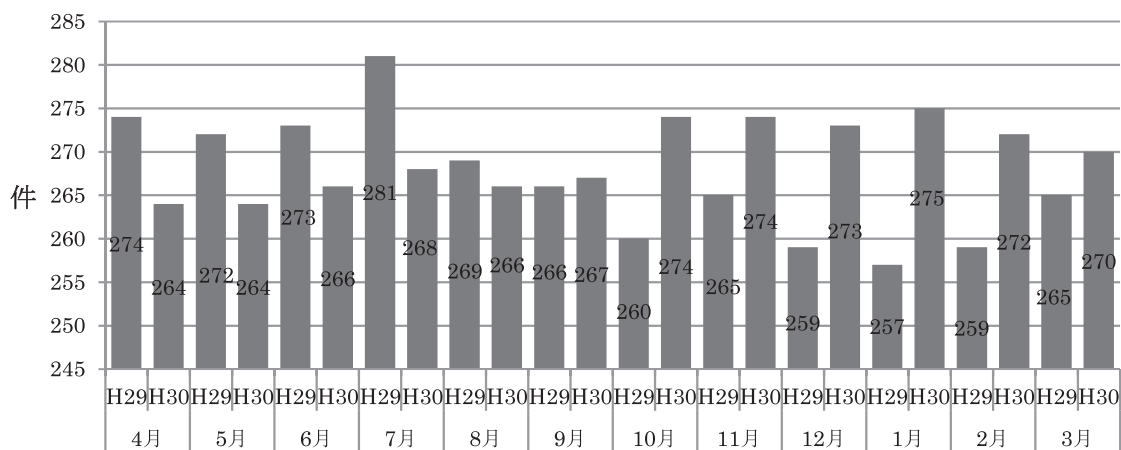


訪問リハビリ単位数



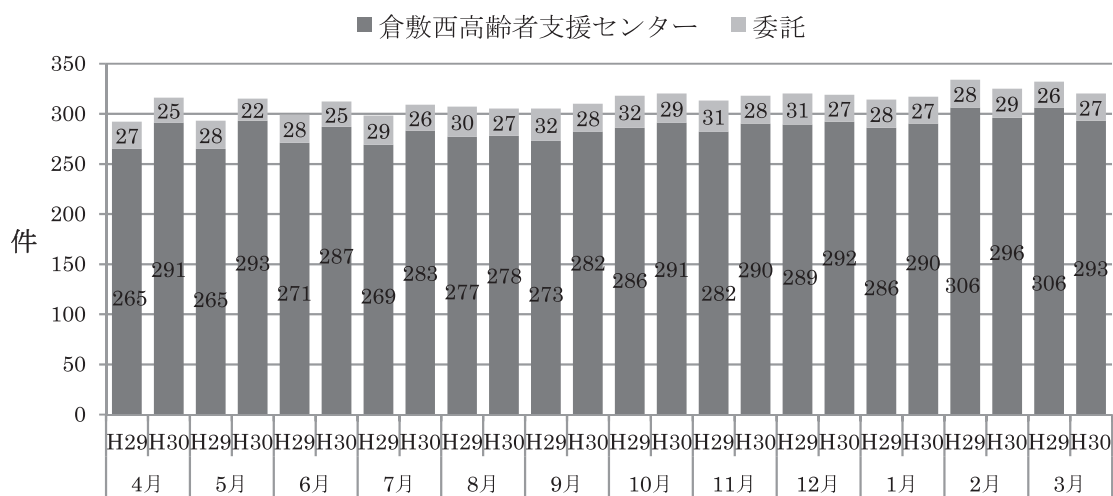
せいわ介護サービスセンター

プラン件数



倉敷西高齢者支援センター

プラン件数



活動実績

診療部長 矢野 達俊

1. 診療案内

循環器内科



理事長・院長

こいで ひさし
小出 尚志

昭和 54 年 大阪医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器病学会認定循環器専門医
日本医師会認定 産業医
大阪医科大学 非常勤講師



循環器内科部長

よしだ じゅんじ
吉田 潤史

平成 13 年 香川医科大学卒
医学博士
日本循環器学会循環器専門医
日本内科学会認定内科医

診療内容と科の特色

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、高血圧、心不全、不整脈、などを中心に、心臓疾患全般を対象として幅広く入院・外来診療しています。また、虚血性心疾患の危険因子としての生活習慣病(糖尿病、高コレステロール血症、痛風、肥満など)についても診療と生活指導をしています。外来診療ならびに検査は予約制をとっていますが、緊急時は随時診療いたします。

循環器領域のリハビリテーションとして 2013 年より適応の心大血管疾患に対して心臓リハビリテーション(外来・入院)を実施しています。

当院では倉敷中央病院をはじめとした地域医療機関と心不全治療の地域連携を進めており、倉敷地域心不全の会発行の心不全手帳を活用しております(心不全手帳は当院でも発行が可能です)。

循環器領域におけるほとんどの非観血的検査に対応しています(下記検査の項を参照ください)。しかし、1.CAG、その他の血管造影ならびに PCI、2. EPS ならびに catheter ablation、3.経食道心エコー、4.心嚢水穿刺・ドレナージ、5.心筋生検、6.心・血管系の外科手術などの特殊な診断・治療については、高度医療機器と医療チームの対応可能な病院(倉敷中央病院、川崎医科大学附属病院、岡山大学附属病院)と連携して診療しています。

主な検査、診断機器とその説明

非観血的検査・診断

1. 心電図(安静時、運動負荷心電図:マスター、トレッドミル)
2. 超音波検査(心エコー:M,B モード、ドップラー、血管エコー)
3. 24 時間ホルター心電図
4. 24 時間携帯型血圧自動測定器

消化器・肝臓内科



訪問診療部部長

さくらい めぐむ
櫻井 恵

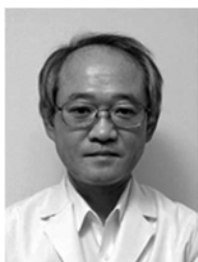
昭和54年 川崎医科大学卒
日本内科学会認定内科認定医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本医師会認定産業医



内科部長

みやけ まさのぶ
三宅 正展

平成1年 山口大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医・指導医
日本肝臓学会認定肝臓専門医
日本消化器病学会認定消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定
消化器内視鏡専門医・指導医
日本消化管学会胃腸科専門医・暫定指導医
日本医師会認定産業医
日本消化器病学会中国地区評議員
日本消化器内視鏡学会中国地区評議員



おの かつし
大野 勝志

平成8年 鳥取大学卒

診療内容と科の特色

消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸)、胆嚢、肝臓、膵臓疾患を担当しています。検査を目的とする紹介にも対応しております。

消化器疾患

各種の消化管疾患に対して、上部消化管透視、上部・下部消化管内視鏡検査、超音波、CT、MRI 等を使用して診断及び治療を行っています。ピロリ菌除菌治療も行っています。

肝疾患

各種肝疾患の診断・病態・病期の把握を行い、各患者様の病状に沿った治療を行います。肝炎専門一次医療機関として助成金を申請しての経口抗ウイルス剤による肝炎治療も行っています。慢性肝疾患患者では、定期的に腹部超音波検査やCT検査を行い、癌の早期発見に努めています。脂肪肝、NASH にも対応しています。特殊なケースの確定診断や、癌の集学的治療は、倉敷第一病院・松田病院・倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・岡山済生会総合病院・岡山大学医学部附属病院・岡山赤十字病院などと連携して患者様がより適切な治療が受けられるようにしています。高度専門医療機関の肝疾患患者の平素の肝臓治療や投薬・注射をお引き受けしたり、診療所にかかっておられる肝疾患患者の定期的画像診断や増悪期の入院加療をお引き受けしています。

主な検査、診断機器とその説明

上部・下部消化管内視鏡検査(毎日、予約制)

消化管の出血やポリープ、早期がんへの EMR 等の内科的治療が可能です。NB1 および拡大内視鏡を使用し診断の質の向上に努めています。

腹部超音波検査(毎日、予約制)

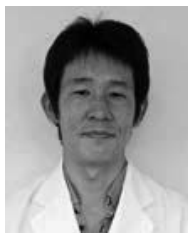
肝臓・胆嚢・胆管・膵臓・脾臓・腎臓消化管などの腹部臓器の検査を行います。必要に応じ、造影超音波検査も行っています。

腹部CT検査(毎日、随時)

16 チャンネルマルチスライスCTを使用したダイナミックCT検査により癌の早期発見に努めています。

MRI(1.5 テスラ)を使用したEOB-MRI、MRCP による肝・胆道系・膵精査も可能です。

肝胆膵



とみやま やすゆき
富山 恭行

(非常勤)

平成 14 年 川崎医科大学卒

医学博士

日本内科学会認定内科医

日本消化器病学会専門医

日本肝臓学会専門医

日本化学療法学会抗菌化学療法認定医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

日本がん治療認定医機構がん治療暫定教育医

日本感染症学会

インфекションコントロールドクター

日本医師会認定産業医

日本消化器病学会中国支部評議員

日本肝臓学会西部会評議員

経皮的肝生検(入院対応)

局所麻酔にてエコーガイド下に採取部位を確認しながら経皮的肝生検を実施します。組織診断は、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の診断は不可欠であり、また他の多くの肝疾患の確定診断・予後判定・治療法の選択にも有用です。

呼吸器内科



副院長 診療部長

や の たつし
矢野 達俊

昭和 61 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本呼吸器学会認定専門医
日本呼吸器内視鏡学会認定
気管支鏡専門医
ICD制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医
日本化学療法学会
認定抗菌化学療法認定医
日本禁煙学会認定禁煙専門指導者
日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医



おか み き お
岡 三喜男

(非常勤)

昭和 54 年 長崎大学卒

診療内容と科の特色

呼吸器疾患を中心に循環器疾患もあわせて診察を行っております。特に慢性咳嗽の診断、治療、気管支喘息に対する吸入療法の推奨、COPD（肺気腫、慢性気管支炎）に対する禁煙指導や治療、画像診断による肺癌の早期発見、肺炎などの感染症治療、などに力を入れております。また呼吸器に関連した高血圧、心臓疾患の診断、治療も行っております。さらに睡眠時無呼吸症候群の診断、治療も神経内科と耳鼻科との協力の上行っております。

酸素療法を必要とする慢性呼吸不全患者様に対して、在宅酸素療法を導入、管理も積極的に対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

胸部レントゲン写真、CT検査

肺炎、肺癌、アレルギー疾患などの画像診断を行います。最近の高解像度のCTにより、細かな病変まで描出可能となっております。また造影を行うことで、縦隔リンパ節や胸部血管の異常診断を行います。

肺機能検査

肺活量や1秒量などの肺機能を測定する検査です。COPD、喘息や間質性肺炎などの診断に利用しています。

呼気中NO検査

気管支喘息の診断に用います。

糖尿病内科



栄養治療(NST)部長

はやし さとみ
林 里美

平成2年 岡山大学卒
日本静脈経腸栄養学会
日本プライマリ・ケア連合学会

診療内容と科の特色

糖尿病・高血圧など慢性の生活習慣病を中心に一般内科外来診療を行っています。食事や運動など、患者さんが自分でコントロールしていけるような生活指導に重点を置いて、生活の見える外来診療を行っています。

糖尿病教室は月に1度、昼間の時間ですが、10年以上継続して実施しています。患者さんのニーズに合わせた様式や内容で、最近ではグループワークや体操教室、食事会などをスタッフとともに案を練って、患者さんが自ら参加し持ち帰る実の多い会を目指しています。

また、院内ではNST(栄養サポートチーム)の医師として、入院患者さんの栄養管理を軸に摂食嚥下、褥創、PEG、リハビリなど院内の他のチームとの連携を取りながら、患者さんが最も有効に治療が受けられるよう支援しています。

一方、療養病棟を主に回復期や維持期にある患者さんの退院後の生活を見越した医学的管理と介護サービスの調整を行い、スムーズに退院後の生活になじめるようお手伝いさせていただいています。

内科



内科部長

にしもと ひろし
西本 弘

昭和58年 鳥取大学卒
医学博士
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本透析医学会専門医

医療のどの場面でも生活者としての、疾患を抱えた患者さんが自分で疾患を理解・管理し暮らしていけるよう、スタッフとともに援助することを心がけて診療に当たっています。

脳神経内科 物忘れ外来



脳神経内科部長

やすだ たけし
安田 雄

昭和 52 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会中国地区評議員
日本薬物脳波学会評議員など

脳卒中外来



かたおか さとし
片岡 敏

昭和 54 年 金沢医科大学卒
医学博士
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本内科学会認定医

診療内容と科の特色

神経内科疾患全般にわたり幅広く診療しています。意識障害、認知症、頭痛、痙攣、めまい、運動麻痺、感覚障害、歩行や平衡障害、筋萎縮、筋肉痛などの症状の精査を行っています。主要疾患としては脳血管障害、アルツハイマー型認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、重症筋無力症、進行性ジストロフィー症、多発筋炎、ニューロパチー、てんかんなどです。

主な検査、診断機器とその説明

電気生理学的検査の機器は充実していて、脳波はデジタル脳波計を使用しており、異常部位の検出やその程度をコンピューターで解析しています。また、経頭蓋磁気刺激装置を使用し、錐体路障害の定量的測定をしています。毎水曜日午後は予約制の電気生理外来を行っていて、御紹介いただければ、その日のうちに結果を御報告するよう心掛けています。また血小板凝集能検査は特別の解析機器を使用し、ADP、collagen 凝集能を grading curve で表示し、PATI(platelet aggregatory threshold index:血小板凝集閾値係数)という新しいパラメーターを用いて詳細に解析しています。抗血小板療法を施行されていて、至適な療法がなされているか否かの判定を御希望なら、いつでも連絡していただければ、検査施行日にその結果を御報告いたします。片側顔面痙攣や眼瞼痙攣に対してのボトックス療法も実施しています。そして睡眠時無呼吸症候群(SAS)の精査・治療も行っていますので、御紹介いただければ幸甚です。

整形外科



整形外科部長

ひの ようすけ
日野 洋介

昭和 53 年 川崎医科大学卒
日本整形外科学会専門医
日本整形外科認定脊椎脊髄病医

診療内容と科の特色

当科では整形外科一般を診療対象としています。

病院の特徴のひとつに高齢の患者さんが多いことがあげられます。

そのため、骨粗鬆症性脊椎骨折や仙骨、恥骨などの脆弱性骨折、その他の不顕性骨折など骨脆弱に基づく骨折を扱う機会が増えています。椎体圧迫骨折は発症早期の診断や新旧の判断はX線写真では難しい例も多く、MRI 診断が欠かせません。

椎体骨折では遅発性脊髄麻痺、偽関節を防止することが重要ですから、MRI 検査で診断確定後、できるだけ入院治療としています。難しい疾患の診断や治療はできませんが、正しい判断、的確な治療選択と大規模病院ではできない当院ならではの診療を常に心がけ、また急性期後を担う病院として地域医療に貢献していきたいと思えます。



みかわ よしひろ
三河 義弘

(非常勤)
昭和 45 年 京都大学卒
日本整形外科学会相談医



みさき こうすけ
三崎 孝昌

(非常勤)
平成 27 年 川崎医科大学卒

外科



健診部診療部長
手術室管理責任者
医療安全管理部門顧問
医療連携推進部顧問

よしだ やすお
吉田 泰夫

昭和 52 年京都大学卒
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会指導医
麻酔科標榜医
ICD 制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医

診療内容と科の特色

私自身、専門は腹部消化器外科であり、食道から直腸・肛門に至るまでの消化管、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、脾臓の手術を行ってきました。

これまで「切るのが専門」という立場でしたが、現在は心機一転、「診る外科医」を目指しております。

外科疾患は「切らなければ治らない」ものが多いのですが、根治（完全に治してしまうこと）を求めずに、病気とうまく付き合っていくことができる疾患も多いのです。

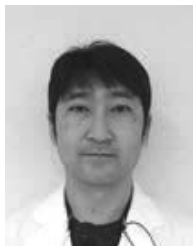
例えば腸閉塞の軽いものは食生活を改善することで、痔核・裂肛などの肛門疾患は排便のコントロールをすることで満足のいく生活が可能となります。

切らなければ治らないものは連携した基幹病院に紹介し、切らずに付き合っていけるものは私と一緒に病気と付き合っていきましょう。

消化器に限らず、ヘルニアや下肢静脈瘤、外傷などの一般外科領域についてもご相談ください。

また、消化器癌手術後は倉敷中央病院と連携して術後化学療法や経過観察のお手伝いをさせて頂くことも計画中です。

耳鼻咽喉科



耳鼻咽喉科部長

もりた のりまさ
森田 倫正

平成 11 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医
日本耳鼻咽喉科学会認定指導医

診療内容と科の特色

平成 28 年 5 月から当院に勤務以来、耳鼻咽喉科領域全般の診療を中心に、リハビリ科と連携して、主に嚥下内視鏡検査(VE 検査)を用いた嚥下機能評価と個々の患者さんの必要に応じたリハビリおよび治療を行っています。外来での一般診療機器に加えて CT、MRI、超音波といった画像検査も迅速(受診当日)に行うことができ、様々な疾患に対応できる体制を整えております。当院では外来通院での嚥下リハビリも行うことができ、誤嚥性肺炎の患者さんのみならず、日々の食事で「のどにつかえる、飲みこしにくい、むせる」などの軽度から中等度の嚥下障害で困っている患者さんにも対応しています。

また、内視鏡下鼻副鼻腔手術をはじめ、扁桃摘出術、唾液腺手術(顎下腺、耳下腺腫瘍、唾石症など)や頸部手術、誤嚥防止術などを行っております。症例によっては日帰り手術、ショートステイでの手術も可能です。当院での治療が難しい症例に対しては、川崎医大附属病院、川崎医療センター、倉敷中央病院とも連携しつつ治療を行っています。

校医・園医(平成 30 年度～)

- ・倉敷市立中島小学校
- ・倉敷市立中島幼稚園
- ・清心保育園
- ・倉敷市立倉敷支援学校
- ・倉敷翠松高等学校

リハビリテーション科



リハビリテーション部統括部長

い せ まさき
伊勢 眞樹

昭和 54 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
・専門医・指導医
厚生労働省義肢装具判定医



ひらおか たかし
平岡 崇

(非常勤)
平成 8 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医
・指導医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士
日本医師会認定産業医
日本臨床神経生理学会認定医

診療内容と科の特色

診療内容は、リハビリテーション一般で、脳血管障害、整形疾患、内科疾患や外科的治療後、疾患のために機能低下や能力障害を認める患者様を対象に、能力の評価、リハビリテーションの処方、本人・家族への生活指導などを行い、機能の回復・能力の再獲得を目指しています。

嚥下障害に対しては、嚥下状態のチェックや嚥下造影検査(VF)、嚥下内視鏡検査(VE)にて評価し、評価に応じた安全な経口摂取を目標に摂食嚥下治療を行っていきます。

また、月曜日午前中に義肢装具診察を行い、的確な義肢装具の処方を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

嚥下造影検査(VF 検査)

嚥下内視鏡検査(VE 検査)

回復期リハビリ病棟 専従



リハビリテーション部部長

すずき やすお
鈴木 康夫

昭和 48 年 新潟大学卒
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医

診療内容と科の特色

私は、これまで急性期病院（新潟大学附属病院・川崎医科大学附属病院など）で脳神経外科医として、脳卒中・脳腫瘍・頭部外傷などのいろいろな疾患を診てまいりました。

平成 22 年 4 月からは、倉敷記念病院に勤務し、回復期リハビリ病棟の専従（専門）医師として、主に脳卒中の急性期後の患者さんのリハビリを担当しています。急性期病院での経験を生かし、チーム医療の一員として、個々の患者さんが少しでも元の生活に戻れるようにリハビリ診療をしています。

当院の回復期リハビリ病棟は 50 床あり、私のほかに専任として整形外科専門医、リハビリ専門医・指導医などで病棟を担当しています。

内訳は、脳疾患が 45%、骨疾患が 55%です。施設基準はもともと優れている入院料 1 と認可され、入院期間は平均 61 日、リハビリの効率を示す実績指数は目標の 37 を上回る 52 で高く評価され、在宅復帰率は 74%と質の高いリハビリを行っています。

患者さんの退院後の生活を視野に入れ、チーム医療をさらに深化しようと思っています。

皮膚科



皮膚科部長

さわだ ふみひさ
澤田 文久

平成6年 川崎医科大学卒
日本皮膚科学会 皮膚科専門医

診療内容と科の特色

当院において皮膚科は週2回の非常勤として診療してまいりましたが平成30年4月より常勤となりました。これまで以上に患者さんと先生方のお役に立つべく努めてまいります。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

皮膚は人体における最大級の面積をもつ臓器であり、内臓器を守っております。

皮膚の健康は内臓に健康につながると考え、皮膚疾患全般を軽微な障害であっても真剣に対処いたします。診断および治療抵抗性皮膚疾患に対しましては、日々指導をいただいている川崎医科大学皮膚科学教室をはじめ、基幹病院の先生方と連携を密としてまいります。

皮膚疾患は慢性化するものが多いのは事実ではありますが治療の基本である外用法や生活習慣を含めた誘因の探索の重要性などをわかりやすく説明することが症状の改善に不可欠との信念で診療にあたっております。

泌尿器科



もんでん こういち
門田 晃一

(非常勤)
昭和 63 年 愛媛大学卒
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科指導医
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医



おおいわ ゆうこ
大岩 裕子

(非常勤)
平成 23 年 山口大学卒

診療内容と科の特色

当科は前立腺や腎、膀胱がんをはじめ、各種原因による排尿障害、ED 等幅広く、泌尿器科疾患全般の診療を行っています。

2004 年より倉敷市では前立腺癌検診が始まり、多くの方が PSA (前立腺癌の腫瘍マーカー) の検査 (血液) を受けられました。これにより病気の早期発見が可能となりました。泌尿器科医としては非常に喜ばしいことと思っております。

高齢化社会がすすんでおりますが、高齢者にとって排尿状態の改善は非常に重要であり、患者様の QOL の向上を目指し診療を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

腹部超音波検査

腎臓、膀胱、前立腺の形態や大きさを診断します。

尿流量測定

測定器に向かって排尿をしていただき、尿の勢い、排尿量を計測します。

膀胱鏡

尿道から膀胱内にカメラを挿入し、膀胱の内部を観察します。膀胱癌の診断に役立ちます。

経直腸的前立腺針生検

前述の通り 2004 年から前立腺癌検診が始まり、当科にも多くの二次検査が必要な方が受診されるようになりました。それに伴い、2004 年より、当院でも前立腺針生検を 1 泊 2 日で行っております。癌の早期診断には非常に重要な検査です。

眼 科



くす まさよ
楠 理代

(非常勤)

平成 7 年 川崎医科大学卒

日本眼科学会認定眼科専門医



おかもと なおき
岡本 直記

(非常勤)

平成 23 年 川崎医科大学卒

診療内容と科の特色

目の疾患全般を対象とします。当院の眼科は、川崎医科大学眼科学教室の関連先の一つとして機能しており、難易度の高い疾患は大学病院と連携しつつ、間口を広く、眼科の病気すべてを診療いたします。

当科の目標は、積極的な医療により、特にご高齢の方の QOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)を少しでも上昇させることです。

主な検査、診断機器とその説明

細隙灯顕微鏡、倒像眼底鏡、直像眼底鏡、眼底カメラ、静的視野計、動的視野計、非接触型自動眼圧計、オートレフラクトメーター、ケラトメーター、角膜内皮測定装置、マルチカラーレーザーなどがあります。

プライマリーケア



まえみょうりき まど か
前明力 窓佳

昭和 59 年 東京医科歯科大学卒

訪問診療部



部長 櫻井 恵(総合内科専門)

診療内容と科の特色

当院は、機能強化型在宅療養支援病院です。

ご自宅に居ながら医療を受けることが出来る仕組みで、医師が定期的に訪問し、診療、薬の処方、療養上の相談、指導等をいたします。

あわせて訪問看護や訪問リハビリの利用もできます。

総合内科として全身を診ながら、消化器、循環器、糖尿病など専門治療を行います。

訪問診療の利点

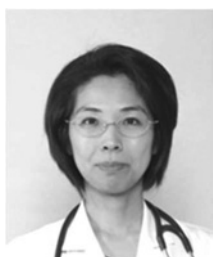
- 1.定期的に診療を受けながら、住み慣れた自宅で過ごせます。
- 2.辛い移動や病院での待ち時間がありません。
- 3.福祉サービス(訪問介護等)の対応も可能です。

対象となる方

退院後も自宅での医療ケアが必要な方や自宅での療養を希望される方で、寝たきり状態の方、家族等の助けがないと通院ができない方です。



小出 尚志(循環器内科)



林 里美(糖尿病・一般内科)

2. 講演活動・学会発表

開催日	講演・勉強会名	会 場	演 題	演 者
6/14	武田薬品社内勉強会	武田薬品岡山営業所	パーキンソン病の過去、現在、未来	脳神経内科 安田 雄
6/30	第 55 回日本リハビリテーション医学会・学術集会	福岡国際会議場	末梢神経磁気刺激の効果の検討	リハビリテーション科 伊勢 眞樹
10/18	学校保健委員会	倉敷市立倉敷支援学校	学校医と学校薬剤師による指導・助言 食事について～各部の取り組み～	耳鼻咽喉科 森田 倫正
11/11	倉敷市民公開講座	倉敷市民会館	知っておくべき パーキンソン病の基礎知識 ～薬物治療を中心に～	脳神経内科 安田 雄
11/13	介護部門勉強会	福寿荘 1F ホール	インフルエンザ(症状と治療について)	呼吸器内科 矢野 達俊
11/17	治療者勉強会	松浦治療	パーキンソン病の過去、現在、未来	脳神経内科 安田 雄
11/26	誠和会勉強会	福寿荘 1F ホール	針刺し事故と肝炎について	消化器内科 三宅 正展
11/30	地域交流会	誠和会研修センター	褥瘡治療のアセスメント	皮膚科 澤田 文久
12/13	てんかんを考える会	コートホテル	けいれんだけじゃないてんかん発作 ～てんかんへの気づきと薬物療法～	脳神経内科 安田 雄
2/1	エーザイ社内研修会	エーザイ岡山コミュニケーションオフィス	てんかんの診断と治療	脳神経内科 安田 雄
2/15	大塚製薬社内研修会	倉敷ロイヤルアートホテル	パーキンソン病の診断と治療	脳神経内科 安田 雄
3/20	第 7 回 倉敷記念病院 倉敷第一病院 地域連携の会	倉敷記念病院 スターダストホール	倉敷記念病院の嚥下外来について	耳鼻咽喉科 森田 倫正
3/20	第 7 回 倉敷記念病院 倉敷第一病院 地域連携の会	倉敷記念病院 スターダストホール	新しい機器を用いた リハビリテーション治療	リハビリテーション科 伊勢 眞樹
3/22	誠和会勉強会	福寿荘 1F ホール	リスクマネジメント	循環器内科 吉田 潤史

開催日	講演・勉強会名	会 場	座長・Opening Remarks Closing Remarks、他
4/5	脳卒中とてんかんを考える会	倉敷ロイヤルアートホテル	【Closing Remarks】 脳神経内科 安田 雄
6/21	エキスパートミーティング 『パーキンソン病治療の新たな展開』 テーマ：How to use Rotigotine	倉敷アイビースクエア	【座長】 脳神経内科 安田 雄
6/28	Kurashiki Medical Management Seminar ～倉敷の地域医療の未来を考える～	倉敷中央病院 大原記念ホール	【座長】 理事長・院長 小出 尚志
7/19	脳卒中連携を考える会	倉敷ロイヤルアートホテル	【Opening Remarks】 理事長・院長 小出 尚志
7/19	脳卒中連携を考える会	倉敷ロイヤルアートホテル	【パネリスト】 リハビリテーション科 鈴木 康夫
7/26	倉敷ノウリアスト学術講演会	倉敷ロイヤルアートホテル	【司会】 脳神経内科 安田 雄
9/7	Takeda Parkinson's Disease Web Symposium 「死亡例から考えるパーキンソン病の薬物治療」	PC/Web 講演会 各受診会場	【座長】 脳神経内科 安田 雄
9/11	～認知症患者さんとそのご家族のために～	誠和会在宅センター1F スターダストホール	【座長】 脳神経内科 安田 雄
11/9	西部消化器疾患フォーラム	倉敷中央病院 『古久賀ホール』	【司会】 消化器内科 三宅 正展
11/14	認知症とてんかんを考える会	倉敷アイビースクエア	【Closing Remarks】 脳神経内科 安田 雄
11/17	第 10 回岡山県回復期リハビリテーション病棟協会 研究会 災害発生時におけるリハビリテーション ～私たちにできることはなんだろう～	しげい病院 5F	【閉会の挨拶】 理事長・院長 小出 尚志
11/27	Takeda Parkinson's Disease Web Symposium in 倉敷	倉敷ロイヤルアートホテル	【Closing Remarks】 脳神経内科 安田 雄
1/24	多職種で考える糖尿病研修会	倉敷ロイヤルアートホテル 1F フィレンツェ	【座長】 内科 林 里美
2/7	心不全 地域連携を考える会	倉敷第一病院 ISAM ホール	【開会挨拶】 理事長・院長 小出 尚志
2/21	Sleep Seminar in 倉敷	倉敷第一病院 ISAM ホール	【座長】 脳神経内科 安田 雄

2/25	第 34 回誠和会研究発表会	倉敷記念病院 福寿荘 1F ホール	【座長】 外科 吉田 泰夫
3/8	ハッピーフェイスセミナー in 倉敷 -New approach Dementia with Lewy Bodies-	倉敷国際ホテル	【座長】 脳神経内科 安田 雄
3/19	第 430 回倉敷医師会学術講演会	倉敷国際ホテル 桜花の間	【座長】 理事長・院長 小出 尚志
3/20	第 7 回倉敷記念病院 倉敷第一病院 地域連携の会	倉敷記念病院 スターダストホール (誠和会在宅センター1 階)	【開会挨拶】 理事長・院長 小出 尚志

3. 診療部勉強会

月	勉強会	診療科	医師名
4 月	リードレスペースメーカー	循環器内科	吉田 潤史
5 月	創傷処置と SSI	外科	吉田 泰夫
6 月	末梢神経磁気刺激の効果の検討	リハビリテーション科	伊勢 眞樹
7 月	内視鏡化嚥下機能評価(VE 検査)	耳鼻咽喉科	森田 倫正
8 月	錯乱・せん妄状態の診断と対処	脳神経内科	片岡 敏
9 月	好酸球性食道炎(・SIBO) について ～胸やけ、つかえ感、嚥下障害、腹部膨満感の小考察～	消化器内科	大野 勝志
10 月	表皮の構造と病態	皮膚科	澤田 文久
11 月	骨盤死腔炎	消化器内科	櫻井 恵
12 月	経鼻胃管症候群	内科	林 里美
1 月	AMR アクションプラン 2016	呼吸器内科	矢野 達俊
2 月	「薬物乱用頭痛 (MOH) とは」	脳神経内科	安田 雄
3 月	電子カルテ操作マニュアル(追補)	リハビリテーション科	鈴木 康夫

4. 広報誌 SAY 和 ドクタートーク掲載

月	タイトル	診療科	医師名
7月 夏号	創立 50 周年を迎えるにあたって	循環器内科	理事長・院長 小出 尚志
10月 秋号	(福寿荘特集) 新施設長紹介	福寿荘 施設長	發坂 耕治
1月 冬号	(記念病院特集) 磁気刺激装置 Pathleader(パースリーダー)、HAL 腰タイプ自立支援用導入	リハビリテーション科	伊勢 眞樹

5. 協力型臨床研修病院 研修医受入実績 担当分野:地域医療

月	所属		氏名	志望科
8月	岡山大学病院	研修医 2 年目	佐住 洋祐	消化器内科

1. 看護部の理念

看護理念

人の尊厳と権利を尊重し 地域住民の健康と QOL の向上を支援します

行動指針

1. 一人ひとりのライフスタイルを大切にします。
2. その人の最も適した場所で生活が送れるよう支援します。
3. 患者様の安全・安心・安楽を最優先し、室の高い看護ケアを提供します。
4. 多職種協働により密度の高い看護ケアを提供します。
5. 看護連携により途切れのない看護を提供します。

看護部目標

1. 安全で丁寧な看護サービスを提供する
2. 個人の尊厳と権利を尊重する
3. チーム医療を推進する
4. 能力の開発と育成に努力する
5. コスト意識を持つ

2. 平成 30 年度看護部目標

看護管理

人を思いやり大切にする職場と温もりのある看護の提供

外来

患者さんの立場に立って優しい言葉使いと分かりやすい説明をします

一般病棟

目配り気配り思いやりを持った行動がとれる職場を目指す

療養病棟・地域包括ケア病床

優しい心で患者に寄り添い、質の高い看護・介護を提供する

回復期リハビリテーション病棟

安全対策に最善を尽くし事故防止に努めます

事故発生時は最短でカンファレンスを開催します

特殊疾患病棟

患者・家族の立場に立ち心のこもった看護を提供します

3. 平成 30 年度の取り組み

1. 今年度は新人看護師教育として、院内教育と合わせて川崎医科大学付属病院看護部の協力のもと、復職支援セミナークラブに参加した。川崎医科大学付属病院臨床教育研修センターにおいて、呼吸

管理、循環管理の基礎知識や急変時の対応を学んだ。また、夜勤前研修として、多重課題研修を受講した。多重課題研修では、当院の中堅看護師も参加し、観察のポイント、優先順位、報告の仕方、指示の出し方等を学んだ。受講者からは、看護行為の一つひとつが、患者の生命にもかかわる大切なことであり、看護師として改めて責任の重さを感じ、今後に活かせる有意義な研修であったとの評価を得た。

2. 看護部勉強会では、外部より、皮膚・排泄ケア認定看護師により「褥瘡のアセスメントとケア～危険因子 スキンケア～」というテーマで診療報酬改定に伴い新たな評価項目「スキンケア」を中心に講義を受けた。がん看護専門看護師による「意思決定支援」の講義では、意思決定支援の考え方や患者、家族との関わり方について学んだ。10 月には、「災害看護について」看護協会の災害支援の取り組みについての報告と合せて、7 月の西日本豪雨災害で被災した職員の体験談や、ボランティアに参加した看護師からの生の声を聞き災害について考えるよい機会となった。
3. 昨年に続き、退院支援看護師の育成を目的に訪問看護師研修を行った。病棟から退院した患者を中心に当院の訪問看護ステーションの協力の下、3 名の中堅看護師が訪問看護師に同行し、在宅訪問することができた。
4. 今年度より、人材確保を目指してインターンシップを開始、看護学生 9 名の参加があり、内 2 名を就職に繋げることが出来た。

4. 院内・外における看護研究発表会

[院内看護研究発表会]

H30 年 12 月 8 日(土) 13:00～15:00 福寿ホール 参加人数 78 名

部署	演 題	発表者
2 F	患者ニーズに合わせた看護介入 ～経口摂取に向けた VF の意義・介助方法の統一	若林あづみ
3 F	手指関節に拘縮がある患者の拘縮予防への試み ～個別性のある拘縮予防具を使用して～	吉野 昌子
4 F	4 病棟 回復期リハビリテーション病棟でのチームアプローチ ～自宅退院を目標にする排尿障害のある患者との関わり～	岡 孝彦
5 F	個別性のある口腔ケアに向けての試み	水野 由佳
外 来	当院における医療器具の現状把握と今後の課題 ～医療器具の点検・洗浄指導と意識調査から見えたこと～	満處 夕子

[院外研修]

分野	会期	研修名	主催(開催地)
管理者研修	5/8～2/7	認定看護管理者ファーストレベル	岡山県看護協会
	12/2	地域包括ケア時代に求められる看護管理	岡山市立市民病院

	11/29.30	経営管理者研修会	岡山県病院協会
	12/6	第4回看護研究会 管理者研修会	岡山県病院協会
	6/1	看護補助者活用推進のための看護管理者研修	岡山県看護協会
	2019/3/17	H30 年度第3回岡山県医療勤務環境改善支援センター 支援センター講習会	岡山県医師会
	12/11	地域医療連携における回復期機能の果たす役割についての研修会	岡山県備中保健所 保健課
感染	5/16	2018 年度感染対策セミナー	NPO 日本感染管理支援協会
	12/1	2018 年度「手術室・中央材料室 感染対策セミナー	株式会社トーカイ
医療安全	10/5	メディカルケアサポートセミナーin 岡山 チームで取り組む医療安全	モルデン
	2019/3/16	第13回岡山医療安全研究会 認知症患者の転倒予防～医療安全の視点から～	岡山県立大学地域 連携推進センター
	5/22,8/19,1/31	南西部医療安全の会	
教育	10/6	地域包括ケア推進フォーラム チームアプローチを考える	岡山県看護協会
	5/11	看護大会	岡山県看護協会
	6/8	第1回看護研究会（新任看護師教育研修会）	岡山県病院協会
	8/8	第2回看護研究会 看護補助者教育研修会	岡山県病院協会
	10/5	第3回看護研究会 中堅看護師教育講座	岡山県病院協会
	9/29	看護師職能集会 心が折れない人間関係	岡山県看護協会
	10/26～5 日間	新人看護職員実地指導者研修	岡山県看護協会
	2019/1/29	新卒ナースの元気力アップ	岡山県看護協会
	2019/1/18	看護研究発表会	岡山県看護協会 倉敷支部
	10/29～5 日間	新人看護職員教育担当者研修	岡山県看護協会
専門	4/14	ユニ・チャーム排泄ケアセミナー	ユニチャーム
	9/29	岡山コンチネンスケアセミナー	ユニチャームメンリッ ク
	8/20	褥瘡皮膚管理に強いナースになる	岡山県看護協会

	7/28	床ずれ対策セミナーin 岡山	パラマウントベッド
	11/6	リハビリテーション栄養の取り組み	社会医療法人さくら会
	6/13.14	認知症高齢者看護実践に必要な知識(2日間)	岡山県看護協会
	9/29	病棟での認知症看護(身体拘束回避のポイント)	日総研
	11/6	認知症対応ケア研修会	第一三共株式会社
	5/27	FIM 講習会 in 倉敷「基礎編」	川崎医科大学リハビリテーション医学教室
	12/2	FIM 講習会 in 倉敷「応用編」	川崎医科大学リハビリテーション医学教室
	11/2.3	第 81 回日本消化器内視鏡技師学会	京都パルスプラザ
	9/16	第 15 回中四国地区消化器内視鏡技師研究会	
	12/20	フィジカルアセスメント 応用編	岡山県看護協会
	10/22	フィジカルアセスメント 基礎編	岡山県看護協会
	10/3	急性期の呼吸管理	岡山県看護協会
	6/24	18 重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修	日本臨床看護マネジメント学会
	12/14	体験から学ぶ災害への備えについて考える	岡山県看護協会
	12/14	災害看護フォーラム 2018	岡山県看護協会
	7/28.29	がんのリハビリテーション研修会	日本理学療法士協会
	6/23	第 28 回看護セミナー 本人の意思を尊重した選択の支援	倉敷平成病院
	7/5	在宅における看取りの看護	岡山県看護協会 倉敷支部
	9/5	看護師が支える意思決定支援	岡山県看護協会
	9/26～4 日間	退院支援看護師研修 基礎編	岡山県看護協会

5. 実習受け入れ

倉敷中央高校看護科 1 年生	10/23	15 名
倉敷中央高校看護科 2 年生	5/14～6/ 1	15 名
倉敷中央高校看護科 3 年生	6/11～7/6	15 名
	10/1～10/19	15 名
倉敷中央高校専攻科 1 年生	11/ 26～12/7	8 名

6. 地域との関わり

(1) ふれあい看護体験

5/12(土) 8:30～12:30 倉敷市内高校生 6 人参加

(2) チャレンジワーク

9/12(水) 新田中学校 1 名 10/31 (水) 連島中学校 1 名

11/15(木) 倉敷第一中学校 1 名

(3) 倉敷中央高校社会人講演会「職業人の話を聞く会」

11/19(月) 講師 齋藤看護部長

(4) ボランティア

被災地域熱中症対応活動ボランティア参加 (岡山県看護協会)

7. 介護士の取り組み

・昨年から始めた院内デイケアは、療養病棟だけでなく、回リハ病棟でも取り組みを開始した。
リハビリ等の関係で時間に制限はあるが、ぬり絵や、季節ごとの作品作りを行い病棟に展示している。

・8/18(土) 夏祭り 療養病棟・回復期リハビリテーション病棟

・12/15(土) クリスマス会 療養病棟・回復期リハビリテーション病棟

2018年度看護部教育プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トピックス研修 12:50～13:30	診療報酬改定 4/25	最期まで 自分らしく (DVD)	褥瘡について (認定看護師)	退院支援 看護師の役割	看護必要度	KYT	災害看護 報告会	認知症ケア	見取りのケア 意思決定支援	出張報告会	委員会報告	看護の振り返り (卒後2年目)
新人研修	集合研修 4/5・6・7・10	トランスファア 講習会 他 (リハビリ)	電子カルテ 入力他	フイジカルアセ スメント(川大)	BLS (川大)			人工呼吸器の 取り扱い	看護研究 発表会	人工呼吸器装 着中の看護		茶話会
新人研修・ トピックス		1か月フォロー アップ研修	配属面談	4か月フォロー アップ研修		薬剤について	7ヶ月フォロー アップ研修		9ヶ月フォロー アップ研修	多重課題 (川大)	多重課題 (川大)	振り返り 心に残った看 護場面
看護補助者研修		医療制度の概 要 (看護部長)	日常生活援助 移乗(4F)	7/12		9/26	10/10	日常生活援助 食事(3F)	12/20	1/31	2/28	3/25
13:00～13:30		5/17	6/25			9/20	10/18	11/15		1/17	2/21	3/6
中途採用者研修	集合研修		1回目茶話会 第1GP			1回目茶話会 第2GP			1回目茶話会 第3GP			振り返り研修
			6/5			9/5			12/18			3/19・3/29
管理者研修		倫理検討会 (2F)	出張報告	中堅Ns リーダーシップ (三宅補佐)	倫理検討会 (5F)		中堅Ns ワールドカフェ (三宅補佐)	倫理検討会 (3F)		出張報告 (経営管理者 研修)		
		5/16	6/20	7/25	8/29		10/3	11/21		1/16		
教育委員会	4/10 13:00～13:30	5/8 13:00～13:30	6/12 13:00～13:30	7/10 13:00～13:30	8/14 13:00～13:30	9/6 13:00～13:30	10/4 13:00～13:30	11/1 13:00～13:30	12/6 13:00～13:30	1/9 13:00～13:30	2/7 13:00～13:30	3/7 13:00～13:30
担当	2階	3階	4階	5階	外来	2階	3階	4階	5階	外来	2階	3階
記録	外来	2F	3F	4F	5F	外来	2F	3F	4F	5F	外来	2F

薬剤科の取り組み



1. 活動報告

日付	活動内容
H30.5.7～H30.7.20	長期実務実習生受け入れ 就実大学 5年生 1名
H30.6.8	早期臨床体験学習受け入れ 就実大学 1年生 3名
H30.9.14	チャレンジワーク受け入れ 新田中学校 2年生 1名
H30.9.19	糖尿病教室 講師 「私の工夫 ダイエット失敗談・成功談」
H30.9.26	看護部新人研修 講師
H30.10.30	チャレンジワーク受け入れ 連島中学校 2年生 1名
H30.11.16	チャレンジワーク受け入れ 第一中学校 2年生 1名
H30.11.20	チャレンジワーク受け入れ 西中学校 2年生 1名
H31.1.24	健康づくり教室 講師 「市販と病院のかぜぐすりの違いは何？ お酒とくすりはなぜ悪い？」

2. 薬事審議会

採用薬剤 91 剤（名称変更、後発への切り替えも含む）

中止薬剤 98 剤（名称変更、後発への切り替えも含む）

皮膚科領域と緩和領域に使用する採用薬剤の見直しを行った。

また、包括病棟や福寿荘で主に使用する薬剤を先発医薬品からオーソライズドジェネリックや後発医薬品へ切り替えを行い、薬剤費のコスト削減に努めた。

3. 医薬品安全管理委員会

DIニュースの発行

H30. 4 月「腎機能による投与量③」

H30. 5 月「各抗うつ薬の特徴」

H30. 6 月「がん疼痛に関する当院採用薬」

H30. 7 月「脱水に伴う薬剤の影響」

H30. 8 月「便秘」

H30. 9 月「高齢者の不眠症について」

H30.10 月「手術及び侵襲的検査時に休薬が必要な抗血栓薬」

H30.11 月「インフルエンザ治療薬」

H30.12 月「当院における骨粗鬆症治療薬」

H31. 1 月「抗真菌剤 改」

H31. 2 月「 β 遮断薬作用による緑内障治療点眼薬の特徴と注意点」

H31. 3 月「降圧薬」

4. お薬手帳活用に関する啓蒙活動

今年度は、お薬手帳活用に関する啓蒙活動を積極的に行った。

薬剤に関する情報を1冊のお薬手帳にまとめることで、禁忌薬、重複投与や飲み合わせのチェックができる。お薬手帳は、薬剤師に見せるだけでなく、診察時に医師にも他の医療機関でもらっている薬を伝えるツールとして使って頂きたいことを患者個々に伝えていった。

少しずつではあるが、患者の意識も高まり、お薬手帳の持参率は高まってきている。

リハビリテーション科の基本理念

メディカルからヘルスケアへ ～治す・支える・看取る医療の実践～

活動理念

スタッフの理論・技術は障害を持つ人の家庭生活の向上・継続に貢献することで価値を持つ

活動の原則

障害を持つ人の回復(回復・機能再建)能力を生かした日常生活の自立への援助は、障害を理解し熱意と専門的技能を持ち、熟練に必要な指導を受けたもので達成されなければならない

将来像

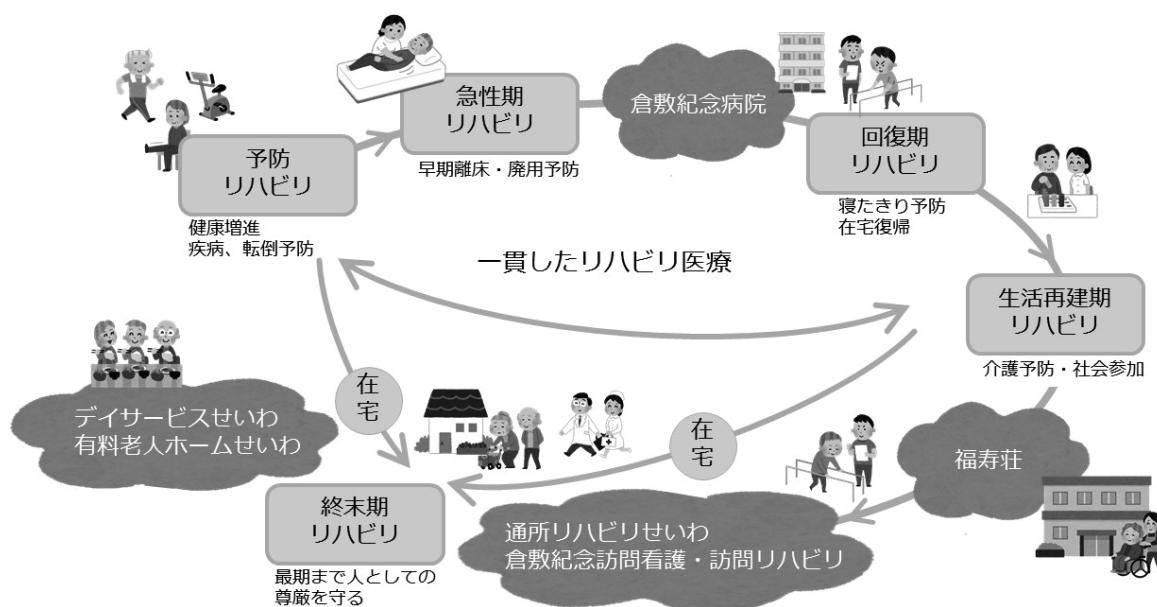
高品質のリハ医療の投与が可能な世界水準のリハ科を目指す

日本のリハ医療のロールモデルとなる

県内西部地域医療圏におけるリハ医療の中核センター及びマグネットセンターとなる

地域の患者・住民、保険・医療・福祉関係者に賞賛されるリハ科となる

誠和会のリハビリテーションサイクル



職種・人員(H31.4)

職種	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務員	音楽療法士	歯科衛生士	合計
病院	25 名	17 名	7 名	3 名	－	2 名	54 名
通所リハビリ	4 名	3 名	－	－	－	－	7 名
老人保健施設	5 名	5 名	1 名	－	1 名	－	12 名
訪問リハビリ	1 名	3 名	－	－	－	－	4 名
合計	35 名	28 名	8 名	3 名	1 名	2 名	77 名

保有資格

セラピストマネージャー研修修了、がんリハ研修修了、3学会合同呼吸療法認定士、日本糖尿病療養指導士、介護支援専門員、介護福祉士、福祉住環境コーディネーター、AMPS 講習会受講修了、ボバース講習会受講修了、DVTM(リンパドレナージュ)、認定理学療法士(運動器、脳卒中)、レクインストラクター、ファンクショナル・ローラーピラティス・ベーシックインストラクター、フットケアトレーナー、キネスティクスベーシックコース修了、認知症ライフパートナー、認知症ケア専門士、認知症アップデート研修修了、生活行為向上マネジメント実践者研修修了、生活行為向上リハビリテーション研修会修了、地域包括ケア推進リーダー、介護予防推進リーダー、心電図検定、STF 基礎コース修了

療法士の出身校(順不同)

吉備国際大学、川崎医療福祉大学、岡山医療技術専門学校、専門学校川崎リハビリテーション学院、玉野総合医療専門学校、専門学校福岡リハビリテーション学院、YMCA 米子医療福祉専門学校、前橋医療福祉専門学校、県立広島大学、広島国際大学、広島大学、朝日医療専門学校、群馬大学、姫路獨協大学、四国中央医療福祉総合学院、大阪医療専門学校、松江医療福祉専門学



1. チーム

「量」から「質」へ 特徴あるリハビリテーション科に向けた組織体制

	チーム名	取り組み
病院 リハビリテーション科	心臓リハビリテーション 	毎週月曜日、心リハ症例のカンファレンス実施 毎月開催される心不全連携の会(倉敷中央病院)への参加 心リハ連携の会(倉敷中央病院)への参加 2017年、日本心臓リハビリテーション学会 学術集会で発表 「心リハスタッフ教育マニュアル」の運用継続 倉敷中央病院からの外来心リハ連携、心リハワーキンググループ発足
	電気磁気刺激療法 	各々の知識、技術向上を目的に論文抄読会や実技などを実施 電気刺激が必要と思われる患者に対しチームで症例検討会を実施 電気刺激療法に準ずる機器や臨床において有効と思われる評価指標や物品に対する検討の実施 磁気刺激装置を利用した患者への効果の検討 上記に向けてのデータ収集と評価法の選択
	リハビリテーション栄養	リハビリテーション栄養に関する研修会・学会への参加 日本リハビリテーション栄養学会学術集会で発表 NST 活動への参加 当院入院患者の栄養状態把握
	認知症	MMSE カットオフ値以下の患者に対して脳活性化リハビリテーション5原則を用いて治療を行い、MMSE、DBD、FIM の関係性について報告集を作成 MCI 抽出目的として入院患者に対して Moca-J の実施
	テクノエイド	診療・自立支援に有効な福祉機器や用具の導入検討 患者に適した福祉用具等の選定をするためのフローチャートを作成 福祉用具業者を講師に招き勉強会の開催
	腰 HAL 	HAL®腰タイプを導入、管理者講習受講者 10 名を中心に活動 使用実績を増やしプロトコル作成、データ収集、学会発表を予定

通所リハビリ	リハビリテーション マネジメント	リハビリテーションマネジメント加算Ⅲの積極的算定 リハビリテーション会議、医師からの説明の実施 社会参加支援加算、中重度者ケア体制加算、リハビリテーション提供体制加算算定
	地域高齢者自立支援	転倒骨折予防教室への参加 倉敷市の「短期集中健幸アップ教室」実施 地域サロンへの出張訪問を実施
福寿荘		超強化型在宅復帰・在宅療養支援施設、短期集中リハビリテーション加算算定、認知症短期集中リハビリテーション加算算定 経口移行加算・経口維持加算算定、ターミナルケア加算算定

2. 病棟回診

伊勢統括部長と月に二回、吉備国際大学より平上二九三教授を招いて病棟回診を行っています。

4つの視点(臨床像・障害像・心理面・環境面)から患者へのリハビリ介入方針を検討します。



3. 音楽療法

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士だけでなく、音楽療法士や歯科衛生士も積極的に活動しています。それぞれの専門性を活かして、患者様の生活の質(Quality of Life)の向上や心身の機能向上、認知症予防などを目的に、音楽療法に取り組んでおります。

患者様や利用者様の生活が少しでも安らぎ、心から元気になれるよう、お手伝いさせていただきます。

4. 口腔ケア

口腔ケアで心と身体の元気サポート！

歯科衛生士が専門的な口腔ケアを行っています。

・誤嚥性肺炎の予防

・飲み込む力の回復

・認知症の予防 などの効果があると言われています。

5. 院内・外における研究発表

【 院外発表】

筆頭演者	学会名・発表先	発表テーマ	開催
伊勢 眞樹	第 55 回日本リハビリテーション医学会 学術集会	末梢神経磁気刺激の効果の検討	6 月
小浜 尚也	第 19 回日本言語聴覚学会	脳損傷者における感情表出の損傷半球別検討ー表情分析と心理・行動特徴の関連性ー	6 月
横関 彩佳	第 19 回日本言語聴覚学会	サルコペニアの嚥下障害が示唆された舌がん術後の一例	6 月
石井 未来	第 18 回日本音楽療法学会中国支部大会	理学療法士・作業療法士と協同で実施した小集団音楽療法	6 月
曾我部 莉奈	岡山県高次脳機能障害支援普及事業医療ワーキンググループ症例検討会	右半球損傷により高次脳機能障害を呈した症例に対し外出訓練や自動車教習所との連携を行った一例	6 月
山下 紗也子	第 4 回日本ディサースリア学術集会	視覚的フィードバックを用いて構音訓練を行った軽度ディサースリアの一例	7 月
石田 真也	第 52 会日本作業療法学会	生活行為申し送り表を用い後方施設へ情報提供を行った症例から得られた情報の重要性	9 月
難波 淳平	第 52 会日本作業療法学会	集団アプローチの企画と説明によって他職種に作業療法の専門性を理解してもらえた取り組み	9 月
金井 敦史	第 52 会日本作業療法学会	回復期脳卒中患者に対する末梢磁気刺激の効果検討	9 月
横関 彩佳	第 36 回日本神経治療学会	症状の日内変動に着目し経口摂取が維持できたパーキンソン病患者の長期的経過	11 月
小浜 尚也	2018 年岡山県言語聴覚士会症例検討会	無関心症状を呈する右半球損傷者の神経心理学的特徴	11 月
小浜 尚也	第 42 回日本高次脳機能障害学会学術総会	右半球損傷者に見られる無関心反応の検討	12 月
守屋 寛子	第 8 回日本リハビリテーション栄養学会学術集会	回復期リハビリ病棟脊椎圧迫骨折患者に対する栄養補助食品を用いた試み	12 月
伊勢 眞樹	第 7 回 倉敷記念病院・倉敷第一病院 地域連携の会	新しい機器を用いたリハビリテーション治療	3 月

【 リハビリテーション科新人研修発表会 】

平成 31 年 2 月 19 日(火) 16:30～

リハビリ室

発表者	演 題
理学療法士 坂本 祐貴	右内包後脚梗塞患者に対して麻痺側下肢筋力強化およびステップトレーニングによる運動学習が歩容改善に至った症例
理学療法士 松岡 涼平	80 歳代女性間質性肺炎患者に対して呼吸・動作効率に着目し反復した動作練習を行うことで酸素投与量減量に至った症例
作業療法士 田村 昌樹	復職および自動車運転再開に取り組んだ左片麻痺の一例
作業療法士 清水 香里	70 代左大腿骨転子下骨折患者に対し環境調整を行ったことにより更衣動作が修正自立となった一例
作業療法士 平田 貴也	「運動はしんどい」と考えていた症例に動機づけを行い 「ごみ捨てや買い物に行こうと思う」と考えや行動が変化した一例
言語聴覚士 藤原 潤	完全側臥位法概念を取り入れた代償姿勢によりムセの頻度が減少した例

【第 34 回 誠和会院内研究発表会】

氏名	演 題
理学療法士 石田 充	当院リハビリテーション科療法の診療報酬外業務の推移と今後の課題について

6. 実習受け入れ

	実習・研修依頼先機関名	受入人数			実習・研修目的
		PT	OT	ST	
病院 リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	3	2	1	理学療法臨床実習、作業療法臨床実習 言語聴覚臨床実習、臨床見学
	吉備国際大学	6	2	0	理学療法臨床実習、総合臨床実習、 臨床評価実習、臨床見学
	岡山医療技術専門学校	5	1	0	総合臨床実習、見学実習、評価実習
	川崎リハビリテーション学院	4	0	0	総合臨床実習、臨床見学
	玉野総合医療専門学校	1	1	0	臨床評価実習、総合臨床実習
リハ 福寿 荘	川崎医療福祉大学	0	1	0	作業療法臨床実習



倉敷記念病院 リハビリテーション科

急性期から回復期・維持期まで、病棟に応じてトータルなリハビリの提供に努めています。機能回復や日常生活動作の改善に向けて、それぞれの患者さまに合わせた診療を実施しています。脳卒中などの脳血管疾患、骨折や関節炎などの運動器疾患、肺炎などの呼吸器疾患、パーキンソン病などの神経難病を対象とし、多職種でのチームアプローチを行っています。



介護老人保健施設 福寿荘リハビリ

～ご利用者の生活のために～

ご利用者みなさまのこれまでの生活を尊重し、その人らしく今後を過ごすために必要な身体機能の向上、日常生活動作の再獲得に向けたプログラムをご本人・他職種と共に考えていきます。



倉敷記念病院 通所リハビリ

ご利用者の「したい」を「できる」へ

ご利用者の在宅生活を支え、リハビリテーションマネジメントをもとに、生活行為の向上を目指したリハビリテーションを提供します。



倉敷記念 訪問看護ステーション(訪問リハビリ)

ご自宅に伺い、年齢・性別・持病・生活環境に合わせて、個別の運動や介助指導などを実施します。

血圧や脈の測定、聴診をおこない、その日の体調に合わせて、リハビリします。

「外出したい」「トイレまで歩いて行きたい」など、希望に沿ったリハビリをします。

介護老人保健施設 福寿荘

施設長 發坂 耕治

医師紹介



ほっさか こうじ
施設長 發坂 耕治

施設紹介

介護老人保健施設 福寿荘は、在宅復帰を目指すリハビリテーション施設です

【施設運営の方針】

- 1.当施設では、利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、施設サービス計画に基づいて、必要な医療・看護・介護・リハビリテーションその他、日常生活上のケアを行い、居宅における生活への復帰を目指します。
- 2.従業者は利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って介護老人保健施設サービスの提供に努めます。
- 3.従業者は、明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市区町村とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

平成30年8月より超強化型老健となりました

平成30年8月より老健の区分の最上位である「超強化型老健」となりました。老健の役割である「在宅復帰・在宅療養支援」を果たすため、医師・看護師・介護士・リハビリスタッフ・管理栄養士・薬剤師・支援相談員・ケアマネジャーが連携し、利用者様の健康管理と機能改善、自立支援を図り、ご家族への指導をはじめとした介護負担の軽減やサービスの利用等のご提案を行うことで、住み慣れた地域・自宅で安心して生活を送ることが出来るよう、スタッフ一丸となって取り組んでいます。

デイサービス せいわ

施設長 小野 玉枝

デイサービスふれあい参観日

日 程:平成 31年 3 月 23 日(土) 13 時 30 分～15 時

場 所:デイサービスせいわ(在宅センター内)

参加者:デイサービス利用者様とご家族様

デイサービスをご利用いただいております利用者様のご家族様に日頃のデイサービスでの様子を知っていただきたく計画しております。一年間の日頃の様子を写真に撮り、フロア内に掲示し観覧していただきました。

今年は 5m40 cmの長さの細巻き寿司にチャレンジしました。また、すごろくゲームをしたり、普段デイサービスで行っている機能訓練の体操をご家族様と一緒に体験していただき、笑顔あふれる楽しい時間となりました。



介護部門の取り組み

1. 介護部門勉強会

日程:第2水曜日 12:50～ 約 40 分 (年間 8～10 回開催)

場所:老健施設 福寿荘1階ホール

介護職員としてのサービス向上に必要な看護・介護知識を得るために、誠和会全体の介護職員を中心に企画し取り組んでいます。

【平成 30 年度実績】

月日	テーマ	講師・担当者
5 月 9 日	薬について:下剤の種類	外部講師
6 月 13 日	疥癬の症状と治療について	外部講師
7 月 11 日	口腔ケアの実施ポイント	誠和会 歯科衛生士
8 月 8 日	誤嚥性肺炎の症状と治療、観察点	外部講師
9 月 12 日	認知症高齢者への対応	誠和会 認知症指導者研修修了者
10 月 10 日	流動食・トロミについて	外部講師
11 月 14 日	インフルエンザの症状と治療について	外部講師
12 月 12 日	骨折予防の日頃からできる体操	誠和会 理学療法士・作業療法士
2 月 13 日	介護保険のしくみ	誠和会 介護支援専門員
3 月 13 日	死後の処置	外部講師



2. 介護塾“介護実務勉強会”

日程:第3火曜日 17:15～ 15分程度（年間8～10回開催）

場所:医療法人誠和会 各介護施設内利用

介護職員技術向上に向けての取り組みのひとつです。勉強会で得た知識や、日頃の業務で不安に感じる事を職員同士が集まり、実際に行なうことで安全性の向上また自身の介護負担軽減などを目的に行っている実務勉強会です。

【平成30年度実績】

月日	テーマ	講師(担当)	場所
5月15日	全介助での車椅子への移乗	せいわ	スターダストホール
6月19日	おむつ交換	和	福寿荘2階多目的ホール
7月17日	入浴介助	福寿荘	福寿荘特別浴槽室
9月18日	ポジショニング	福寿荘	福寿荘2階多目的ホール
10月16日	嘔吐処理の方法	せいわ	スターダストホール
11月20日	装具の装着方法(四肢・体幹)	通所リハビリ	スターダストホール
12月18日	義歯の装着	デイサービス	スターダストホール
2月19日	嚥下しやすい食事介助の仕方	福寿荘	福寿荘2階多目的ホール
3月19日	清拭	コージー	福寿荘2階多目的ホール



3. せいわいきいきサロン

(1) せいわいきいき体操

日程:毎月第1・第3木曜日 14:30～15:30(約1時間)

場所:誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者:地域の方々の自由参加

近隣の方々が、住み慣れたこの地域でいつまでも生活していただけるように、微力ではありますが、介護予防を目的にした各種運動(ストレッチ、リズム等の運動)、お茶をしながらの楽しい語らい、健康に関するミニ知識勉強会など、誠和会各介護事業所が持ち回りで行なっている介護予防サロンです。

(2) 認知症カフェ(おしゃべりカフェオレンジ)

日程:毎月第2木曜日 14:30～16:00(約1時間半)

場所:誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者:地域の方々の自由参加

認知症カフェとは、認知機能の低下した方やその家族、地域の方が気軽に集い、専門家に気軽に相談できる場所としてH29年10月に開設しています。

せいわ在宅センター木蓮にて、毎月第2木曜日の14時30分から16時まで開催しています。

参加については、地域にお住まいの方どなたでもご利用いただけます。

内容に関しては、認知症予防のためのプログラムとお茶会ができるようお茶とお菓子をご用意しています。最近では、シナプスソロジー(頭と体を使い、脳を混乱させて刺激を与える方法)や、音楽療法、昔遊び(回想法)など、さまざまなプログラムを実施しています。

専門職を招いて30分～1時間程度、予防教室を行い、その後お茶会をしています。

気軽に集え、認知症予防・相談ができる場所として親しまれています。



総務部長 河田 真治

総務部は法人全体の維持運営を円滑に進める役割を担っております。具体的には庶務課、人事課、企画IT課の3つの課で構成されています。

庶務課では施設設備管理、防災管理、機器・備品管理、一般購買に関する業務。人事課では職員の人事・労務管理・給与・福利厚生および各種相談に関する業務。企画IT課では広報・各種情報収集・企画立案およびITシステムの構築・運用・保守などの業務を行っています。今後も法人理念に基づき、職員一人一人が安心かつ働きがいのある職場環境の実現を目指します。

子育て支援【仕事と育児の両立】

1.平成30年度産休育休取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	23	23
倉敷記念病院 リハビリテーション部	7	7
倉敷記念病院 医療事務部	1	1
倉敷記念病院 通所リハビリテーション	2	2
福寿荘 看護・介護部	9	9
福寿荘 リハビリテーション部	2	2
倉敷記念訪問看護ステーション	1	1
デイサービスせいわ	4	4
グループホーム コージー	1	1
計	50	50
取得率		100%

2.平成30年度育児短時間勤務取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	3	3
倉敷記念病院 臨床検査科	1	1
倉敷記念病院 リハビリテーション部	6	6
倉敷記念病院 通所リハビリテーション	2	2
福寿荘 看護・介護部	1	1
デイサービスせいわ	1	1
計	14	14
取得率		100%

子育て支援【地域支援】

受入日	学校名	人数 (人)	内容	場所
平成 30 年 4 月 26 日	倉敷市立中島小学校	167	屋上から学区の様子をみてみよう	誠和会在宅センター 屋上
5 月 12 日	倉敷市内の中高校生	6	ふれあい看護体験(看護部主催)	倉敷記念病院
9 月 12 日～14 日	倉敷市立新田中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 デイサービス せいわ
10 月 25 日～26 日	天城中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院
10 月 30 日～11 月 1 日	倉敷市立連島中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 グループホームコージー
11 月 14 日～16 日	倉敷市立倉敷第一中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 福寿荘
11 月 20 日～22 日	倉敷市立西中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 小規模多機能和

見学の受け入れ

受入日	受入部署	見学依頼元機関名	人数(人)
平成 30 年 5 月 23 日	有料老人ホームせいわ	倉敷市立中島小学校	30
8 月 8 日	検査科	岡山大学医学部保健学科	1
8 月 8 日	有料老人ホームせいわ	大高小学校 5 年生	生徒 1 保護者 1
8 月 9 日	リハビリテーション科	宮崎大学医学部付属病院宮崎市立田野病院	2
8 月 16 日	リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	1
8 月 17 日	検査科	岡山理科大学理学部臨床生命科学科 3 年生	2
8 月 23 日	福寿荘 事務	川崎医療福祉大学	1
9 月 6 日	検査科	岡山理科大学理学部臨床生命科学科 3 年生	1
9 月 12 日	リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	3
10 月 31 日	企画 IT 課	倉敷ケーブルテレビ	2
11 月 16 日	医療事務部	光市立大和総合病院	6
12 月 26 日	医療事務部・介護部門	倉敷市保健福祉局	4

職員表彰歴

日付	部署	氏名	表彰名称	主催
平成 30 年 10 月 19 日	倉敷記念病院看護部	三好 操子	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10 月 19 日	倉敷記念病院看護部	石井 千聡	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10 月 19 日	倉敷記念病院看護部	奥橋 弥生	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
11 月 20 日	介護老人保健施設 福寿荘介護部	森 久美子	優良商工従業員表彰 20 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 20 日	介護老人保健施設 福寿荘事務部	本田 武	優良商工従業員表彰 20 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 20 日	有料老人ホーム せいわ介護部	森田 重幸	優良商工従業員表彰 20 年以上表彰	倉敷商工会議所

庶務課活動内容

月日	関係施設	内容	目的
平成 30 年 4/17	福寿荘	福寿荘 2F～5F 居室ドア修繕	【環境整備】
5/1	病院	液体酸素 積算流量計取付	【環境整備】
5/7	デイサービス	福寿荘 送迎車(エブリイワゴン)購入	【業務改善】
5/21	病院	長下肢装具(ゲイトイノベーション)購入	【業務改善】
5/23	せいわ	居宅 送迎車(ワゴン R)購入	【業務改善】
5/24	病院	ホルター記録器更新	【業務改善】
5/16	病院・福寿荘	冷暖房切替(暖房⇄冷房)	【環境整備】
5/16	全施設	グリーンカーテン設置(～9/19)	【環境整備】
5/17	全施設	誠和会合同消火訓練	【リスク管理】
5/23	全施設	便座の節電対策(温水・暖房機能停止)(～10/31)	【経費削減】
5/30	病院	遮光シート取付(～10/10)	【経費削減】
6/4	病院	MRI ヘリウムガス補充	【リスク管理】
6/7	せいわ	遮光シート取付(～9/26)	【経費削減】
6/13	全施設	シュレッダーゴミ廃棄	【環境整備】
6/14	病院	ベッドサイドモニター更新	【業務改善】
6/16	全施設	公用車ロゴマーク貼付 	【環境整備】
6/18	病院	耳鼻科内視鏡光源装置更新及び内視鏡スコープ(3 本)購入	【業務改善】
6/20	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
6/21	病院	耳鼻科オーディオメーター更新	【業務改善】
6/26	病院	皮膚科 顕微鏡購入	【業務改善】
6/26	病院・福寿荘	福寿荘東面壁面ロゴマーク設置 福寿荘東面壁面ロゴマーク設置 福寿荘玄関前半円型建植サイン設置 病院側北面ベル塔ロゴマーク看板設置 北側棟(病院) 東面壁面サイン設置 	【環境整備】
6/27	コーギー、和	消防訓練実施	【リスク管理】
6/29	病院	カーテン定期クリーニング	【環境整備】
6/30	病院	健診部 天井内断熱材敷設工事	【環境整備】
7/8	全施設	名刺・封筒新デザイン変更	【環境整備】
7/9	せいわ	デイサービス 送迎車(ソリオ)購入	【業務改善】
7/25	病院	脳波計 脳波管理ファイリング一式(カメラ仕様)更新	【業務改善】

月日	関係施設	内容	目的
8/2	病院	病院玄関前立看板 芝生設置 	【環境整備】
8/27	全施設	消防訓練 DVD 上映	【リスク管理】
8/27	福寿荘	超低床ベッド(5 台)購入	【業務改善】
8/31	病院、福寿荘	合同消防訓練実施	【リスク管理】
9/6	福寿荘	3F フロアカビ除去施工工事	【環境整備】
9/3	全施設	消防設備点検	【リスク管理】
9/21	病院、福寿荘	特殊建築物定期調査	【環境整備】
9/21	病院、福寿荘、せいわ	防火設備点検	【リスク管理】
9/25	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
9/26	病院	睡眠評価装置 更新	【業務改善】
10/3	せいわ	消防訓練実施	【リスク管理】
10/3	病院	内視鏡 副送水器購入	【業務改善】
10/3	病院	内視鏡 大腸ビデオスコープ購入	【業務改善】
10/4	病院	8 診エコー 更新	【業務改善】
10/9	病院	シンジポンプ 購入	【業務改善】
10/9	せいわ	防犯カメラ設置	【リスク管理】
10/11	病院	検査科 顕微鏡更新	【業務改善】
10/19	福寿荘、せいわ	植木・中庭の剪定 	【環境整備】
10/22	せいわ	通所リハ 送迎車(ハイエース) 更新	【業務改善】
10/17	全施設	冷暖房切替(冷房⇄暖房)	【環境整備】
10/31	病院	HAL 腰タイプ自立支援用導入(レンタル) 	【業務改善】
11/1	病院・福寿荘	携帯型手指消毒薬の導入	【業務改善】
11/9	病院	2 病棟コイン式洗濯機・乾燥機更新	【環境整備】
11/23	せいわ	せいわ職員駐車場整備	【環境整備】
11/27	病院	計量器検査	【環境整備】
12/2	病院、福寿荘	高圧受電設備(キュービクル)改修工事	【リスク管理】
12/3	病院	ホルター記録器更新	【業務改善】
12/14	せいわ	遮蔽式エアコン清掃	【環境整備】

月日	関係施設	内容	目的
12/18	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
12/19	病院	診察券発行機 更新	【業務改善】
12/19	福寿荘	カーテン定期クリーニング	【環境整備】
12/22	全施設	粗大ゴミ廃棄	【環境整備】
12/28	病院	2F～3F 病室ドア修繕	【環境整備】
12/10	全施設	シュレッダーゴミ廃棄	【環境整備】
平成 31 年 1/12	福寿荘	福寿荘 5F 非常階段デンキ取替	【環境整備】
1/17	せいわ	特殊建築物定期調査	【環境整備】
1/21	福寿荘	職員通用口暗証番号変更	【リスク管理】
1/24	病院・福寿荘	複写伝票プリンタ 更新	【業務改善】
1/30	和・コージー	物置 購入	【環境整備】
2/1	せいわ	せいわ外周 植木の剪定	【環境整備】
2/9	病院、福寿荘	病院・福寿荘 非常照明更新工事	【環境整備】
2/19	病院	4 病棟 セントラルモニター購入	【業務改善】
2/20	せいわ	屋上電気給湯器更新(西棟 1 基、東棟 3 基)	【環境整備】
2/23	病院	OP 室流し台撤去	【環境整備】
2/28	せいわ	節水対策(節水コマの取付)	【経費削減】
2/28	病院	耳鼻科内視鏡スコープ(2 本)購入	【業務改善】
2/28	福寿・せいわ	ユニフォーム更新(福寿、せいわ(看護・介護)、訪問看護)	【環境整備】
3/8	病院	モジュール型車イス購入	【業務改善】
3/11	全施設	消防設備点検	【リスク管理】
3/14	病院、福寿荘、せいわ	防火設備の修繕	【環境整備】
3/13	せいわ	カーテン定期クリーニング	【環境整備】
3/22	せいわ	せいわ非常照明バッテリー交換工事	【環境整備】
3/23	病院	病院玄関雨樋修繕	【環境整備】
3/23	病院	医局ブース パーテーションの加工工事	 【環境整備】
3/23	福寿荘	福寿荘 2F 南側トイレ手洗い、壁面漏水修理	【環境整備】
3/25	福寿荘	福寿荘 3F 観察室ナースコール設置工事	【業務改善】
3/27	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
3/27	病院	リハ科 昇降式平行棒 購入	【業務改善】
3/31	福寿荘	地下排水ポンプ更新工事	【環境整備】

企画・広報

1. ホームページ更新履歴

月	件数(件)
4 月	16
5 月	13
6 月	21
7 月	22
8 月	23
9 月	12
10 月	23
11 月	20
12 月	13
1 月	13
2 月	16
3 月	12
合計	204
平均	17 件／月

2. 誠和会創立 50 周年記念事業 プロジェクトチーム事務局

- ・記念式典 …… 7/6 職員向け
7/8 倉敷アイビースクエア 院外向け ※西日本豪雨のため中止
- ・記念品作成
- ・記念誌・ビデオ制作
- ・ロゴ制定 …… 公用車、看板、名刺、封筒、ホームページ、パンフレット、名札、診察券等更新
社章新規作成

3. その他

- ・4/10 献血バス受入
- ・8/20 西日本豪雨 義援金 倉敷市へ寄贈
- ・10/6 有料老人ホームせいわ ムジカ・チェレステ ミニコンサート
- ・10/27 誠和会ふれあいまつり 広報担当
- ・12/13 誠和会ふれあいまつり実行委員会 倉敷市よい子いっぱい基金へ寄附
- ・11/15 平成 29 年度誠和会年報 発行
- ・個人情報保護推進委員会 事務局
- ・院内掲示物 美化活動

システム関係

- 4 月 新人研修
- 4 月 倉敷第一病院用 仮想クライアントセットアップ(2 画面对応)
- 4 月 介護伝送ソフト バージョンアップ
- 6 月 OML ビューワ 導入
- 7 月 脳波データ簡易ファイリング 導入
- 10 月 職員向けサイバーセキュリティセミナー 開催
- 11 月 光市立大和総合病院 病院見学「電子カルテシステムに係る業務」
- 12 月 電気設備法定点検のための停電に伴うシステム停止作業
- 12 月 院外処方箋 一般名処方 開始
- 12 月 診察券発行機 更新
- 1 月 複写伝票プリンタ 更新
- 3 月 クラウド型マルチ決済システム 導入
- 3 月 診療系 医局、福寿荘、通所リハビリ LAN 工事

エコ活動実績

1. エコキャップ回収 リサイクル活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、リサイクル活動を行っています。職員の声から始まったリサイクル活動には、地域住民の皆様をはじめ、地域の小学校からもご協力をいただいています。

回収したキャップは、NPO 法人(内閣府認証)エコキャップ推進協会を通して、再生プラスチックの原材料としてリサイクル事業者で換金し、世界の子どもたちへのワクチン支援活動や震災義援金の寄付、学校等における環境教育、障がいをお持ちの方々の雇用創出や自立支援といった社会貢献活動へと繋がっています。

<エコキャップリサイクル実績>

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
個 数(約・個)	68,800	164,776	161,766	280,790	141,298
総重量(Kg)	200.2	383.2	376.2	653.0	328.6
ワクチン換算(人)	80	192	188	327	164

<賛同者>



倉敷市立連島神亀小学校



倉敷市立西小学校

2. 緑化活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、緑化運動を行っています。また、倉敷市「グリーンメイト」(平成 22 年 9 月登録)として緑のカーテン設置を推進しています。

3. クールビズ&ウォームビズ

- ・クールビズ(期間:5/1～10/31)・・・冷房設定室温を 26℃に
 - ・ウォームビズ(期間:11/1～3/31)・・・暖房設定室温を 20℃に
- 患者さん利用者さんの負担にならないように気をつけて実施しています。

4. その他の省エネ活動への取り組み

誠和会は、地球温暖化防止にもつながる省エネ活動に積極的に取り組んでいます。

- ・各病室・居室のベランダに遮光シートを設置(遮光での夏季空調負荷の低減)
- ・デマンドコントローラーの設置(エアコンの平均使用電力の上限値の低減)
- ・エアコンの吹出し口に、ハイブリッドファンを取付(空気の攪拌による温度差の緩和)
- ・クールビズ期間中、便座の暖房・温水機能を OFF、自動販売機の照明 OFF(待機電力の節電)
- ・エアコン使用期間は、エアコンフィルタを毎月清掃(冷暖房の効率アップによる節電)
- ・雨水タンクの設置(雨水再利用による節水)
- ・せいわ節水対策(節水コマの取付)

地域活動(共催)

1. 岡山県南西部医療安全を考える会

開催日	回数	テーマ	発表病院	コメンテーター病院	会場	参加人数(人)
平成30年 5月23日	第25回	転倒・転落	倉敷記念病院 玉島病院 金光病院	松田病院 玉島中央病院 みわ記念病院	倉敷第一病院 ISAMホール	216
9月19日	第26回	クレーム	しげい病院 武田病院 倉敷市立市民病院	玉島協同病院 水島第一病院 渡辺胃腸科外科病院	倉敷第一病院 ISAMホール	169
平成31年 1月30日	第27回	自由	井原市民病院 倉敷リハビリテーション病院 矢掛町国民健康保険病院	倉敷記念病院 玉島病院 金光病院	倉敷第一病院 ISAMホール	160

運営委員 (倉敷) 武田病院 (玉島) 玉島中央病院 (井笠) 金光病院 (相談役) 森脇法律事務所
事務局 倉敷記念病院

2. わが街健康プロジェクト。 ～心かよう地域医療～love our community～

◆講演会

開催日	回数	講演	会場	参加人数(人)
平成30年 5月25日	第19回	【講演1】岡山市版 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)のすすめ 「もしものために ～話し合い つたえておこう 事前ケア計画～」 公益財団法人岡山市ふれあい公社 地域包括支援課 地域包括支援センター 総センター長 小野 克美 先生 【講演2】「そうだったのか、医療機関と上手に付き合うコツ」 ～セカンドオピニオンってどんなもの?～ 倉敷中央病院 地域医療連携室 與田 睦子 先生 ＜健やかブース＞派遣スタッフとして看護師1名	倉敷市民会館	237
8月28日	第20回	【講演1】「排尿ケアを考える」 一般財団法人 倉敷成人病センター 理事長 高本 均 先生 【講演2】『排泄について』楽しく学ぼう ○○○のはなし 水島協同病院 看護部 主任(皮膚・排泄ケア認定看護師) 平良 亮介 先生 ＜健やかブース＞派遣スタッフとして看護師1名	倉敷市民会館	182
11月27日	第21回	【講演1】「高齢者の歯科診療 ～訪問歯科診療を交えて～」 児島中央病院 歯科・歯科口腔外科 田畑 光康 先生 【講演2】「高齢者の食事支援 ～予防から介護まで～」 つばさクリニック 管理栄養士 梅木 麻由美 先生	倉敷市民会館	168
平成31年 2月1日	第22回	【講演1】「幸せに長生きできる「考え方」と生活習慣 ～愛する家族と健康な人生を送りましょう～」 重井医学研究所附属病院 院長 真鍋 康二 先生 【講演2】「心もかよう通いの場」 倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課 松岡 武司 先生	イオンモール 倉敷2階 イオンホール	180



◆サポーターズミーティング

開催日	回数	プログラム	会場	参加人数(人)
平成30年 4月24日	第8回	テーマ:在宅医療 ミニレクチャー「家で過ごす ～病気があってもその人らしく～」 ケアプラン リ・ライフ ケアマネジャー 岡崎 香代子 先生 つばさクリニック 医療ソーシャルワーカー 南 智子 先生 グループでクイズに挑戦 グループで意見交換 まとめ	倉敷市民会館	48
10月18日	第9回	テーマ:終末期 ミニレクチャー「人生の最終段階をどう過ごしたいかを考える ～アドバンスケアプランニング～」 倉敷中央病院 がん看護専門看護師 平田佳子先生 グループで「もしバナゲーム」 まとめ	倉敷市民会館	52

◆平成31年3月7日 第4回 PR ポスター応募作品展示・表彰式

賞	氏名	所属
グランプリ	椋木 太一さん	川崎医療福祉大学
優秀賞	西辻 理央さん	岡山県立大学
	村上 加奈子さん	岡山県立大学
	押目 芙実さん	川崎医療福祉大学
	金井 宏樹さん	岡山県立大学
	古川 さくらさん	岡山県立大学
サポーター賞	堀内 友貴乃さん	岡山県立大学



グランプリ作品

主催 わが街健康プロジェクト。事務局

共催病院 AOI 倉敷病院 川崎医科大学附属病院 倉敷記念病院 倉敷市立市民病院 倉敷スイートホスピタル
 倉敷成人病センター 倉敷第一病院 倉敷中央病院 倉敷平成病院 倉敷リハビリテーション病院
 倉敷リバーサイド病院 児島聖康病院 児島中央病院 重井医学研究所附属病院 しげい病院 玉島中央病院
 チクバ外科・胃腸科・肛門科病院 茶屋町在宅診療所 つばさクリニック 藤戸クリニック 松田病院 水島協同病院
 水島第一病院 水島中央病院

後援 倉敷市 倉敷商工会議所

メディア掲載

2018(平成 30)年

5 月 11 日(金)◆山陽新聞/24 面/倉敷・総社圏版

【100 歳おめでとう】



100歳 おめでとう
倉敷 佐藤信雄さん

倉敷市中島の佐藤信雄さんが10日、100歳の誕生日を迎え、市などから長寿の祝福を受けた。

入所中の有料老人ホームせいわ(同市中島)を市職員が訪問。祝いや記念品を受け取った佐藤さんは「ありがとうございました」とお礼を述べた。

佐藤さんは宮城県生まれ。太平洋戦争では中国に行き、終戦後は石油精製会社に勤務。30歳で松枝さん(故人)と結婚し、2人の子どもに恵まれた。1960年に転勤で倉敷市に移り住んだ。

新聞や本が好きで、日記が趣味。長寿の秘訣を「健康的な食事と運動」と話す。

(山本真慈)

家族から祝福を受ける佐藤さん(中央)

6 月 5 日 発行◆月間 DAY/VOL.223 2018/7 月号/28~30 ページ

全国の現場から 施設紹介

【ご利用者の自主性向上を促す通所リハ】

デジタルメディアサービスの運営お助けBOOK

月間 DAY

2018 年 7 月号

新企画現場で役立つ
レク情報など満載!

効果UP! 効率UP!
小集団トレーニング
の工夫

心を癒やす・
和を楽しむクラフト

お役立ち
ツールCD
も付録!

通所リハ

施設内入居者・通所者にも活用
通所リハビリせいわ

状態別グループで行う小集団リハビリ・体操と自主トレーニング
ご利用者の自主性向上を促す通所リハ

「したい」を「できる」へ

通所リハビリせいわは、せいのわ(1)利用者の「したい」を「できる」へを理念に掲げ、平成20年に開設しました。倉敷市福祉会館に隣接する福祉会館センターの1階で、更紗苑から受託。半日間のご利用者に対応したリハビリを実施しています。

主な特徴

- ご利用者の目的・活動意欲にグループ分けし、個別に合った活動や活動目標を設定・実施していること
- ご利用者が自ら進んで行える自主トレーニングの時間を確保していること

【施設概要】(2018)

施設名 せいのわ
入所 自主活動
パワーリハビリ
DVD指導
自主活動
～個別～

【施設概要】(2018)

施設名 せいのわ
入所 自主活動
パワーリハビリ
DVD指導
自主活動
～個別～

フロア内の各スペースで効率よくリハビリを実施

せいのわではリハビリとして、フロア内各スペース(ホール、廊下、待合室、会議室など)を活用し、小集団リハビリや自主活動を実施しています。各スペースの活用状況は、施設長や各スタッフと連携して実施しています。

フロア内各スペースを活用した小集団リハビリや自主活動は、利用者一人ひとりのニーズに合わせたプログラムを実施しています。また、各スペースの活用状況は、施設長や各スタッフと連携して実施しています。

【施設概要】(2018)

施設名 せいのわ
入所 自主活動
パワーリハビリ
DVD指導
自主活動
～個別～

【施設概要】(2018)

施設名 せいのわ
入所 自主活動
パワーリハビリ
DVD指導
自主活動
～個別～

経理部長 山田 健二

真実性の原則に則り、発生主義に準拠した、正確な会計処理を行うことにより健全な資産による健全な経営に資し、会計上の利益を重視します。

会計は企業経営の成果をあらわしたものです。そのため、コーポレート・ファイナンスを強化することで、期間成績をマネジメントして経営課題に応えることを目指します。

年間主要業務

- 4 月 前期決算書作成
月次計算書作成
- 5 月 法人決算を社員総会・理事会に報告
監査報告
法人税、法人市民税、事業税申告
月次計算書作成
- 6 月 県へ決算報告
月次計算書作成
- 7 月 月次計算書作成
- 8 月 月次計算書作成
- 9 月 月次、半期計算書作成
未収入金台帳精査
- 10 月 月次計算書作成
上半期経営分析、期中決算予想
- 11 月 中間納税
月次計算書作成
- 12 月 月次計算書作成
- 1 月 期中決算予想
月次計算書作成
- 2 月 月次計算書作成
未収入金台帳精査
次期予算策定
- 3 月 期中決算予想
今期予想、次期予算を社員総会、理事会へ報告
年度末会計締切

リスクマネジメント委員会

委員長 吉田 潤史

1. 活動内容

リスクマネジメント委員会およびその下部組織であるリスクマネージャー部会では、ヒヤリハット・医療事故の報告書の提出や急変時対応のデモンストレーションの実施を各部署に呼びかけ、月 1 回開催の会議にて事例の改善案や対策などを検討している。また、医療に係わる安全管理指針の策定や勉強会の実施・参加により、医療安全の推進に努めている。

2. 報告書件数

平成 30 年度のヒヤリハット・医療事故報告書の提出件数は下記の通り。

(単位:件)

平成 30 年度	ヒヤリハット					医療事故				
	倉敷記念病院	福寿荘	在宅センター	コージー	和	倉敷記念病院	福寿荘	在宅センター	コージー	和
4 月	79	43	21	6	7	1	2	2	1	0
5 月	79	89	15	8	9	1	1	6	0	0
6 月	50	116	24	5	8	0	0	2	0	0
7 月	150	99	19	9	6	1	1	4	0	0
8 月	161	86	18	5	9	0	2	3	0	0
9 月	60	90	20	6	9	0	0	3	0	0
10 月	66	85	9	7	5	0	3	3	0	0
11 月	90	93	26	12	7	1	0	6	0	0
12 月	170	79	22	6	6	1	1	3	0	0
1 月	108	81	10	6	8	0	1	3	0	0
2 月	49	52	19	5	6	0	0	4	0	0
3 月	219	76	15	6	7	0	1	2	0	0
計	1,281	989	218	81	87	5	12	41	1	0

3. 勉強会

平成 30 年 4 月 3 日

新入職員研修

平成 30 年 5 月 23 日

第 25 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:転倒転落

平成 30 年 8 月 27 日

院内勉強会

テーマ:検査科ヒヤリハット事例報告、福寿荘におけるリスクマネジメント

平成 30 年 9 月 19 日

第 26 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:誤薬

平成 31 年 1 月 30 日

第 27 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:自由

平成 31 年 3 月 25 日

院内勉強会

テーマ:医師のヒヤリハット経験頻度、ヒヤリハット劇場、コージーヒヤリハット医療事故報告

感染対策委員会

委員長 矢野 達俊

【4月】

平成 30 年 3 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・インフルエンザ警報→インフルエンザ注意報へ変更等

病棟での疥癬発生について

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

当院での感染対策委員会主催の勉強会の日程について

【5月】

平成 30 年 4 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報解除等

当院のインフルエンザ発生情報と疥癬発生状況について

疥癬マニュアル・インフルエンザマニュアル見直し改訂

消毒薬について

【6月】

平成 30 年 5 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・食中毒注意報発令等

当院のインフルエンザ発生状況と疥癬発生状況について

【7月】

平成 30 年 6 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌感染症注意報発令等

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

【8月】

平成 30 年 7 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎等

【9月】

平成 30 年 8 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎等

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

インフルエンザワクチン接種について

【10月】

平成30年9月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ等
職員インフルエンザ予防接種について
薬剤科よりワクチン接種についての注意事項

【臨時】

疥癬発生について

【11月】

平成30年10月感染症報告
医師会からの感染報告・・・特になし
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
職員インフルエンザ予防接種について

【12月】

平成30年11月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ等
疥癬状況
職員の風疹、麻疹の抗体検査について
インフルエンザワクチン残数について

【1月】

平成30年12月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等
嘔吐下痢の流行に関して

【臨時】

インフルエンザ蔓延について

【2月】

平成31年1月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ警報、感染性胃腸炎等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
適時調査報告

【3月】

平成31年2月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ警報→インフルエンザ注意報へ変更等
次回4月倉中合同会議当院発表について

糖尿病診療委員会

委員長 林 里美

1. 糖尿病教室

(1) 糖尿病教室について

月に一回、糖尿病に関する正しい知識、予防や治療についての必要な情報をわかりやすく提供しています。

日頃の診療や相談において十分に解決されていない疑問点についてもお答えできる良い機会と考えています。

糖尿病に関係したお話を、記念病院の医師をはじめとする専門スタッフが中心となり一緒に学習して、正しい自己管理を身に付けていきます。

また、年に数回は楽しいお食事会(バイキングなど)で、カロリーの勉強を行います。

開催日 : 毎月第3水曜日 13:00～(食事会の日は12:00～)

対象者 : 一般の方、ご家族の方、興味のある方ならどなたでも参加できます。

参加費 : 食事会のみ 500 円

場所 : 誠和会在宅センター

会員数 : 44 名(平成 31 年 4 月 1 日現在)



(2) 糖尿病教室 実績

開催日時		テーマ	講師	参加者数 (人)
4 月	4/18(水) 13:30～	新年度 1 年の目標！	医師 林 里美 保健師	15
5 月	5/16(水) 13:30～	春だ！！散歩に行こう！ ～家でも続けられる運動のコツ～ 	理学療法士	11
6 月	6/20(水) 13:30～	歯周病チェックとケア	歯科衛生士	10
7 月	7/18(水) 12:00～	食事療法 Q&A 	管理栄養士	12
8 月	8/22(水) 13:30～	検査と治療の目標 落としどころ	看護師 検査技師	9
9 月	9/19(水) 13:30～	私の工夫 ダイエット失敗談・成功談	薬剤師 医事課	6
10 月	10/17(水) 12:00～	サルコペニアと運動 	理学療法士	11
11 月	11/21(水) 12:00～	糖質について考えよう ～巷に広がる糖質の罠～ 	医師 林 里美 看護師	17
12 月	12/19(水) 13:00～	食べるタイミングについて考えてみましょう	医師 林 里美 保健師	9
1 月	1/16(水) 13:00～	合併症が進んだら・・・？	医師 林 里美 看護師	9
2 月	2/20(水) 13:00～	サルコペニア・フレイル・ロコモ 	医師 林 里美 保健師	11
3 月	3/20(水) 12:00～	食習慣改善のきっかけ探し 	医師 林 里美 管理栄養士	14

労働安全衛生委員会

委員長 小出 尚志

職員定期健康診断の実施状況（平成 30 年度）

職種等	常勤者数 (a)	常勤者のうちの 受診者数 (b)	常勤者のうち受 診していない者 の受診していな い理由	常勤者受診率 ($b \div a \times 100$)	非常勤 勤務者数 (c)	非常勤者のうち の受診者数 (d)	非常勤者 受診率 ($d \div c \times 100$)
医師・歯科医師	17	15	退職	88.2%	16	14	87.5%
看護師・准看護師	116	99	退職 産休 育休	85.3%	11	11	100.0%
診療放射線技師	5	5		100.0%	1	1	100.0%
その他職種	160	148	退職 産休 育休	92.5%	14	13	92.9%

深夜労働業務 従事者（再掲）	85	85		100.0%	1	1	100.0%
放射線業務 従事者（再掲）	15	15		100.0%	1	1	100.0%

注) 深夜労働業務従事者：午後10時から午前5時までの深夜時間帯に勤務する常勤者
放射線業務従事者：放射線業務に常時従事する者で、管理区域に立ち入る者

教育委員会

委員長 白神 朋幸

1. 研修・勉強会実施記録

研修・勉強会	日時	テーマ	目 的	講師・担当者
新人研修	4 月	オリエンテーション	誠和会全体並びに各事業所について理解し、地域における役割について知識を深める。医療福祉に携わる人間として必要な知識、技術を習得する。	人事等各責任者
勉強会	4 月 23 日	高齢者の人権について	認知症の症例と社会環境についての映像を通して、高齢者の人権について学ぶ	倉敷市 労働政策課
	5 月 28 日	職員間のコミュニケーションスキル	エラーの起きにくい職員同士のコミュニケーションの手法を学び、安全性の向上に役立てる	損保ジャパン日本興亜
	6 月 25 日	感染対策勉強会	感染対策に関する正しい知識と、その対策を職員に周知する。とくに食中毒の発生と対策について実例を交えて学ぶ	倉敷市保健所
	7 月 24 日	接遇研修	接遇の基本とホスピタリティについて学び、患者・利用者満足の向上に資する	セイエル株式会社
	8 月 27 日	リスクマネジメント勉強会	ヒヤリハットの事例報告を共有し、院内のリスク管理を向上させる	リスクマネジメント委員会
	9 月 24 日	個人情報対策セミナー	個人情報保護法の意図するところを学ぶとともに、医療機関に固有のリスクについても学ぶ	岡山駅前法律事務所
	10 月 22 日	サイバーセキュリティ勉強会	サイバーセキュリティに関する具体的な脅威を学び、セキュリティの向上に役立てる	岡山県警
	11 月 26 日	感染対策勉強会 針刺し事故と肝炎について	肝炎についての基礎知識を学び、針刺し事故において安全に感染対策ができるよう学ぶ	感染対策委員会 診療部 三宅 Dr
	12 月 24 日	出張報告会	各職員が出張・研修で学んできたことを報告し、職員全体の能力向上を図る。	看護部、福寿荘、リハビリ科、有料老人ホームせいわ
	1 月 28 日	BLS についての勉強会・実技	BLS の仕組みを理解し、実際に AED を用いた実技を通して対応を学ぶ	川崎医大付属病院 救急認定看護師
	2 月 24 日	第 34 回 研究発表会	職員の医療技術、教養、能力の向上を目指し、学術的な内容の研究発表会を開催する。	薬剤科、看護部、リハビリ科
	3 月 25 日	リスクマネジメント勉強会	ヒヤリハットのや医療事故事例の説明と改善案等を共有する	リスクマネジメント委員会

2. 誠和会勉強会の様子

平成 30 年 10 月 22 日「サイバーセキュリティ対策について」



平成 31 年 1 月 28 日「BLS についての勉強会・実技」



3. 誠和会研究発表会の様子

<題 目>

- ① 個別性のある口腔ケアに向けての試み
看護部 5 病棟 水野 由佳
- ② 当院リハビリテーション科療法士の診療報酬外業務の推移と今後の課題について
リハビリテーション部 石田 充
- ② 老健施設における高齢者に対する
ポリファーマシー解消への取り組み
薬剤科 中原 浩子



会場の様子

4. 平成 30 年度実習・研修受入状況

施設名		実習・研修依頼先機関名	受入	実習・研修目的
			人数	
医療法人 誠和会		市内中学校	5	チャレンジワーク
倉敷記念病院	看護部	インターンシップ受入れ	9	
		倉敷中央高校	83	基礎・老年看護実習、郊外体験学習、成人看護実習
	リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	6	理学、作業、言語療法臨床実習、作業療法臨床実習
		吉備国際大学	7	理学療法臨床実習、総合臨床実習、臨床評価実習 臨床見学
		岡山医療技術専門学校	5	臨床実習、見学実習、評価実習
		川崎リハビリテーション学院	5	臨床実習
		玉野総合医療専門学校	2	臨床実習
	薬局	就実大学	9	実務実習、早期臨床体験
	通所リハビリ テーション	くらしき総合福祉専門学校	4	介護実習
		岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
		倉敷中央高校	12	介護実習
		中国短期大学	2	介護実習
老健施設 福寿荘	介 護	倉敷中央高校	6	介護福祉実習
		岡山医療福祉専門学校	2	介護福祉実習
		中国短期大学	1	介護福祉実習
		川崎医療短期大学	2	介護福祉実習
	リハビリ	川崎医療福祉大学	1	作業療法の基本的知識
介護サービスセンター		岡山県社会福祉協議会	1	ケアマネ実務研修見学実習
デイサービスせいわ		くらしき総合福祉専門学校	2	介護実習
		岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
		倉敷中央高校	12	介護実習
有料老人ホームせいわ		くらしき総合福祉専門学校	3	介護実習
小規模多機能「和」		岡山医療福祉専門学校	3	介護実習
		くらしき総合福祉専門学校	4	介護実習
		倉敷中央高校	4	介護実習
合計人数			194	

5. 平成 30 年度 学会発表記録

部署名	報告者	発表先	発表テーマ	発表日
リハビリ科	本田 佳李 小浜 尚也 横関 彩佳	第 19 回日本言語聴覚学会	サルコペニアの嚥下障害が示唆された長期経過の舌癌術後の一例	6 月 22 日～ 6 月 23 日
	石田 真也 難波 淳平	日本作業療法学会	回復期脳卒中患者に対する抹消時期刺激の効果検討	9 月 7 日～ 9 月 8 日
	守屋 寛子	第 8 回リハビリテーション栄養学会学術集会	高齢脊椎圧迫骨折患者における栄養補助食品を用いた介入の試み	12 月 1 日
	横関 彩佳	第 36 回日本神経治療学会学術集会	症状の日内変動に着目し経口摂取が維持できたパーキンソン病患者の長期経過	11 月 23 日～ 11 月 25 日

CS 向上委員会

委員長 丸川 明子

1. クリーン作戦

○月に1回敷地内及び周辺地域、雨天時また気温35度を超える日に屋内の掃除を行っている。

実施日:毎月第3水曜日 13時～13時15分

清掃担当者:委員全員＋各部署職員

H30年度実施実績:各月、年12回実施

2. 聞く犬ボックス

○患者様、利用者様の意見を回収する箱を各施設に設置。回収後、各部署責任者に回答してもらい各施設掲示板にてフィードバックを行っている。

回収日:毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)

設置場所:病院外来、各病棟、せいわ、福寿荘、コージー、和

H29年度回答実績:5月1件、6月1件、8月1件、9月1件、1月1件 合計5件

3. ひだまりの庭管理、職員ロッカー管理

○ひだまりの庭の清掃・水やり当番の管理(実施日:毎日で土日祝以外)、職員ロッカーの清掃当番(実施日:週に1回)の管理を行う。

4. ふれあい祭りの総合案内

○CS 向上委員会として、ふれあい祭り会場での総合案内窓口(福寿荘前)を設置して問い合わせ対応やパンフレット配布、拡声器による宣伝活動等を行う。

実施日時:平成30年10月27日(土)

5. エコキャップ回収

○回収したエコキャップをリサイクルし、得た資金でポリオワクチンを寄贈している。CS 向上委員会にて集めてくださった団体様よりエコキャップの受取りや贈呈式を行う。

H30年度回収実績:

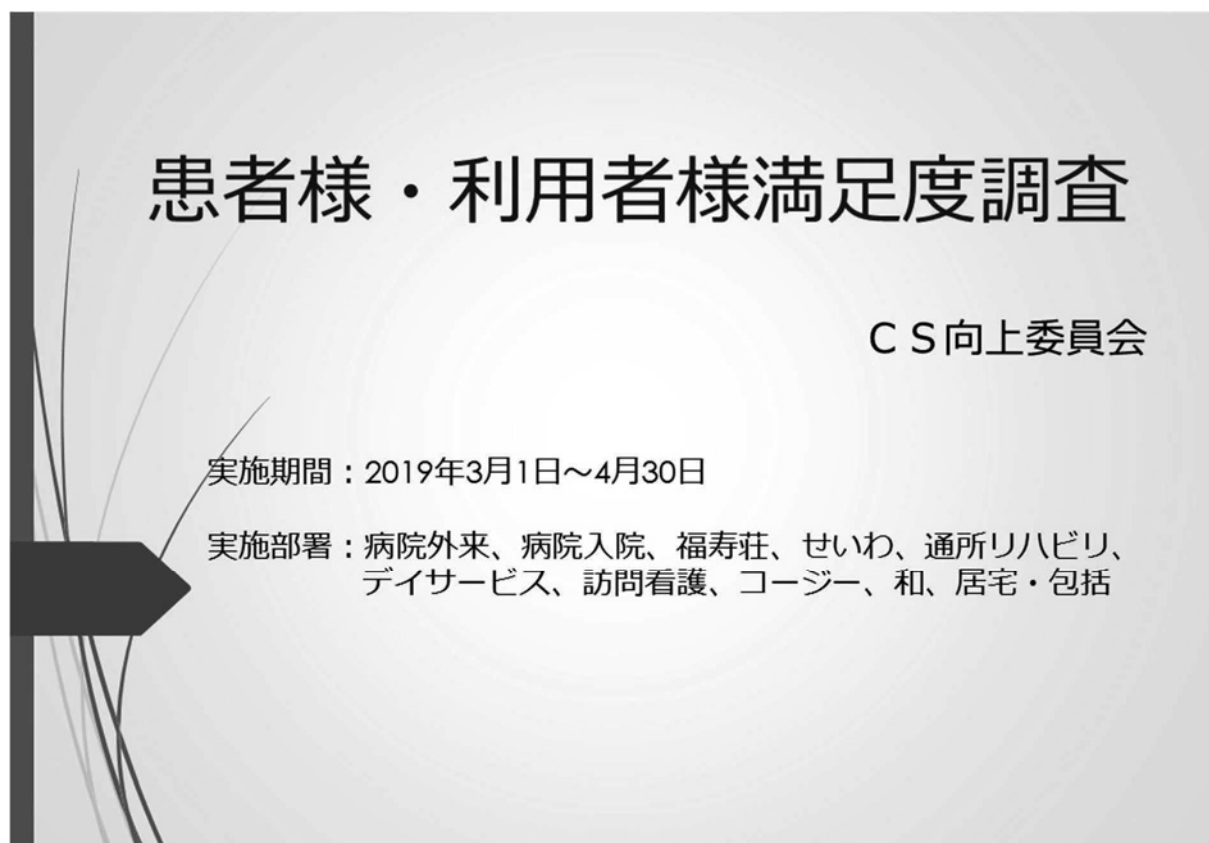
・3/5(火) 神亀小学校 様

・3/14(火) 倉敷西小学校 様

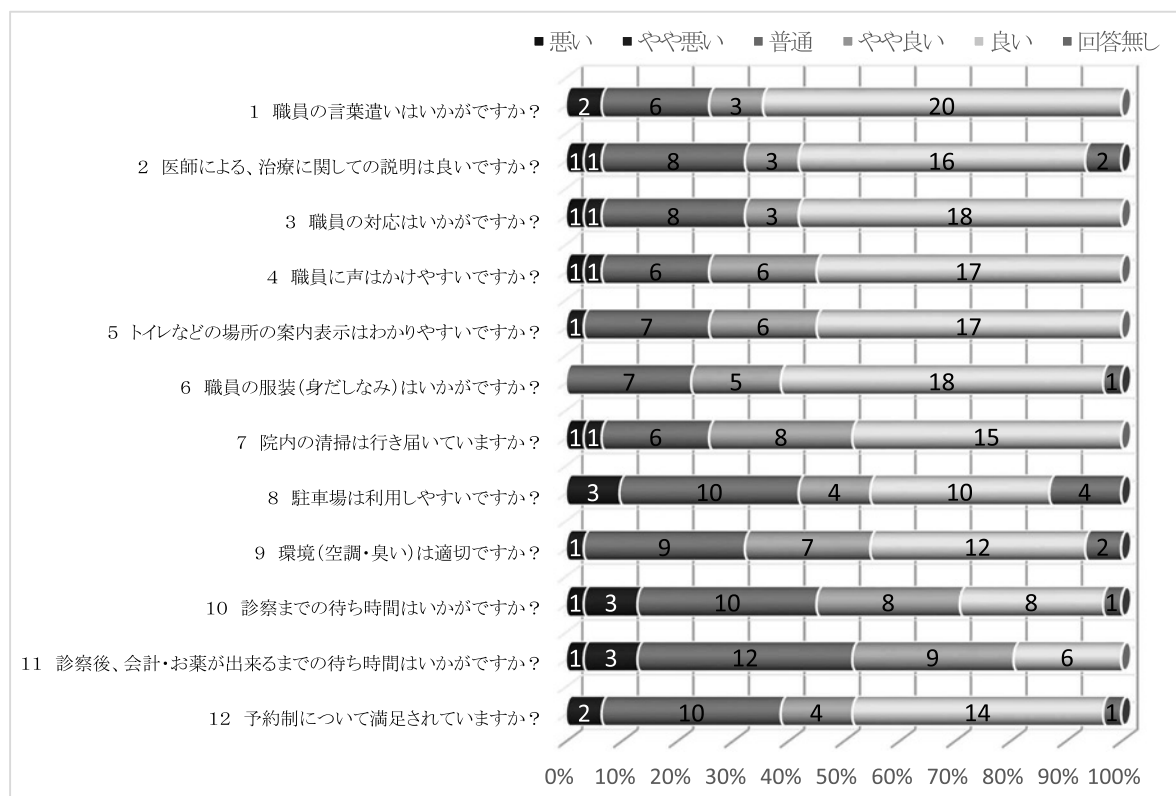
6. 患者様・利用者様満足度調査の実施

集計期間：平成30年3月1日～4月30日

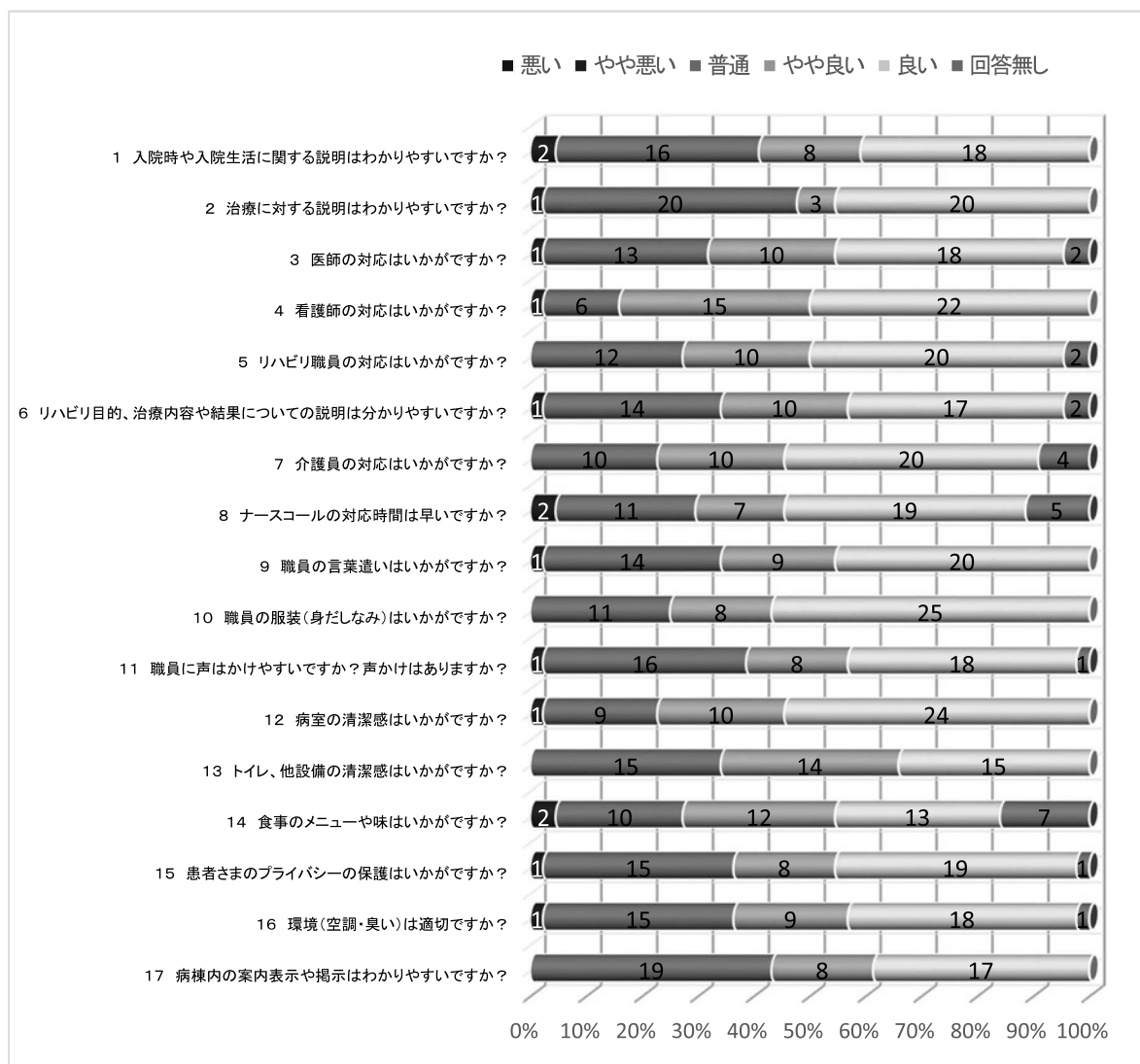
集計方法：質問に対し1(悪い)・2(やや悪い)・3(普通)・4(やや良い)・5(良い)の5段階で回答。



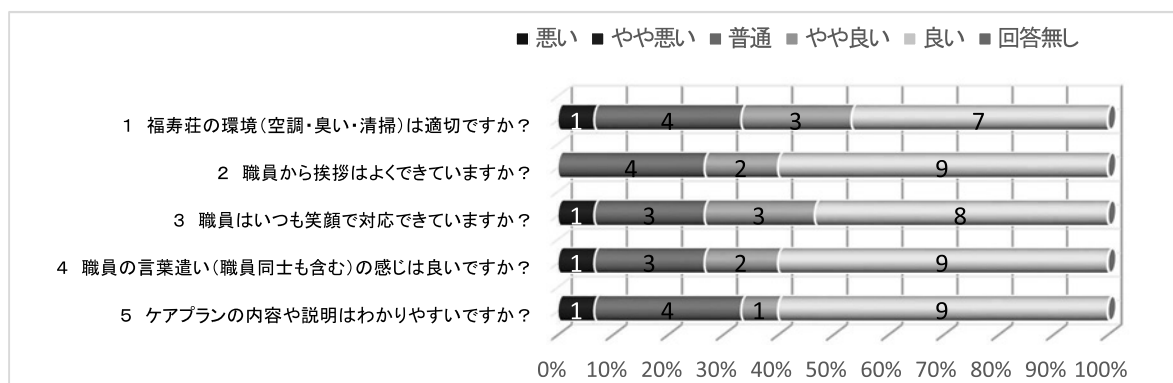
(病院外来)



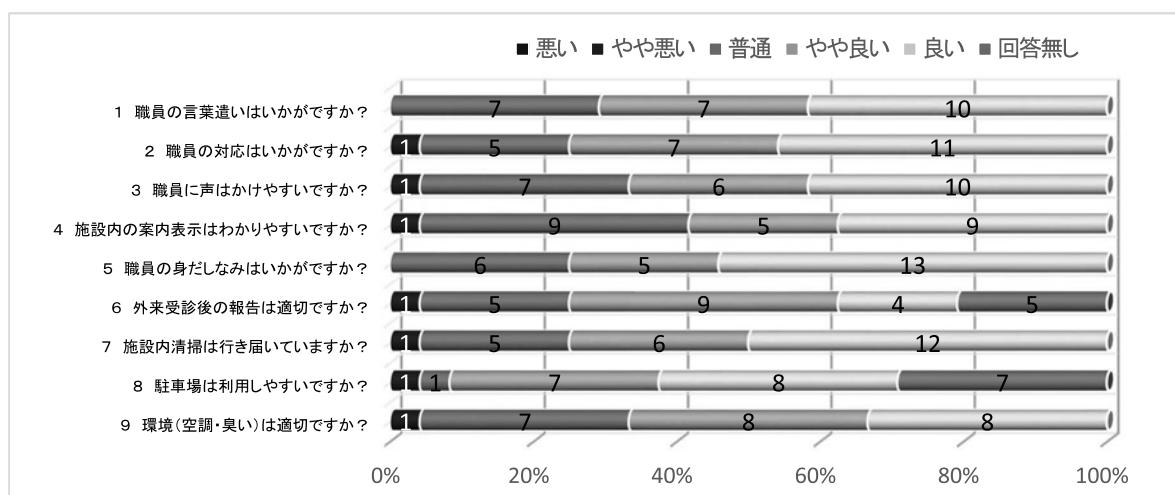
(病院入院)



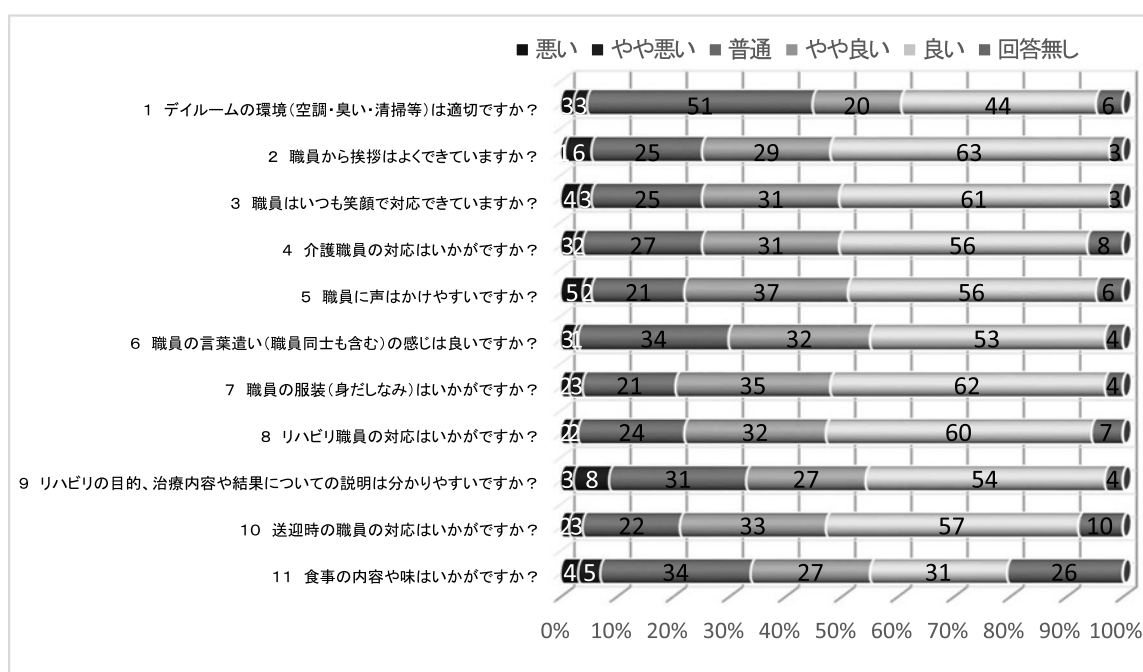
(福寿荘)



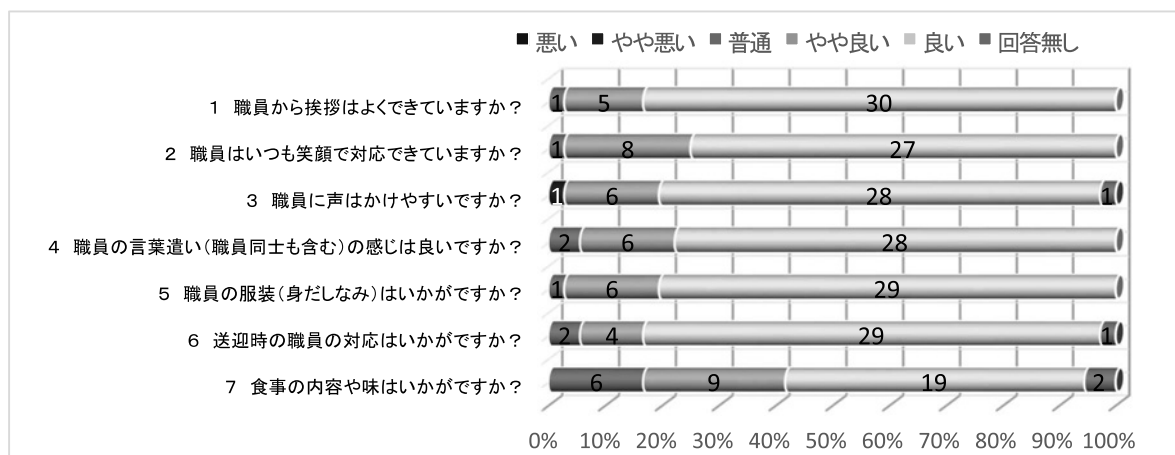
(有料老人ホームせいわ)



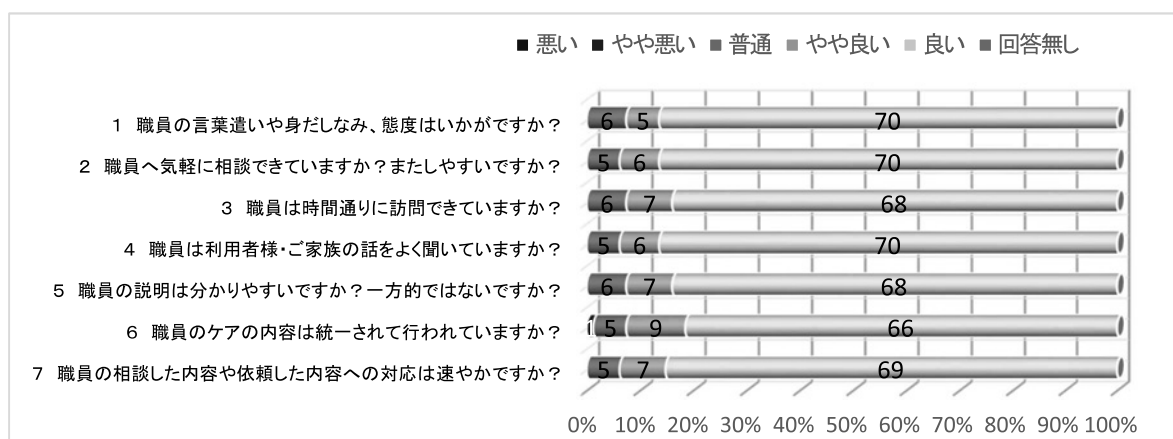
(通所リハビリせいわ)



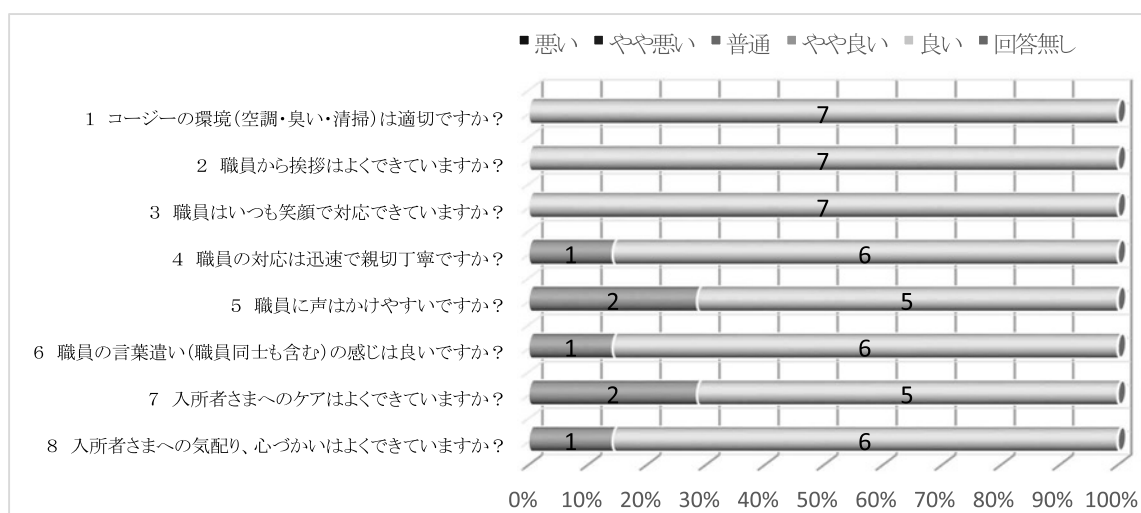
(デイサービスせいわ)



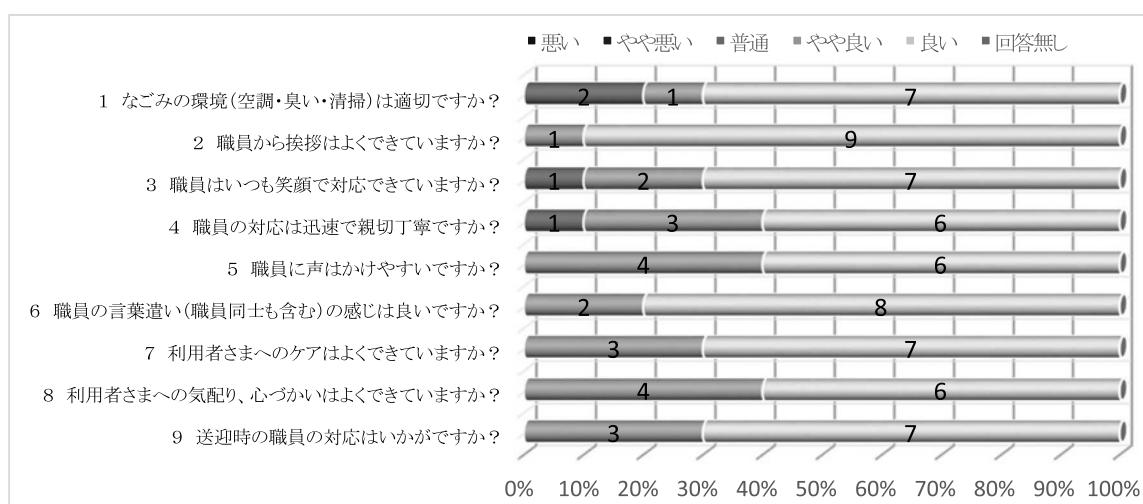
(倉敷記念訪問看護ステーション)



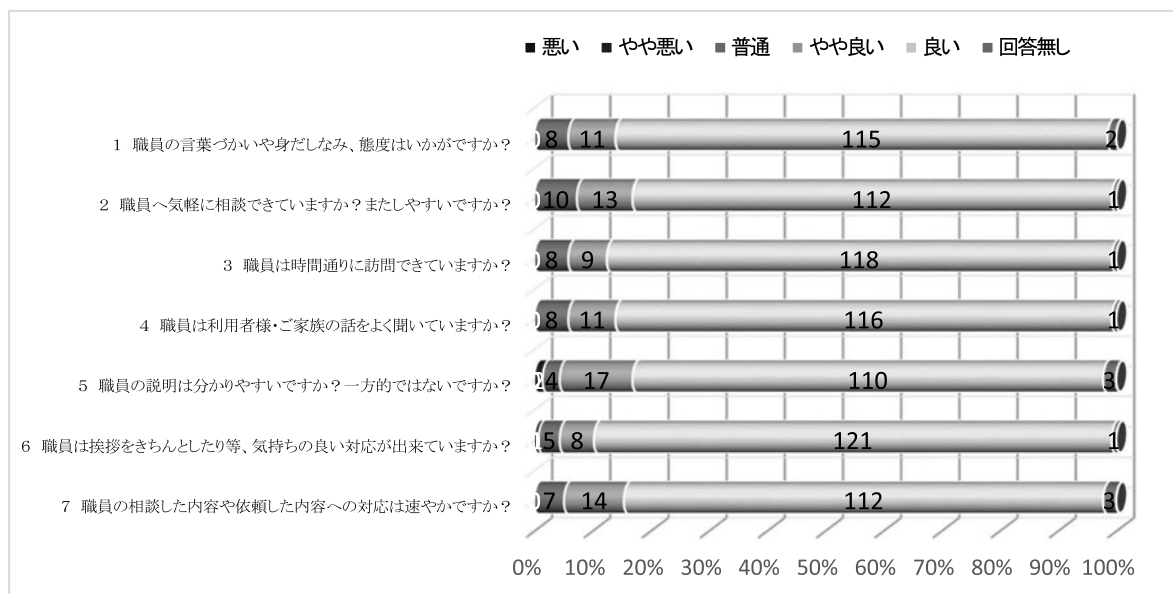
(グループホームコージー)



(小規模多機能 和)



(支援・居宅)



福利厚生委員会

職員旅行

職員旅行 7班 参加者 298名（うち同伴者19名）

<日帰り>

【兵庫】11月10日（土）宝塚歌劇団鑑賞 & 神戸フリースラン

【大阪】11月18日（日）吉本新喜劇鑑賞 & なんば・道頓堀散策

<豪華ディナー>

【岡山】10月11日（木）香洛園(1回目)

【岡山】11月22日（木）香洛園(2回目)

【岡山】01月09日（水）倉敷甲羅本店(1回目)

【岡山】01月23日（水）倉敷甲羅本店(2回目)

<2泊3日>

【東京】12月02日（日）～12月04日（火）東京フリースラン



永年勤続表彰

開催日時 12/14（金）20：00（忘年会前）

対象者 49名

勤続年数 35年 1名

関口 照代

勤続年数 25年 4名

竹下 良子

多賀 奈美恵

満處 夕子

岩下 和子

勤続年数 20年 6名

佐藤 千尋

森 久美子

吉川 大悟

本田 武

柏崎 美紀

森田 重幸

勤続年数 15年 12名

白神 智亜紀

古矢 桃代

大槻 政江

大橋 香苗

小松原 裕子

森本 健太

藤森 久仁子

富谷 富士枝

日野 洋介

宮野 裕子

齋藤 美和子

佐藤 直美

勤続年数 10年 26名

三浦 美穂子

池口 幸代

太田 由起

上原 八代美

青野 啓子

朝妻 弥生

若山 玲子

平田 裕美

片山 絵美

唐川 佳明

荒井 真

芳田 勝正

土屋 裕子

古畑 恵

山中 朋美

土屋 亜希

村上 浩代

藤田 妙香

遠藤 彩恵

石井 昌子

尾平 幸子

湯浅 麻衣

野田 雅志

古泉 ちえみ

難波 玲子

角 沙代子



忘年会

開催日時 12/14 (金) 19:00~21:30

場所 倉敷アイビースクエア フローラルコート

参加人数 232名

内容 職員による演芸 (1チーム)、くじ引き
抽選会



部・同好会等の活動補助

バレーボール部、テニス部、有酸素運動部、
ゴルフ同好会、フットサル同好会、登山同好
会、バスケットボール同好会、漁業部、ハン
ドメイド同好会、野球部



広報委員会

委員長 村瀬 賢美

1. 広報誌「SAY 和～せいわ～」

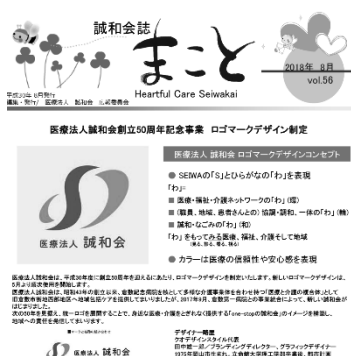
発行			トップページ
2018 年	8 月	vol.57	特集 誠和会 50 周年
	11 月	vol.58	特集 福寿荘
	12 月	vol.59	特集 倉敷記念病院「リハビリテーション・耳鼻科・皮膚科」
2019 年	3 月	vol.60	特集 倉敷記念病院「地域包括ケア病床」

2. 誠和会誌 まこと

発行			トップページ
2018 年	5 月	vol.55	平成 30 年度入職式
	8 月	vol.56	医療法人誠和会創立 50 周年記念事業 ロゴマークデザイン制定
	11 月	vol.57	第 13 回ふれあいまつり
2019 年	3 月	vol.58	忘年会&永年勤続表彰式

3. その他取り組み

	7 月～10 月	第 13 回 誠和会ふれあいまつり 実行委員（ボランティア担当） カメラ撮影隊(当日)
	12 月	誠和会忘年会 カメラ撮影隊



健康づくり教室委員会

委員長 安藤 大樹

1. 委員会の目的

地域住民の皆さまの健康づくりと会員相互の親睦を図るため、月に1回健康づくりの講座等を開催しています。

2. 健康づくり教室について

毎月第4木曜日、倉敷記念病院の医師や理学療法士などを講師に、健康や福祉、その他様々なテーマで講演を行っています。70～80代の女性を中心に、中島地区をはじめ西阿知、上富井、連島地区などから毎月約40名の方にご参加いただいています。

また、会員の皆さまには会報誌「たんぽぽ」を発行しています。

平成30年度末現在で407回の開催となりました。

「健康づくり教室」

開催日時 : 毎月第4木曜日 13:30～(約1時間)

対象者 : 地域の方、参加希望の方、どなたでも

参加費 : 無料

場所 : 福寿荘1F ホール

会員数 : 100名(平成31年3月31日現在)

(昨年度、参加していただけなかった方は除いています)



3. 健康づくり教室 平成 30 年度実績

開催日時		テーマ	講 師	参加者数
4 月	4/26(木) 13:30～ 14:30	お口の健康作り教室 ～お家でできる嚥下の体操！ 楽しく病気を予防しよう！～	在宅センター 言語聴覚士	38 名
5 月	5/24(木) 13:30～ 14:30	倉敷けんしんを受けましょう！	倉敷記念病院 健診部	35 名
6 月	6/28(木) 13:30～ 14:30	肩こり、腰痛、膝痛。さあ、どうする？	倉敷記念病院 通所リハビリ	41 名
7 月	7/26(木) 13:30～ 14:30	音楽で心、体、脳で元気♪	倉敷記念病院 リハビリテーション科 音楽療法士	41 名
8 月	8/23(木) 13:30～ 14:30	知ろう、防ごう、食中毒	外部講師 岡山医学検査センター	24 名
9 月	9/27(木) 13:30～ 14:30	訪問看護ステーションについて	倉敷記念 訪問看護ステーション	34 名
10 月	10/25(木) 13:30～ 14:30	ほっておけない 便秘の話	マスカット薬局 薬剤師	43 名
11 月	11/22(木) 13:30～ 14:30	唄おう！笑おう！動かそう！	倉敷記念病院 リハビリテーション科 音楽療法士	43 名
12 月	12/27(木) 13:30～ 14:30	シナプロジーをやってみよう	倉敷西高齢者支援センター	36 名
1 月	1/24(木) 13:30～ 14:30	市販と病院の風邪薬の違いはなに？ お酒とくすりはなぜ悪いの？	倉敷記念病院 薬剤科	41 名
2 月	2/28(木) 13:30～ 14:30	元気に食べていますか？	倉敷記念病院 医師 林 里美 先生	50 名
3 月	3/28(木) 13:30～ 14:30	肩こりの体操	倉敷記念病院 リハビリテーション科	44 名

医療法人誠和会年報

平成 30 年度 倉敷記念病院

令和元年 8 月 31 日発行

発行人 医療法人誠和会 理事長 小出尚志

編集 誠和会年報編集委員会（広報委員会・総務部）

委員長 河田真治

〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831

電話 086-465-0011 Fax 086-465-9199

倉敷記念病院
介護老人保健施設 福寿荘
誠和会在宅センター
グループホーム コージ
小規模多機能 和